

**iStorage M シリーズ  
NAS オプション ソフトウェア**

**Virtual File Platform**

**ファーストステップガイド**

## 対象製品

Virtual File Platform

6.2.0-04 以降

## 輸出時の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は、外国為替及び外国貿易法で規定される規制貨物（または役務）に該当することがあります。その場合、日本国外へ輸出する場合には日本国政府の輸出許可が必要です。

なお、輸出許可申請手続にあたり資料等が必要な場合には、お買い上げの販売店またはお近くの当社営業拠点にご相談ください。

## 商標類

Virtual File Platform は、株式会社日立製作所の登録商標です。

Kerberos は、マサチューセッツ工科大学（MIT : Massachusetts Institute of Technology）で開発されたネットワーク認証のプロトコルの名称です。

Linux は、Linus Torvalds 氏の日本およびその他の国における登録商標または商標です。

Microsoft は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Oracle と Java は、Oracle Corporation 及びその子会社、関連会社の米国及びその他の国における登録商標です。

This product includes software developed by the Apache Software Foundation (<http://www.apache.org/>).

This product includes software developed by IAIK of Graz University of Technology.

RSA および BSAFE は、米国 EMC コーポレーションの米国およびその他の国における商標または登録商標です。

UNIX は、The Open Group の米国ならびに他の国における登録商標です。

Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

File Services Manager は、米国 EMC コーポレーションの RSA BSAFE(R) ソフトウェアを搭載しています。

This product includes software developed by Ben Laurie for use in the Apache-SSL HTTP server project.

Portions of this software were developed at the National Center for Supercomputing Applications (NCSA) at the University of Illinois at Urbana-Champaign.

This product includes software developed by the University of California, Berkeley and its contributors.

This software contains code derived from the RSA Data Security Inc. MD5 Message-Digest Algorithm, including various modifications by Spyglass Inc., Carnegie Mellon University, and Bell Communications Research, Inc (Bellcore).

Regular expression support is provided by the PCRE library package, which is open source software, written by Philip Hazel, and copyright by the University of Cambridge, England. The original software is available from <ftp://ftp.csx.cam.ac.uk/pub/software/programming/pcre/>.

This product includes software developed by Ralf S. Engelschall <[rse@engelschall.com](mailto:rse@engelschall.com)> for use in the mod\_ssl project (<http://www.modssl.org/>).

This product includes software developed by Daisuke Okajima and Kohsuke Kawaguchi (<http://relaxngcc.sf.net/>).

This product includes software developed by the Java Apache Project for use in the Apache JServ servlet engine project (<http://java.apache.org/>).

This product includes software developed by Andy Clark.

その他記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標もしくは登録商標です。



## 発行

2017年8月（第3版）

# 目次

はじめに .....	15
対象読者 .....	16
マニュアルの構成 .....	16
マニュアル体系 .....	17
このマニュアルでの表記 .....	18
このマニュアルで使用する記号 .....	18
このマニュアルで使用する構文要素 .....	18
KB（キロバイト）などの単位表記について .....	18
<b>1. Virtual File Platform の概要 .....</b>	<b>19</b>
1.1 Virtual File Platform とは .....	20
1.2 リソースグループと Virtual Server .....	20
1.2.1 リソースグループ .....	21
1.2.2 Virtual Server .....	21
1.3 HVFP の運用形態の選択 .....	22
<b>2. セットアップの前に .....</b>	<b>23</b>
2.1 セットアップの前に .....	24
2.1.1 ストレージシステムの設定について .....	24
2.1.2 HVFP の設定について .....	24
2.2 セットアップ手順 .....	25
2.2.1 リソースグループのセットアップ手順 .....	25
2.2.2 Virtual Server のセットアップ手順 .....	26
<b>3. ストレージシステムを設定する .....</b>	<b>27</b>
3.1 ストレージシステムを設定する .....	28
<b>4. HVFP の管理 LAN を設定する .....</b>	<b>29</b>
4.1 HVFP の管理 LAN を設定する .....	30
<b>5. File Services Manager をインストールする .....</b>	<b>31</b>
5.1 File Services Manager をインストールする .....	32
5.1.1 キーストアファイルにインポートされた SSL の証明書のパスワード変更 .....	32

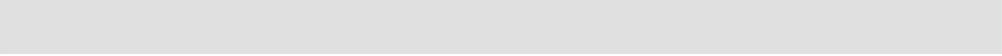
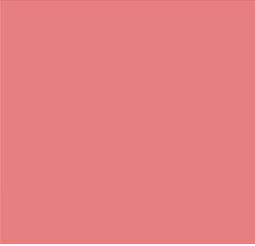
6. HVFP の環境を設定する (リソースグループを使用する場合).....	33
6.1 ノードの設定 .....	34
6.1.1 管理 IP アドレスの入力 .....	35
6.1.2 ライセンスの設定 .....	35
6.1.3 クラスタの設定 .....	35
6.1.4 管理 LAN の設定 .....	36
6.1.5 オプションの設定 .....	36
6.1.6 設定値の確認 .....	36
6.2 ネットワークの設定 .....	36
6.2.1 リンク結合の設定 .....	37
6.2.2 インターフェースの設定 .....	38
6.2.3 ルーティング情報の設定 .....	39
6.2.4 DNS の設定 .....	39
6.2.5 時刻の設定 .....	39
6.2.6 OS の再起動 .....	40
6.3 システムの設定 .....	40
6.3.1 SNMP の設定 .....	41
6.4 SSH の環境設定 .....	41
6.5 リソースグループの起動 .....	42
6.6 初期パスワードの変更 .....	43
6.6.1 File Services Manager にログインする際のパスワード変更 .....	43
6.6.2 管理サーバが HVFP に接続する際の認証パスワード変更 .....	43
6.6.3 API の管理者アカウントのパスワード変更 .....	44
7. HVFP の環境を設定する (Virtual Server を使用する場合).....	45
7.1 ノードの設定 .....	46
7.1.1 管理 IP アドレスの設定 .....	46
7.1.2 ライセンスの設定 .....	46
7.1.3 クラスタの設定 .....	46
7.1.4 管理 LAN の設定 .....	46
7.1.5 オプションの設定 .....	46
7.1.6 設定値の確認 .....	46
7.2 ネットワークの設定 .....	46
7.2.1 リンク結合の設定 .....	47
7.2.2 インターフェースの設定 .....	47
7.2.3 ルーティング情報の設定 .....	47
7.2.4 DNS の設定 .....	47
7.2.5 時刻の設定 .....	47
7.2.6 OS の再起動 .....	47
7.3 システムの設定 .....	48
7.3.1 SNMP の設定 .....	48
7.4 SSH の環境設定 .....	48
7.5 リソースグループの停止確認 .....	48
7.6 初期パスワードの変更 .....	49
7.6.1 File Services Manager にログインする際のパスワード変更 .....	49
7.6.2 管理サーバが HVFP に接続する際の認証パスワード変更 .....	49
7.6.3 API の管理者アカウントのパスワード変更 .....	50
7.7 Virtual Server の設定 .....	50
7.7.1 Virtual Server の作成 .....	50
7.7.2 Virtual Server の CPU 数, メモリ量の変更 .....	51
7.7.3 ルーティング情報の設定 .....	52
7.7.4 DNS の設定 .....	52
7.7.5 時刻の設定 .....	53

7.7.6 SNMP の設定	53
7.7.7 SSH の環境設定	53
7.7.8 Virtual Server の再起動	53
<b>8. ローカルユーザー・グループを設定する</b>	<b>55</b>
8.1 ローカルユーザー・グループを設定する	56
<b>9. サービスを設定する</b>	<b>57</b>
9.1 サービスの自動起動の設定	58
9.2 CIFS の設定	59
9.2.1 CIFS 基本設定	59
9.2.2 ローカル認証を使用する場合の設定	60
9.2.2.1 ローカル認証の設定	60
9.2.2.2 CIFS のセキュリティの設定	61
9.2.2.3 CIFS の動作の設定	61
9.2.2.4 CIFS サービスの管理者の設定	61
9.2.3 Active Directory 認証を使用する場合の設定	62
9.2.3.1 Active Directory 認証の設定	62
9.2.3.2 ユーザーマッピングの設定	62
9.2.3.3 CIFS のセキュリティの設定	63
9.2.3.4 CIFS の動作の設定	63
9.2.3.5 CIFS サービスの管理者の設定	63
9.2.4 アクセスログの設定	63
9.3 NFS の設定	63
9.4 FTP の設定	64
9.5 SFTP の設定	64
9.6 SSH の設定	64
<b>10. ファイルシステム構築と共有作成</b>	<b>67</b>
10.1 ファイルシステムを構築し、CIFS の共有を作成する	68
10.1.1 ファイルシステムと共有の基本設定	69
10.1.2 CIFS 共有のアクセス権に関する設定	69
10.1.2.1 CIFS 共有のアクセス権に関する設定	69
10.1.2.2 共有ディレクトリのアクセス権に関する設定	69
10.1.3 File Snapshots の設定	70
10.1.3.1 スケジュールの設定	70
10.1.3.2 File Snapshots の基本設定	70
10.1.4 WORM の設定	70
10.1.5 ファイルシステムの属性の設定	70
10.1.5.1 CIFS 共有の設定	71
10.1.5.2 ファイルシステムの設定	71
10.1.5.3 ストライピングの設定	71
10.2 ファイルシステムを構築し、NFS の共有を作成する	71
10.2.1 ファイルシステムと共有の基本設定	72
10.2.2 NFS 共有のアクセス権に関する設定	72
10.2.2.1 NFS 共有のアクセス権に関する設定	72
10.2.2.2 共有ディレクトリの権限の設定	72
10.2.3 File Snapshots の設定	72
10.2.4 WORM の設定	73
10.2.5 ファイルシステムの属性の設定	73
10.2.5.1 ファイルシステムの設定	73
10.2.5.2 ストライピングの設定	73
10.3 ファイルシステムを構築し、CIFS、NFS の共有を作成する	73

10.3.1	ファイルシステムと共有の基本設定	73
10.3.2	CIFS,NFS 共有のアクセス権に関する設定	74
10.3.2.1	CIFS 共有のアクセス権に関する設定	74
10.3.2.2	NFS 共有のアクセス権に関する設定	74
10.3.2.3	共有ディレクトリの権限の設定	74
10.3.3	File Snapshots の設定	74
10.3.4	WORM の設定	74
10.3.5	ファイルシステムの属性の設定	74
<b>11.</b>	<b>Quota 管理を設定する</b>	<b>75</b>
11.1	ファイルシステムごとの Quota の管理	76
11.2	サブツリー Quota の管理	76
<b>12.</b>	<b>システム設定情報ファイルをバックアップする</b>	<b>77</b>
12.1	システム設定情報ファイルをバックアップする	78
<b>付録 A</b>	<b>パラメータシート (リソースグループ)</b>	<b>81</b>
A.1	リソースグループのセットアップを行う際の大項目	83
A.2	LU	84
A.3	ノード	85
A.4	ネットワーク	86
A.5	システム	91
A.6	SSH	93
A.7	ローカルグループ	94
A.8	ローカルユーザー	95
A.9	サービスの自動起動	96
A.10	CIFS	97
A.11	NFS	102
A.12	FTP	103
A.13	SFTP	104
A.14	CIFS 共有	105
A.15	NFS 共有	114
A.16	CIFS, NFS 共有	120
A.17	Quota	129
A.17.1	ファイルシステムごとの Quota	129
A.17.2	サブツリー Quota	132
A.18	パスワード	135
<b>付録 B</b>	<b>パラメータシート (Virtual Server)</b>	<b>137</b>
B.1	Virtual Server のセットアップを行う際の大項目	139
B.2	LU	140
B.3	ノード	142
B.4	ネットワーク	143
B.5	システム	148
B.6	SSH	150
B.7	Virtual Server	151
B.8	ローカルグループ	158
B.9	ローカルユーザー	159

B.10 サービスの自動起動 .....	160
B.11 CIFS .....	161
B.12 NFS .....	166
B.13 FTP .....	167
B.14 SFTP .....	168
B.15 CIFS 共有 .....	169
B.16 NFS 共有 .....	178
B.17 CIFS, NFS 共有 .....	184
B.18 Quota .....	193
B.18.1 ファイルシステムごとの Quota .....	193
B.18.2 サブツリー Quota .....	196
B.19 パスワード .....	199

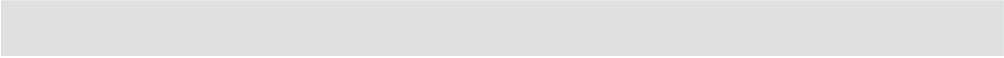
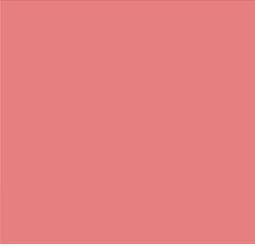




## 目次

図 1-1: HVFP のシステムの概要	20
図 1-2: リソースグループ	21
図 1-3: Virtual Server	22
図 6-1: イントロダクションページ	34
図 6-2: ノードの設定ページ	35
図 6-3: [System Setup Menu] ページ (Setting Type : network)	37
図 6-4: [Network & System Configuration] ダイアログの表示	37
図 6-5: [Processing Node] サブウィンドウ	40
図 6-6: [System Setup Menu] ページ (Setting Type : system)	41
図 6-7: [Browse Cluster Status] ページ ([Resource Group Status] 表示)	42
図 6-8: [Cluster Management] ダイアログの表示	43
図 7-1: [Browse Cluster Status] ページ ([Resource Group Status] 表示)	48
図 7-2: [Cluster Management] ダイアログの表示	49
図 7-3: [Virtual Server 作成] ダイアログ	50
図 7-4: Virtual Server 作成	51
図 7-5: Virtual Server 停止	52
図 7-6: Virtual Server 再起動	53
図 9-1: [Access Protocol Configuration] ダイアログ [List of Services] ページ	58
図 9-2: [Access Protocol Configuration] ダイアログの表示	59
図 9-3: [Select Authentication Mode] ページ	60
図 10-1: [ファイルシステム構築と共有作成] ダイアログ	68
図 10-2: [ファイルシステム構築と共有作成] ダイアログの表示	68
図 12-1: [Backup Configuration] ダイアログの表示	78
図 12-2: [Backup Configuration] ダイアログ	78
図 12-3: [Save All System Settings] ページ	79
図 12-4: 確認ダイアログ	79





# 表目次

表 A-1: リソースグループのセットアップを行う際の大項目	83
表 A-2: HVFP で使用する LU	84
表 A-3: 管理 LAN	85
表 A-4: ライセンス	85
表 A-5: クラスタ	85
表 A-6: リンク集約	86
表 A-7: リンク交代	87
表 A-8: インタフェース	88
表 A-9: ルーティング情報	89
表 A-10: DNS	90
表 A-11: 時刻	90
表 A-12: SNMP	91
表 A-13: SSH	93
表 A-14: ローカルグループ	94
表 A-15: ローカルユーザー	95
表 A-16: サービスの自動起動	96
表 A-17: CIFS(Basic)	97
表 A-18: CIFS(Local Authentication)	97
表 A-19: CIFS(Active Directory Authentication)	97
表 A-20: CIFS(User mapping)	98
表 A-21: CIFS(Security)	100
表 A-22: CIFS(Performance)	101
表 A-23: CIFS(Administration)	101
表 A-24: CIFS( アクセスログ )	101
表 A-25: NFS	102
表 A-26: FTP	103
表 A-27: SFTP	104
表 A-28: CIFS 共有 (基本項目)	105
表 A-29: CIFS 共有 (アクセス制御)	106
表 A-30: CIFS 共有 (File Snapshots)	109
表 A-31: CIFS 共有 (WORM)	111
表 A-32: CIFS 共有 (アドバンスド)	112
表 A-33: NFS 共有 (基本項目)	114
表 A-34: NFS 共有 (アクセス制御)	115

表 A-35: NFS 共有 (File Snapshots) .....	117
表 A-36: NFS 共有 (WORM) .....	119
表 A-37: NFS 共有 (アドバンスド) .....	119
表 A-38: CIFS, NFS 共有 (基本項目) .....	120
表 A-39: CIFS, NFS 共有 (アクセス制御) .....	121
表 A-40: CIFS, NFS 共有 (File Snapshots) .....	124
表 A-41: CIFS, NFS 共有 (WORM) .....	126
表 A-42: CIFS, NFS 共有 (アドバンスド) .....	127
表 A-43: ファイルシステムごとの Quota .....	129
表 A-44: ファイルシステムごとの Quota (ユーザ) .....	130
表 A-45: ファイルシステムごとの Quota (グループ) .....	131
表 A-46: サブツリー Quota (ディレクトリ) .....	132
表 A-47: サブツリー Quota (デフォルト Quota, および, ユーザーまたはグループ) .....	133
表 A-48: キーストアファイルにインポートされた SSL の証明書のパスワード .....	135
表 A-49: File Services Manager にログインする際のパスワード .....	135
表 A-50: 管理サーバが HVFP に接続する際の認証パスワード .....	135
表 A-51: API の管理者アカウントのパスワード .....	135
表 B-1: Virtual Server のセットアップを行う際の大項目 .....	139
表 B-2: HVFP で使用する LU .....	140
表 B-3: 管理 LAN .....	142
表 B-4: ライセンス .....	142
表 B-5: クラスタ .....	142
表 B-6: リンク集約 .....	143
表 B-7: リンク交代 .....	144
表 B-8: インタフェース .....	145
表 B-9: ルーティング情報 .....	146
表 B-10: DNS .....	147
表 B-11: 時刻 .....	147
表 B-12: SNMP .....	148
表 B-13: SSH .....	150
表 B-14: Virtual Server .....	151
表 B-15: Virtual Server のルーティング情報 .....	153
表 B-16: Virtual Server の DNS .....	154
表 B-17: Virtual Server の SNMP .....	155
表 B-18: Virtual Server の SSH .....	157
表 B-19: ローカルグループ .....	158
表 B-20: ローカルユーザー .....	159
表 B-21: サービスの自動起動 .....	160
表 B-22: CIFS(Basic) .....	161
表 B-23: CIFS(Local Authentication) .....	161
表 B-24: CIFS(Active Directory Authentication) .....	161
表 B-25: CIFS(User mapping) .....	162
表 B-26: CIFS(Security) .....	164
表 B-27: CIFS(Performance) .....	165
表 B-28: CIFS(Administration) .....	165
表 B-29: CIFS( アクセスログ ) .....	165

表 B-30: NFS	166
表 B-31: FTP	167
表 B-32: SFTP	168
表 B-33: CIFS 共有 (基本項目)	169
表 B-34: CIFS 共有 (アクセス制御)	170
表 B-35: CIFS 共有 (File Snapshots)	173
表 B-36: CIFS 共有 (WORM)	175
表 B-37: CIFS 共有 (アドバンスド)	176
表 B-38: NFS 共有 (基本項目)	178
表 B-39: NFS 共有 (アクセス制御)	179
表 B-40: NFS 共有 (File Snapshots)	181
表 B-41: NFS 共有 (WORM)	183
表 B-42: NFS 共有 (アドバンスド)	183
表 B-43: CIFS, NFS 共有 (基本項目)	184
表 B-44: CIFS, NFS 共有 (アクセス制御)	185
表 B-45: CIFS, NFS 共有 (File Snapshots)	188
表 B-46: CIFS, NFS 共有 (WORM)	190
表 B-47: CIFS, NFS 共有 (アドバンスド)	191
表 B-48: ファイルシステムごとの Quota	193
表 B-49: ファイルシステムごとの Quota (ユーザ)	194
表 B-50: ファイルシステムごとの Quota (グループ)	195
表 B-51: サブツリー Quota (ディレクトリ)	196
表 B-52: サブツリー Quota (デフォルト Quota, および, ユーザーまたはグループ)	197
表 B-53: キーストアファイルにインポートされた SSL の証明書のパスワード	199
表 B-54: File Services Manager にログインする際のパスワード	199
表 B-55: 管理サーバが HVFP に接続する際の認証パスワード	199
表 B-56: API の管理者アカウントのパスワード	199





# はじめに

このマニュアルは、Virtual File Platform (HVFP) をセットアップする前に検討しておいていただきたいこと、および、セットアップの手順について説明しています。

- 対象読者
- マニュアルの構成
- マニュアル体系
- このマニュアルでの表記
- このマニュアルで使用する記号
- このマニュアルで使用する構文要素
- KB (キロバイト) などの単位表記について

## 対象読者

このマニュアルは、HVFP を運用・管理する方（システム管理者）にお読みいただくことを前提に説明しています。

また、次の知識をお持ちであることを前提に説明しています。

- ストレージシステムに関する基本的な知識
- ネットワークに関する基本的な知識
- ファイル共有サービスに関する基本的な知識
- SAN に関する基本的な知識
- CIFS に関する基本的な知識
- NFS に関する基本的な知識
- UNIX に関する基本的な知識
- Windows に関する基本的な知識
- WWW ブラウザーに関する基本的な知識

## マニュアルの構成

このマニュアルは、次に示す章と付録から構成されています。

章	内容
1. Virtual File Platform の概要	HVFP の特長や機能概要について説明しています。
2. セットアップの前に	セットアップの前に理解または検討しておいていただきたいことについて説明しています。
3. ストレージシステムを設定する	ストレージシステムの設定方法について説明しています。
4. HVFP の管理 LAN を設定する	HVFP の管理 LAN を設定する手順を説明しています。
5. File Services Manager をインストールする	File Services Manager のインストール手順を説明しています。
6. HVFP の環境を設定する（リソースグループを使用する場合）	HVFP 運用形態としてリソースグループを使用する場合の環境設定について説明しています。
7. HVFP の環境を設定する（Virtual Server を使用する場合）	HVFP 運用形態として Virtual Server を使用する場合の環境設定について説明しています。
8. ローカルユーザー・グループを設定する	ローカルユーザー・グループを設定する手順を説明しています。
9. サービスを設定する	サービスを設定する手順を説明しています。
10. ファイルシステム構築と共有作成	ファイルシステム構築と共有作成の手順を説明しています。
11. Quota 管理を設定する	Quota 管理を設定する手順について説明しています。
12. システム設定情報ファイルをバックアップする	システム設定情報ファイルをバックアップする手順について説明しています。
A. パラメータシート（リソースグループ）	HVFP の運用形態としてリソースグループを使用する場合のパラメータシートを示しています。
B. パラメータシート（Virtual Server）	HVFP の運用形態として Virtual Server を使用する場合のパラメータシートを示しています。

# マニュアル体系

HVFP のマニュアル体系を次に示します。

マニュアル名	内容
Virtual File Platform ファーストステップガイド (IF301) (このマニュアル)	HVFP をセットアップする前に検討しておいていただきたいこと、および、セットアップの手順について説明しています。
Virtual File Platform システム構成ガイド (IF302)	HVFP を運用するために、最初にお読みいただくマニュアルです。HVFP の運用を開始する前に理解または検討しておいていただきたいことや、外部サーバの環境設定などについて説明しています。
Virtual File Platform セットアップガイド (IF303)	HVFP のセットアップ方法について説明しています。仮想サーバで HVFP を運用する場合は、「仮想サーバ環境セットアップガイド」(IF304) をお読みください。
Virtual File Platform 仮想サーバ環境セットアップガイド (IF304)	HVFP での Virtual Server のセットアップ方法について説明しています。
Virtual File Platform 仮想サーバ環境セットアップガイド別紙 (IF318)	HVFP における Virtual Server の性能に関する説明をしています。
Virtual File Platform ユーザーズガイド (IF305)	HVFP を運用するために必要な手順や GUI リファレンスなどを説明しています。
Virtual File Platform ファイルアクセス (CIFS/NFS) ユーザーズガイド (IF306)	CIFS または NFS クライアントから、HVFP の CIFS サービスまたは NFS サービスを利用するに当たって、事前に知っておいていただきたいことや、注意する必要があることについて説明しています。
Virtual File Platform ファイルアクセス (Quota) ユーザーズガイド (IF307)	ファイルシステムやディレクトリに Quota を設定する際に、事前に知っておいていただきたいことや、注意する必要があることについて説明しています。
Virtual File Platform トラブルシューティングガイド (IF308)	HVFP の障害対策を説明しています。
Virtual File Platform トラブルシューティングガイド別紙 (IF309)	HVFP のソフトウェア障害の回復手順について説明しています。
Virtual File Platform インストールガイド (IF310)	HVFP のインストール方法について説明しています。
Virtual File Platform コマンドリファレンス (IF311)	HVFP で使用できるコマンドの文法について説明しています。
Virtual File Platform API リファレンス (IF312)	HVFP の API の使用方法について説明しています。
Virtual File Platform メッセージリファレンス (IF313)	HVFP のメッセージについて説明しています。
Virtual File Platform メッセージリファレンス別紙 (IF314)	HVFP の SNMP Trap にて通知されるメッセージについて説明しています。
Virtual File Platform ESMPRO 通報設定 (IF315)	ESMPRO と連携して通報を行うための設定方法について説明しています。
Virtual File Platform BackupRestore 機能補足資料 (NetBackup) (IF316)	NetBackup のマニュアルの理解を補助するためのものです。

マニュアル名	内容
Virtual File Platform システム 動作情報のグラフ化手順書 (IF317)	HVFP のシステム動作情報をグラフ化する手順について説明しています。

## このマニュアルでの表記

このマニュアルでは、製品の名称を省略して表記しています。このマニュアルでの表記と、製品の正式名称または意味を次の表に示します。

このマニュアルでの表記	製品名称または意味
Active Directory	Active Directory(R)
HVFP	Virtual File Platform
Windows	Microsoft(R) Windows(R) Operating System

## このマニュアルで使用する記号

このマニュアルでは、次に示す記号を使用しています。

記号	意味
[ ]	ボタン、キーボードのキーなどを示します。 (例) [システム設定] ページ [OK] ボタン [Enter] キー
< >	可変値であることを示します。 (例) <ホスト名>.<ポート番号> 実際のホスト名が「host0」、ポート番号が「1024」の場合、「host0.1024」と指定することを示します。

## このマニュアルで使用する構文要素

このマニュアルで使用する構文要素（設定値やファイル名などに指定できる値）の種類を、次のように定義します。

種類	定義
英字	A ~ Z a ~ z
数字	0 ~ 9
英数字	A ~ Z a ~ z 0 ~ 9

注 すべて半角で指定してください。

## KB（キロバイト）などの単位表記について

1KB（キロバイト）、1MB（メガバイト）、1GB（ギガバイト）、1TB（テラバイト）、1PB（ペタバイト）はそれぞれ 1,024 バイト、1,024<sup>2</sup> バイト、1,024<sup>3</sup> バイト、1,024<sup>4</sup> バイト、1,024<sup>5</sup> バイトです。

# Virtual File Platform の概要

この章では、Virtual File Platform (HVFP) の特長や機能概要について説明します。  
また、HVFP の運用形態の種類と、運用形態を選択するときに留意することについて説明します。

- [1.1 Virtual File Platform とは](#)
- [1.2 リソースグループと Virtual Server](#)
- [1.3 HVFP の運用形態の選択](#)

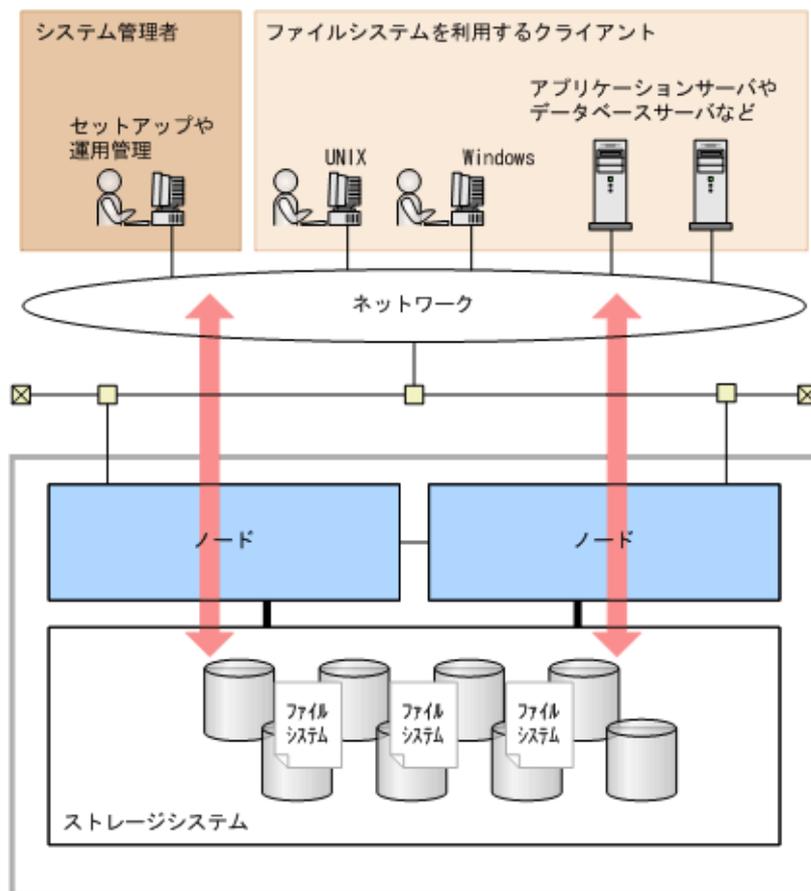
## 1.1 Virtual File Platform とは

Virtual File Platform (HVFP) とは、プラットフォームの異なるクライアントがデータを共有するためのサービスを提供するシステムです。ノードと呼ばれるファイルサーバ部分と、データを集約して格納するためのストレージ部分で構成され、ノード上のネットワークポートを介してクライアントにファイルシステムサービスを提供します。

HVFP のシステム管理者は、管理コンソールから、システムのセットアップ、運用状況の監視、設定変更、障害監視、データのバックアップやリストアなどを行います。

HVFP のシステムの概要を次の図に示します。

図 1-1：HVFP のシステムの概要



HVFP の詳細については、「システム構成ガイド」(IF302) の「Virtual File Platform の概要」を参照してください。

HVFP の運用形態にはリソースグループと Virtual Server の 2 種類があります。リソースグループと Virtual Server を同時に使用することはできません。HVFP のセットアップを実施する前に HVFP の運用形態を決定してください。

次節でリソースグループと Virtual Server について説明します。

## 1.2 リソースグループと Virtual Server

リソースグループと Virtual Server, それぞれの特徴について説明します。なお、リソースグループと Virtual Server を同時に使用することはできません。リソースグループを使用する場合は、

Virtual Server を作成しないでください。Virtual Server を使用する場合は、リソースグループが停止していることを確認してください。

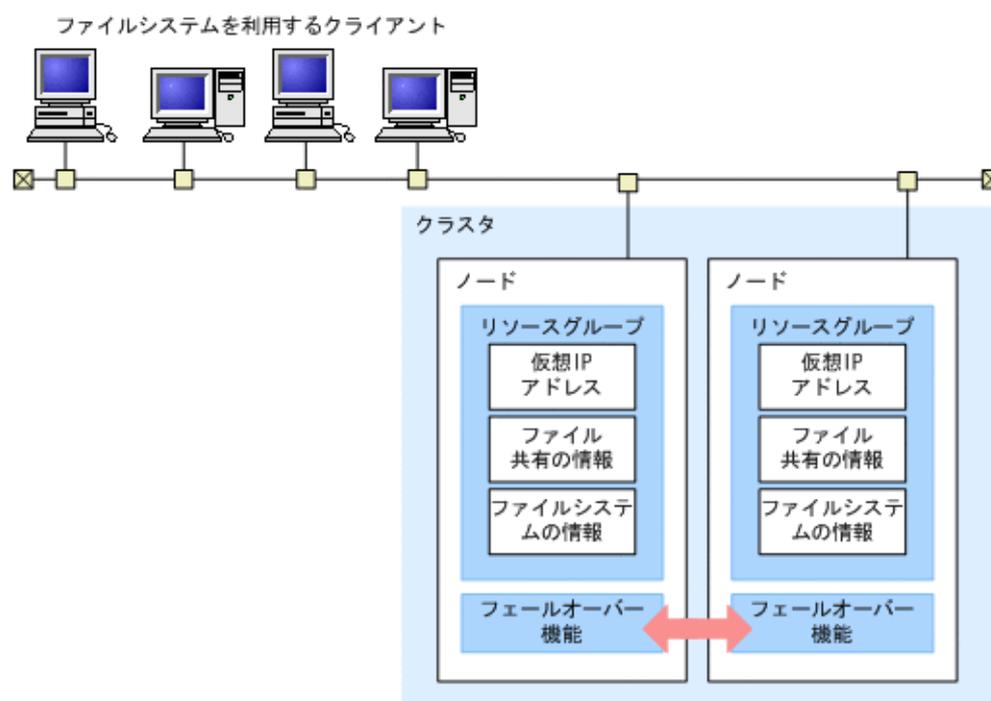
## 1.2.1 リソースグループ

リソースグループはクラスタを構成するノード上に1つずつ（システムで2つ）稼働し、リソースグループごとに仮想 IP アドレスの情報、ファイルシステムの情報、NFS 共有設定および CIFS 共有設定の情報などを1つのグループとして管理します。

ノードに障害が発生した場合、リソースグループはもう一方の正常なノードにフェールオーバーします。HVFP では、フェールオーバーすることで、サービスを継続して提供しながら障害回復やリプレースなどの保守作業を行うことができます。

リソースグループでは、クラスタで1つのシステムを一括して管理するため、ネットワークやユーザー認証などの環境をノードやリソースグループごとに分離することはできません。

図 1-2：リソースグループ



## 1.2.2 Virtual Server

HVFP では Virtual Server と呼ばれる仮想サーバを作成できる機能をサポートしています。複数の Virtual Server を構築することで、異なるファイルサーバで運用されていた複数のシステムを集約して管理できます。

作成できる Virtual Server の数は、ノードのメモリー量によって異なります。詳細は「仮想サーバ環境セットアップガイド」(IF304) の下記を参照してください。

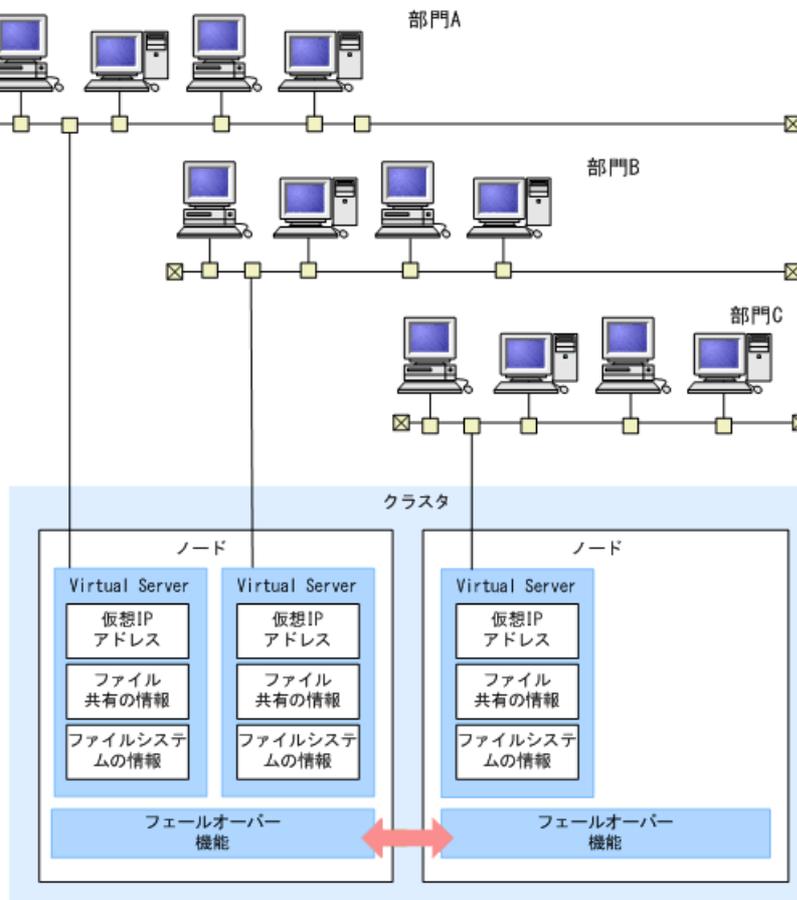
- ・「仮想サーバ環境セットアップガイド」(IF304)

Virtual Server の各種上限値

各種上限値

ノードに障害が発生した場合、障害が発生したノードで稼働している Virtual Server はもう一方の正常なノードにフェールオーバーします。HVFP では、フェールオーバーすることで、サービスを継続して提供しながら障害回復やリプレースなどの保守作業を行うことができます。

図 1-3 : Virtual Server



## 1.3 HVFP の運用形態の選択

リソースグループは、クラスタで1つのシステムを一括して管理するため、ネットワークやユーザー認証などの環境をノードやリソースグループごとに分離することはできません。一方、Virtual Server は、Virtual Server ごとに独立したシステムを構築することができます。



**ヒント** クラスタで、ネットワークやユーザー認証などの環境が1つの場合は、HVFP の運用形態としてリソースグループを選択してください。

リソースグループは、ノードの CPU、メモリーなどのリソースを1つのリソースグループで使用します。一方、Virtual Server はノードの CPU、メモリーなどのリソースを複数の Virtual Server で使用します。このため、HVFP の運用形態を Virtual Server とした場合、NFS、CIFS のアクセス性能に影響を与える可能性があります。



**ヒント** HVFP の運用形態として Virtual Server を選択する場合は、NFS、CIFS のアクセスに高い性能を必要としないことを確認してください。

## セットアップの前に

この章では、セットアップの前に理解または検討しておいていただきたいことについて説明します。

- [2.1 セットアップの前に](#)
- [2.2 セットアップ手順](#)

## 2.1 セットアップの前に

システム管理者が、HVFP のセットアップを行う前に決定しておくべきことを次に示します。

### 2.1.1 ストレージシステムの設定について

「3. ストレージシステムを設定する」でストレージシステムの設定を行う前に下記を決定してください。

1. プールの RAID タイプを決定してください。



**注意**

- RAID タイプによって、I/O 性能が異なります。I/O 性能を考慮のうえ、RAID タイプを決定してください。
- HVFP のセットアップ完了後に、クラスタ構成やファイルシステムなどに関する設定情報を格納する共有 LU を作成したプールの再構築を行うと（共有 LU が削除または破壊された場合）、HVFP のクリアインストールが必要になることがあります。

2. HVFP で使用する LU を設計してください。HVFP で使用する LU には次の 3 種類があります。
  - クラスタ構成やファイルシステムなどに関する設定情報を格納する共有 LU（70GB 以上）
  - Virtual Server を使用する場合に Virtual Server の OS を格納する Virtual Server OS LU（50GB 以上）
  - ファイルシステムに使用するユーザー LU（130MB 以上）



**注意** スナップショット機能を使用する場合、システム構成ガイド（IF302）の下記を参照のうえ、差分格納デバイスの容量設計を行ってください。差分格納デバイスの容量が小さいと、差分格納デバイスがあふれ、障害の原因となる可能性があります。

- システム構成ガイド（IF302）  
HVFP のバックアップ運用  
ファイルスナップショット機能の運用について

### 2.1.2 HVFP の設定について

1. HVFP の運用形態（リソースグループまたは Virtual Server）を決定してください。



**注意** リソースグループと Virtual Server の両方を起動することはできません。

2. ハートビートポートのネットワークアドレスを決定してください。ハートビートポートのネットワークアドレスとして指定できるものを次に示します。
  - 10.0.1.0
  - 192.168.1.0
  - 192.168.234.0
  - 172.23.212.0
  - 10.197.182.0



**注意** ハートビートポートのネットワークアドレスは、HVFP のセットアップ完了後に変更することができません。変更が必要な場合は、HVFP のクリアインストールが必要になりますので、事前に確認の上、セットアップを行ってください。

3. BMC ポートの IP アドレス、および、管理ポートの IP アドレスを決定してください。



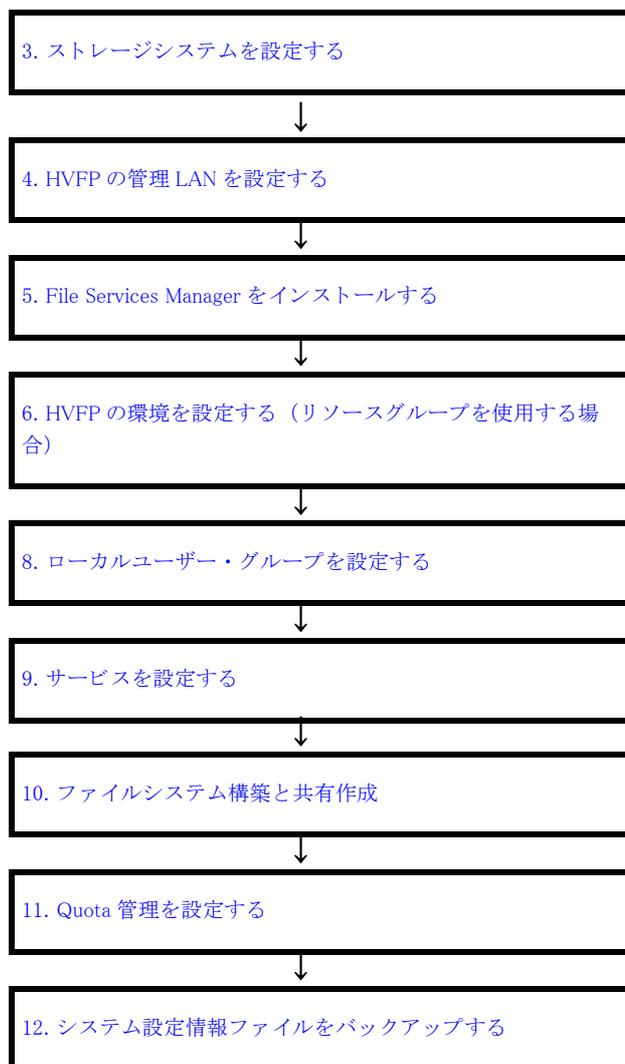
**注意** BMC ポートのネットワークアドレスは、管理ポートのネットワークアドレスと同じにする必要があります。

## 2.2 セットアップ手順

HVFP のセットアップ手順を説明します。HVFP のセットアップ手順は、HVFP の運用形態がリソースグループの場合と Virtual Server の場合で異なります。

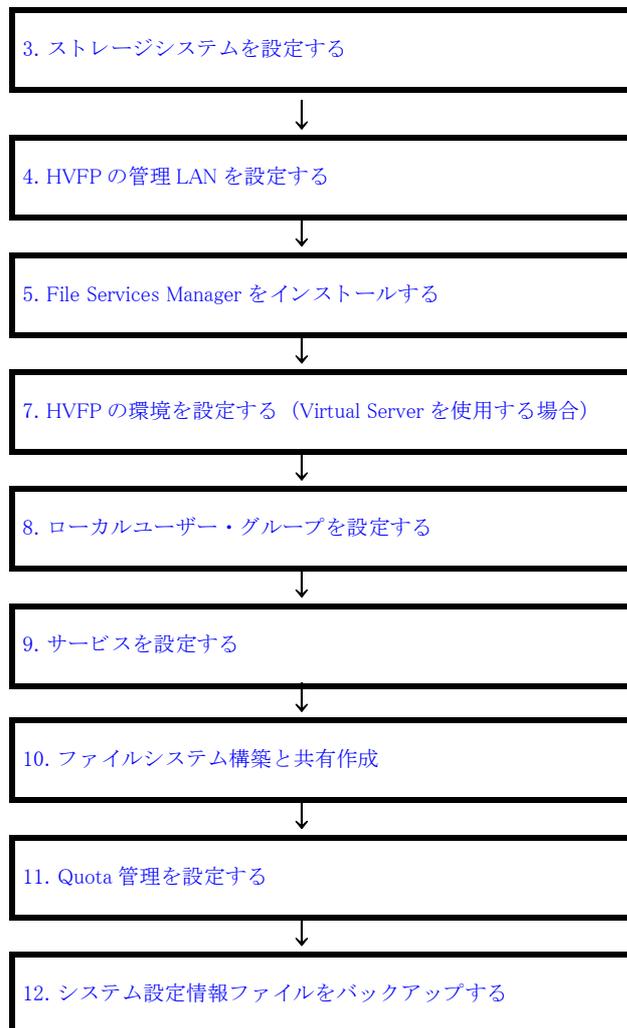
### 2.2.1 リソースグループのセットアップ手順

HVFP の運用形態がリソースグループの場合のセットアップ手順を次に示します。本書の該当する章を参照し、「A パラメータシート (リソースグループ)」に必要事項を記入のうえ、セットアップを実施してください。



## 2.2.2 Virtual Server のセットアップ手順

HVFP の運用形態が Virtual Server の場合のセットアップ手順を次に示します。本書の該当する章を参照し、「B パラメータシート (Virtual Server)」に必要事項を記入のうえ、セットアップを実施してください。



# ストレージシステムを設定する

この章では、ストレージシステムの設定方法について説明します。

この章は、HVFP の運用形態がリソースグループ、Virtual Server、どちらの場合もお読みください。

## □ 3.1 ストレージシステムを設定する

## 3.1 ストレージシステムを設定する

HVFP のセットアップを実施する前にストレージシステムを設定する必要があります。「取扱説明書」の下記を参照して、プールの構築、および、LU の作成を行ってください。

- 「iStorage M シリーズ Nh4b/Nh4c/Nh8b/Nh8c NAS オプション取扱説明書」
  - 設置・接続・設定の手順
    - ディスクアレイ装置設定確認
    - Nh8b/Nh8c 8 パス構成時のディスクアレイ装置設定
    - Nhxb/Nhxc 4 パス構成時のディスクアレイ装置設定

# HVFP の管理 LAN を設定する

この章では、HVFP の管理 LAN を設定する手順を説明します。

この章は、HVFP の運用形態がリソースグループ、Virtual Server、どちらの場合もお読みください。

## □ [4.1 HVFP の管理 LAN を設定する](#)

## 4.1 HVFP の管理 LAN を設定する

HVFP の管理ポートの IP アドレス、ネットマスク、デフォルトゲートウェイ、BMC ポートの IP アドレス、および、保守ポートの IP アドレスを「取扱説明書」の下記を参照して設定してください。

- ・「iStorage M シリーズ Nh4b/Nh8b/Nh4c/Nh8c NAS オプション 取扱説明書」  
システム構築  
IP アドレスの設定



**注意** BMC ポートのネットワークアドレスは、管理ポートのネットワークアドレスと同じにする必要があります。

---

# File Services Manager をインストールする

この章では、File Services Manager のインストール手順を説明します。

この章は、HVFP の運用形態がリソースグループ、Virtual Server、どちらの場合もお読みください。

□ [5.1 File Services Manager をインストールする](#)

## 5.1 File Services Manager をインストールする

HVFP の GUI を使用するためには、管理サーバに File Services Manager をインストールする必要があります。

「システム構成ガイド」(IF302) の下記を参照して File Services Manager をインストールしてください。

- 「システム構成ガイド」(IF302)

File Services Manager のインストールと環境設定

File Services Manager をインストール・アンインストールする

### 5.1.1 キーストアファイルにインポートされた SSL の証明書のパスワード変更

File Services Manager のインストールが完了したあと、キーストアファイル (jssecacerts) にインポートされた SSL の証明書の初期パスワード (changeit) を変更する必要があります。管理サーバで次のコマンドを実行してください。

```
<Command Suite共通コンポーネントのインストールフォルダ>%bin%hcmdskeytool -  
storepasswd -keystore <Command Suite共通コンポーネントのインストールフォルダ>  
%jdk%jre%lib%security%jssecacerts -storepass <現在のパスワード (changeit) >  
-new <新しいパスワード>
```

# HVFP の環境を設定する（リソースグループを使用する場合）

この章では、HVFP 運用形態としてリソースグループを使用する場合の環境設定について説明します。本章に記載された順番に設定を行ってください。

この章は、HVFP の運用形態がリソースグループの場合にお読みください。HVFP の運用形態が Virtual Server の場合は「[7. HVFP の環境を設定する（Virtual Server を使用する場合）](#)」へ進んでください。

- 6.1 ノードの設定
- 6.2 ネットワークの設定
- 6.3 システムの設定
- 6.4 SSH の環境設定
- 6.5 リソースグループの起動
- 6.6 初期パスワードの変更

## 6.1 ノードの設定

File Services Manager を使用して HVFP の環境を設定します。File Services Manager にログインし、設定ウィザードを起動する手順を次に示します。

1. WWW ブラウザーで次の URL を指定します。

管理サーバと管理クライアント間の通信に SSL を使用しているかどうかで、指定形式が異なります。

`http://<管理サーバのIPアドレスまたはホスト名>:23015/FileServicesManager/`  
(非SSLの場合)

`https://<管理サーバのIPアドレスまたはホスト名>:23016/FileServicesManager/`  
(SSLの場合)

指定例

`http://example:23015/FileServicesManager/` (非 SSL の場合)

`https://example:23016/FileServicesManager/` (SSL の場合)

2. 表示された画面でユーザー名とパスワードを指定してログインします。
  - ユーザー名: `System`
  - パスワード: `manager`



**注意** 不正なアクセスを防止するため、セットアップ後に必ずパスワードを変更してください。パスワードを変更したり、System アカウント以外のアカウントを追加したりする手順については、「ユーザーズガイド」(IF305) を参照してください。

初回設定時には、自動的に設定ウィザードが起動します。手動で設定ウィザードを起動する場合は、グローバルタスクバーエリアの [起動] から [設定ウィザード] を選択します。設定ウィザードが起動されると [1. イントロダクション] ページが表示されるので、[次へ>] ボタンをクリックします。

図 6-1: イントロダクションページ



[2. ノードの設定] ページが表示されます。

## 6.1.1 管理 IP アドレスの入力

設定ウィザードの [2. ノードの設定] ページでクラスタの node0, node1 に割り当てられている管理 IP アドレスを入力します。

1. [2. ノードの設定] ページで次の情報を入力して [次へ>] ボタンをクリックします。
  - 管理 IP アドレス 1 (クラスタの node0 に割り当てられている IP アドレス)
  - 管理 IP アドレス 2 (クラスタの node1 に割り当てられている IP アドレス)
  - 管理サーバがノードに接続する際の認証パスワード (初期パスワードは「manager」)

図 6-2: ノードの設定ページ

The screenshot shows the '2. ノードの設定' (2. Node Settings) page of the NEC File Services Manager configuration wizard. The page title is 'NEC File Services Manager - 設定ウィザード'. A breadcrumb trail at the top lists steps from 1 to 9, with '2. ノードの設定' highlighted. Below the title, a message states 'Processing Nodeの追加または設定の編集を行います。' (Adding or editing Node processing). The main form area is titled '2. ノードの設定' and contains the following fields:

- '\*管理IPアドレス1:' with the value '192.168.2.17' entered.
- '管理IPアドレス2:' with the value '192.168.2.18' entered. A note below this field reads: '(注意: クラスタ構成が定義されていない場合は、IPアドレスを必ず指定してください。)' (Note: If the cluster configuration is not defined, please specify the IP address.)
- '\*パスワード:' with a masked password '\*\*\*\*\*' entered.

A legend at the bottom left indicates '\* 必須項目' (Required item). At the bottom right, there are navigation buttons: '<戻る' (Back), '次へ>' (Next), 'キャンセル' (Cancel), and 'ヘルプ' (Help).

2. 確認画面が表示されるので [次へ>] ボタンをクリックします。[3. ライセンスの設定] ページが表示されます。

## 6.1.2 ライセンスの設定

設定ウィザードの [3. ライセンスの設定] ページでライセンスの設定を行います。

1. [3. ライセンス設定] ページで, [ライセンス設定] ボタンをクリックします。
2. [ライセンス設定] ダイアログでライセンスを設定して, [OK] ボタンをクリックします。
  - テキストボックスにライセンスキーを入力します。
  - ライセンスキーファイルでの登録はできません。
3. 確認画面でチェックボックスを選択して [確認] ボタンをクリックします。
4. [3. ライセンス設定] ページで, [次へ>] ボタンをクリックします。[4. クラスタの設定] ページが表示されます。

## 6.1.3 クラスタの設定

設定ウィザードの [4. クラスタの設定] ページでクラスタの設定を行います。ハートビートポートのネットワークアドレスとして指定できるものは「2.1.2 HVFP の設定について」を参照してください。

1. [4. クラスタの設定] ページで、次の情報を指定して [次へ>] ボタンをクリックします。
  - クラスタ名
  - Physical Node ホスト名
  - ハートビートポートのネットワークアドレス (変更が必要な場合)
  - 共有 LU に使用する LU (70GB 以上)



**注意** ハートビートポートのネットワークアドレスは、セットアップ完了後に変更できません。  
変更が必要な場合は、クリアインストールが必要になりますので注意してください。

## 6.1.4 管理 LAN の設定

設定ウィザードの [5. ネットワークの設定] ページで管理 LAN の設定を行います。

1. [5. ネットワークの設定] ページで、次の情報を指定して [次へ>] ボタンをクリックします。
  - 仮想 IP アドレス (必要な場合)
  - デフォルトゲートウェイ



**注意** 通常は、仮想 IP を設定する必要はありません。仮想 IP アドレスが設定されている場合、管理 LAN の障害を検知すると、障害が発生したノードで稼働しているリソースグループはフェールオーバーします。不要なフェールオーバーを避けるため、何らかの用途がない場合は管理 LAN (mng0) に仮想 IP を設定しないでください。

仮想 IP アドレスの用途例

- データアクセス用途で使用する場合
- スタンバイノードの管理 LAN に仮想 IP 設定を行う場合 ([「6.2.2 インターフェースの設定」](#) 参照)



**注意** データアクセスはフロントエンド LAN を使用することを推奨します。

## 6.1.5 オプションの設定

設定ウィザードの [6. オプションの設定] ページが表示されますが、ここでは何も設定せずに次へ進みます。DNS、時刻、ユーザー認証の設定はフロントエンド LAN の設定後に行います。

1. [6. オプションの設定]、次の項目にチェックして [次へ>] ボタンをクリックします。
  - カスタム設定 (DNS 設定、時刻の設定、ユーザー認証の設定はチェックしないでください)

## 6.1.6 設定値の確認

設定ウィザードの [7. 確認] ページに表示された情報を確認し、[確認] ボタンをクリックします。

設定ウィザードの [8. システムの設定] ページが表示され、設定が開始されます。

設定ウィザードの [9. 完了] ページで [閉じる] ボタンをクリックします。

## 6.2 ネットワークの設定

[Network & System Configuration] ダイアログの [System Setup Menu] ページ (Setting Type : network) で、ネットワークの設定を行います。

図 6-3 : [System Setup Menu] ページ (Setting Type : network)



[Network & System Configuration] ダイアログは、[< Physical Node >] サブウィンドウの [設定] タブの [アドバンスド] サブタブで、[ネットワークまたはシステム設定] をクリックすると表示されます。

図 6-4 : [Network & System Configuration] ダイアログの表示



各ポートに設定する IP アドレスの用途と注意事項については、「システム構成ガイド」(IF302) の「ネットワーク構成」を参照してください。

## 6.2.1 リンク結合の設定

HVFP では、リンク結合機能として、リンク集約、リンク交代、およびこれらを併用する二段階リンク結合を利用できます。

## リンク集約

リンク集約とは、複数の物理ポートを集約し、集約したポートを同時に利用する機能です。リンク集約を構成することで、通信に使用できる帯域を増やせます。また、一部のポートにリンク障害が発生しても、ほかのポートで処理を継続できます。

リンク集約の機能を用いた場合でもスイッチを冗長構成とすることができますが、その場合、スイッチ側でその機能をサポートしている必要があります。

## リンク交代

リンク交代とは、2つのポートをグループ化し、障害に備えて片方のポートを待機させる機能です。ハードウェア障害（スイッチまたは NIC の障害）が発生すると、自動的にポートが切り替わり、待機していたポートで処理を継続できます。

## 二段階リンク結合

リンク集約を使用して構成した仮想ポートを含む2つのポートに対してリンク交代を設定する機能です。リンク集約とリンク交代を併用することで、通信に使用できる帯域を増やししながら、リンク障害およびハードウェア障害のどちらにも対応できるため、HVFPでは、二段階リンク結合を利用してネットワークを構築することを推奨します。二段階リンク結合を使用する場合は、クライアントとHVFPとの通信を安定させるために、必ずタグ付きVLANを併用してください。

データポートにリンク結合を設定する場合は、次の手順を行います。

1. [Network & System Configuration] ダイアログの [System Setup Menu] ページ (Setting Type : network) で、[Trunking Setup] をクリックします。
2. 「ユーザーズガイド」(IF305) の下記を参照して、データポートのリンク結合を設定してください。

。 「ユーザーズガイド」(IF305)

GUI リファレンス

[Network & System Configuration] ダイアログ

[List of Trunking Configurations] ページ

## 6.2.2 インターフェースの設定

[Interface Management] ページでインターフェース情報の設定を行います。インターフェースに仮想 IP アドレスを設定した場合、仮想 IP アドレスはリソースグループ起動後に設定されます。

1. [Network & System Configuration] ダイアログの [System Setup Menu] ページ (Setting Type : network) で、[Interface Management] をクリックします。
2. 「ユーザーズガイド」(IF305) の下記を参照して、インターフェース情報を設定してください。

。 「ユーザーズガイド」(IF305)

GUI リファレンス

[Network & System Configuration] ダイアログ



**注意** アクティブ-スタンバイ構成（片ノードでのみストレージサービスを提供する運用形態）の場合、アクティブノードとスタンバイノードの双方にフロントエンド LAN 指定\*で仮想 IP アドレスを設定して下さい。スタンバイノードに仮想 IP アドレスを設定しない場合、スタンバイノードの CIFS/NFS/FTP の一部設定、ならびに設定変更ができず、フェールオーバー時に想定した動作とならない可能性があります。

注\* : なお、何らかの都合でスタンバイノードのフロントエンド LAN に仮想 IP アドレスを設定できない場合は、スタンバイノードの管理 LAN に仮想 IP アドレスを設定することで代替可能です。ただし、管理 LAN に仮想 IP アドレスを設定した場合、下記にご注意いただく必要があります。

- ・ 管理 LAN の障害でフェールオーバーが発生します。
- ・ フェールオーバーにより仮想 IP アドレスがノード間を移動するため、管理 LAN の仮想 IP アドレス経由でコマンドを投入すると、意図しないノードに投入する可能性があります。



**注意** DNS サーバ、NTP サーバなどの外部サーバがフロントエンド LAN にある場合、必ずそのフロントエンド LAN のデータポートに固有 IP アドレスを設定してください。

## 6.2.3 ルーティング情報の設定

ルーティング情報を設定する場合は、次の手順を行います。

1. [Network & System Configuration] ダイアログの [System Setup Menu] ページ (Setting Type : network) で、[Routing Setup] をクリックします。
2. 「ユーザズガイド」(IF305) の下記を参照して、ルーティング情報を設定してください。
  - 「ユーザズガイド」(IF305)

GUI リファレンス

[Network & System Configuration] ダイアログ

[List of Routings] ページ

## 6.2.4 DNS の設定

DNS の情報を設定する場合は、次の手順を行います。

1. [Network & System Configuration] ダイアログの [System Setup Menu] ページ (Setting Type : network) で、[DNS, NIS, LDAP Setup] をクリックします。
2. 「ユーザズガイド」(IF305) の下記を参照して、DNS の情報を設定してください。
  - 「ユーザズガイド」(IF305)

GUI リファレンス

[Network & System Configuration] ダイアログ

[DNS, NIS, LDAP Setup] ページ



**注意** DNS の情報を設定した場合、OS の再起動が必要です。「6.2.5 時刻の設定」を実施後、「6.2.6 OS の再起動」を参照して OS を再起動してください。

## 6.2.5 時刻の設定

NTP サーバの情報とタイムゾーンを設定する場合は、次の手順を行います。

1. [Network & System Configuration] ダイアログの [System Setup Menu] ページ (Setting Type : network) で、[Time Setup] をクリックします。
2. 「ユーザズガイド」(IF305) の下記を参照して、NTP サーバの情報とタイムゾーンを設定してください。
  - 「ユーザズガイド」(IF305)

GUI リファレンス

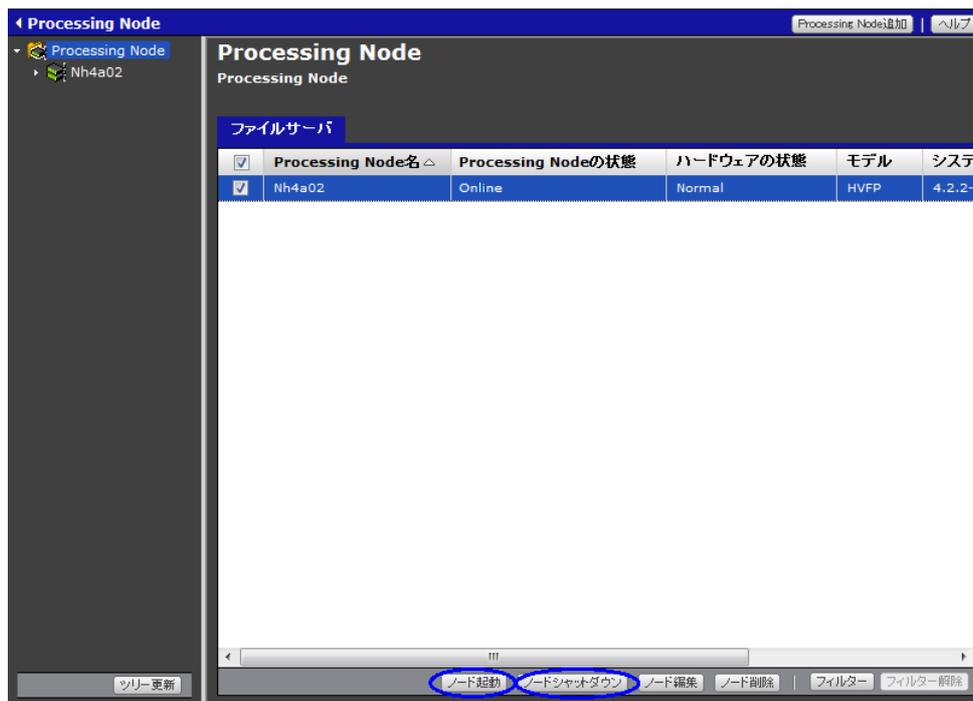


注意 NTP サーバの情報とタイムゾーンを設定した場合、OS の再起動が必要です。「6.2.6 OS の再起動」を参照して OS を再起動してください。

## 6.2.6 OS の再起動

DNS 情報の設定、または、時刻の設定を行った場合、[Processing Node] サブウィンドウで、OS の再起動を行います。

図 6-5: [Processing Node] サブウィンドウ



OS を再起動する手順を次に示します。

1. [Processing Node] サブウィンドウで、OS を再起動する Processing Node を選択します。
2. [Processing Node] サブウィンドウの [ノードシャットダウン] をクリックし、Processing Node を停止します。
3. しばらく待ってから、[Processing Node] サブウィンドウの [ノード起動] をクリックし、Processing Node を起動します。

## 6.3 システムの設定

[Network & System Configuration] ダイアログの [System Setup Menu] ページ (Setting Type : system) で、システムの設定を行います。

図 6-6 : [System Setup Menu] ページ (Setting Type : system)



### 6.3.1 SNMP の設定

ESMPRO と連携して HVFP を監視する場合、SNMPv2 を使用します。ESMPRO との連携については、「ESMPRO 通報設定」(IF315) を参照してください。

SNMPv2 の設定は [Network & System Configuration] ダイアログ [Setting Type] ページ ([system] 表示) の、[SNMP Setup]、および、[Edit System File] で行います。SNMPv2 を使用する場合の設定手順の詳細については、「ユーザーズガイド」(IF305) の下記を参照してください。

- ・「ユーザーズガイド」(IF305)
  - システムを監視する
  - SNMPv2 を使用する

なお、SNMPv3 を使用する場合の設定手順は、「ユーザーズガイド」(IF305) の下記を参照してください。

- ・「ユーザーズガイド」(IF305)
  - システムを監視する
  - SNMPv3 を使用する

## 6.4 SSH の環境設定

システムに障害が発生した場合、復旧にコマンドを使用する必要があります。コマンドを使用するために SSH の環境設定をノード 0、ノード 1 それぞれで行ってください。SSH の環境設定は、「ユーザーズガイド」(IF305) の下記を参照してください。

- ・「ユーザーズガイド」(IF305)
  - コマンドや GUI の操作環境を設定する

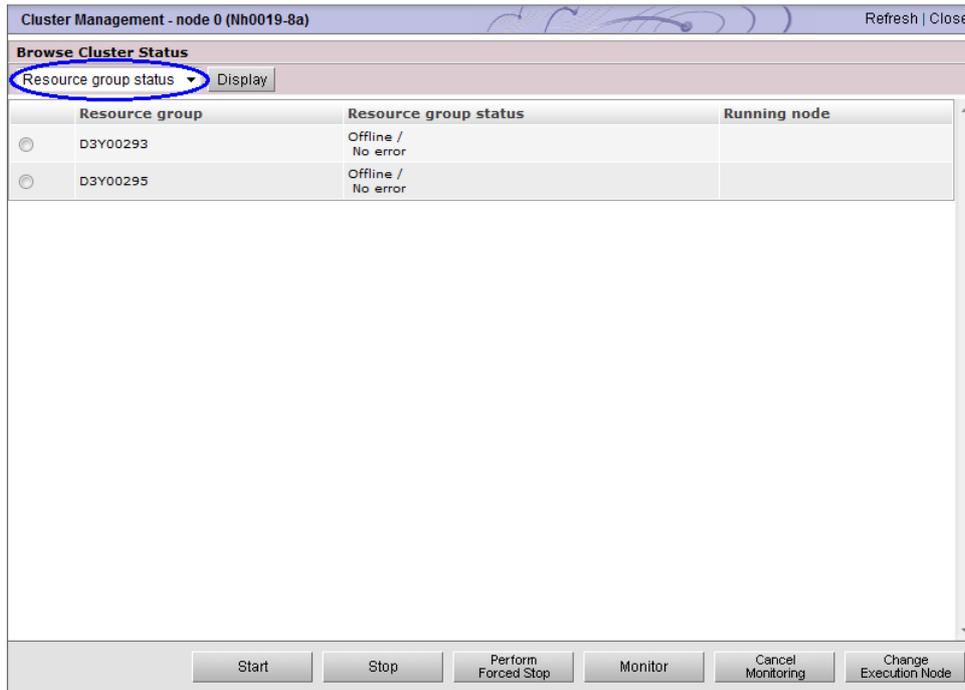


注意 SSH の環境設定を行っていないと、障害で File Services Manager が使用できなくなった場合、コマンドで復旧することができません。

## 6.5 リソースグループの起動

HVFP 運用形態としてリソースグループを使用する場合の環境設定が完了したら、[Cluster Management] ダイアログの [Browse Cluster Status] ページ ([Resource Group Status] 表示) で、リソースグループを起動します。

図 6-7 : [Browse Cluster Status] ページ ([Resource Group Status] 表示)



[Cluster Management] ダイアログは、[< Physical Node >] サブウィンドウの [設定] タブの [アドバンスド] サブタブで、[クラスタ管理] をクリックすると表示されます。

図 6-8 : [Cluster Management] ダイアログの表示



リソースグループを起動する手順を次に示します。

1. [Cluster Management] ダイアログの [Browse Cluster Status] ページ ([Resource Group Status] 表示) で, [Resource Group Status] が [Offline] となっているリソースグループを選択, [Start] をクリックし, リソースグループを起動します。
2. 手順 1 で [Resource Group Status] が [Online] になったことを確認し, もう一方のリソースグループも同様の手順で起動します。



ヒント 「6.1.4 管理 LAN の設定」で管理 LAN のポートに仮想 IP アドレスを設定した場合, リソースグループは自動で起動されるので, ここで起動する必要はありません。

## 6.6 初期パスワードの変更

初期パスワードを変更してください。

### 6.6.1 File Services Manager にログインする際のパスワード変更

File Services Manager にログインする際のパスワードを初期値 (manager) から変更してください。File Services Manager にログインする際のパスワードの変更については、「ユーザーズガイド」(IF305) の下記を参照してください

- ・「ユーザーズガイド」(IF305)  
GUI リファレンス  
[パスワード変更] ダイアログ

### 6.6.2 管理サーバが HVFP に接続する際の認証パスワード変更

管理サーバが HVFP に接続する際のパスワードを初期値 (manager) から変更してください。管理サーバが HVFP に接続する際のパスワードの変更については、「コマンドリファレンス」(IF311) の下記を参照してください

- 「コマンドリファレンス」 (IF311)  
    コマンドリファレンス  
        hnasmpasswd

### 6.6.3 API の管理者アカウントのパスワード変更

API の管理者アカウントのパスワードを初期値 (chang3me!) から変更してください。API の管理者アカウントのパスワードを変更する手順は、「API リファレンス」 (IF312) の下記を参照してください

- 「API リファレンス」 (IF312)  
    リソース  
        APIAccount  
        APIAccount リソース  
            POST メソッドで API の管理者アカウントのパスワードを変更する

# HVFP の環境を設定する（Virtual Server を使用する場合）

この章では、HVFP 運用形態として Virtual Server を使用する場合の環境設定について説明します。本章に記載された順番に設定を行ってください。

この章は、HVFP の運用形態が Virtual Server の場合にお読みください。HVFP の運用形態がリソースグループの場合は「[9. サービスを設定する](#)」へ進んでください。

- [7.1 ノードの設定](#)
- [7.2 ネットワークの設定](#)
- [7.3 システムの設定](#)
- [7.4 SSH の環境設定](#)
- [7.5 リソースグループの停止確認](#)
- [7.6 初期パスワードの変更](#)
- [7.7 Virtual Server の設定](#)

## 7.1 ノードの設定

File Services Manager を使用して HVFP の環境を設定します。File Services Manager にログインし、設定ウィザードを起動する手順は、「6.1 ノードの設定」を参照してください。

### 7.1.1 管理 IP アドレスの設定

設定ウィザードの [2. ノードの設定] ページで管理 IP アドレスの設定を行います。手順は「6.1.1 管理 IP アドレスの入力」を参照してください。

### 7.1.2 ライセンスの設定

設定ウィザードの [3. ライセンスの設定] ページでライセンスの設定を行います。手順は「6.1.2 ライセンスの設定」を参照してください。

### 7.1.3 クラスタの設定

設定ウィザードの [4. クラスタの設定] ページでクラスタの設定を行います。手順は「6.1.3 クラスタの設定」を参照してください。

### 7.1.4 管理 LAN の設定

設定ウィザードの [5. ネットワークの設定] ページで管理 LAN の設定を行います。

1. [5. ネットワークの設定] ページで、次の情報を指定して [次へ>] ボタンをクリックします。
  - 。 デフォルトゲートウェイ



**注意** HVFP 運用形態として Virtual Server を使用する場合は、管理 LAN の仮想 IP アドレスを設定しないでください。

---

### 7.1.5 オプションの設定

設定ウィザードの [6. オプションの設定] ページが表示されますが、ここでは何も設定せずに次へ進みます。DNS、時刻、ユーザー認証の設定はフロントエンド LAN の設定後に行います。

1. [6. オプションの設定]、次の項目にチェックして [次へ>] ボタンをクリックします。
  - 。 カスタム設定 (DNS 設定、時刻の設定、ユーザー認証の設定はチェックしないでください)

### 7.1.6 設定値の確認

設定ウィザードの [7. 確認] ページに表示された情報を確認し、[確認] ボタンをクリックします。

設定ウィザードの [8. システムの設定] ページが表示され、設定が開始されます。

設定ウィザードの [9. 完了] ページで [閉じる] ボタンをクリックします。

## 7.2 ネットワークの設定

[Network & System Configuration] ダイアログの [System Setup Menu] ページ (Setting Type : network) で、ネットワークの設定を行います。

[Network & System Configuration] ダイアログは、[< Physical Node >] サブウィンドウの [設定] タブの [アドバンスド] サブタブで、[ネットワークまたはシステム設定] をクリックすると表示されます。

各ポートに設定する IP アドレスの用途と注意事項については、「システム構成ガイド」(IF302) の「ネットワーク構成」を参照してください。

## 7.2.1 リンク結合の設定

データポートにリンク結合を設定する場合は、「6.2.1 リンク結合の設定」を参照してください。

## 7.2.2 インターフェースの設定

[Interface Management] ページでインターフェース情報の設定を行います。

1. [Network & System Configuration] ダイアログの [System Setup Menu] ページ (Setting Type : network) で、[Interface Management] をクリックします。
2. 「ユーザーズガイド」(IF305) の下記を参照して、インターフェース情報を設定してください。
  - 「ユーザーズガイド」(IF305)

GUI リファレンス

[Network & System Configuration] ダイアログ

[List of Interfaces] ページ



注意 HVFP 運用形態として Virtual Server を使用する場合は、仮想 IP アドレスを設定しないでください。

---

## 7.2.3 ルーティング情報の設定

ルーティング情報を設定する場合は、「6.2.3 ルーティング情報の設定」を参照してください。

## 7.2.4 DNS の設定

DNS の情報を設定する場合は、「6.2.4 DNS の設定」を参照してください。



注意 DNS の情報を設定した場合、OS の再起動が必要です。「7.2.5 時刻の設定」を実施後、「7.2.6 OS の再起動」を参照して OS を再起動してください。

---

## 7.2.5 時刻の設定

NTP サーバの情報とタイムゾーンを設定する場合は、「6.2.5 時刻の設定」を参照してください。



注意 NTP サーバの情報を設定した場合、OS の再起動が必要です。「7.2.6 OS の再起動」を参照して OS を再起動してください。

---

## 7.2.6 OS の再起動

DNS 情報の設定、または、時刻の設定を行った場合、OS の再起動を行います。手順は「6.2.6 OS の再起動」を参照してください。

## 7.3 システムの設定

[Network & System Configuration] ダイアログの [System Setup Menu] ページ (Setting Type : system) で、システムの設定を行います。

### 7.3.1 SNMP の設定

SNMP を設定する場合は、「6.3.1 SNMP の設定」を参照してください。

## 7.4 SSH の環境設定

システムに障害が発生した場合、復旧にコマンドを使用する必要があります。コマンドを使用するために SSH の環境設定をノード 0、ノード 1 それぞれで行ってください。コマンドを使用するための SSH の環境設定は、「6.4 SSH の環境設定」を参照してください。

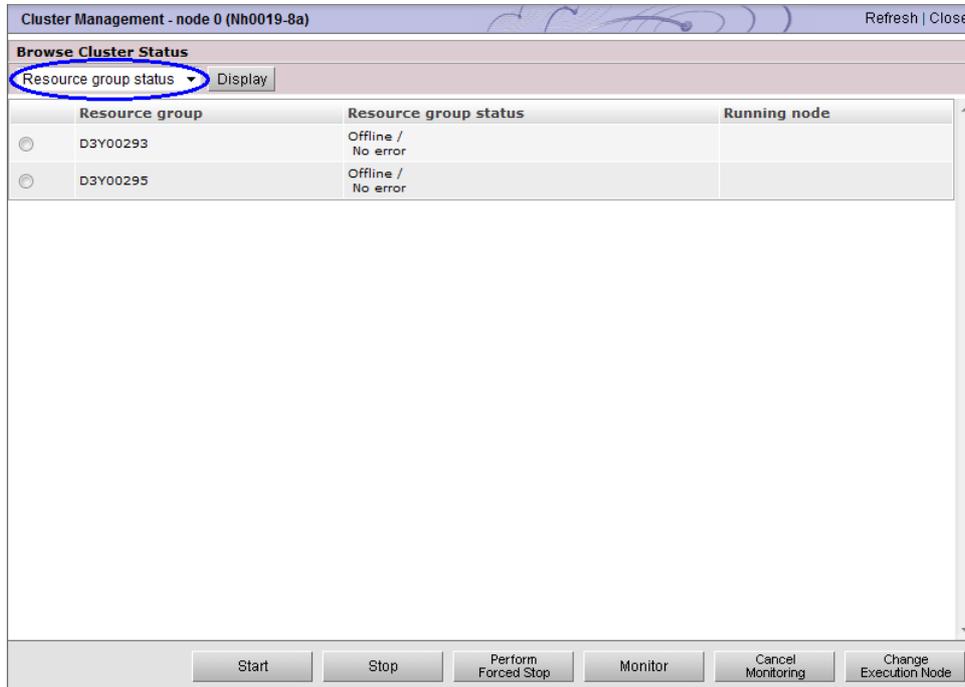


注意 SSH の環境設定を行っていないと、障害で File Services Manager が使用できなくなった場合、コマンドで復旧することができません。

## 7.5 リソースグループの停止確認

HVFP 運用形態として Virtual Server を使用する場合、リソースグループは停止している必要があります。[Cluster Management] ダイアログの [Browse Cluster Status] ページ ([Resource Group Status] 表示) で、リソースグループが停止していることを確認してください。

図 7-1 : [Browse Cluster Status] ページ ([Resource Group Status] 表示)



[Cluster Management] ダイアログは、[< Physical Node >] サブウィンドウの [設定] タブの [アドバンスド] サブタブで、[クラスタ管理] をクリックすると表示されます。

図 7-2 : [Cluster Management] ダイアログの表示



リソースグループが起動している場合は、次の手順でリソースグループを停止してください。

1. [Cluster Management] ダイアログの [Browse Cluster Status] ページ ([Resource Group Status] 表示) で、[Resource Group Status] が [Online] となっているリソースグループを選択し、[Stop] をクリックし、リソースグループを停止します。
2. 手順 1 で [Resource Group Status] が [Offline] になったことを確認し、もう一方のリソースグループも同様の手順で停止します。



**ヒント** リソースグループが起動していた場合、「7.1.4 管理 LAN の設定」で管理 LAN のポートに仮想 IP アドレスを設定した可能性があります。HVFP 運用形態として Virtual Server を使用する場合、管理 LAN のポートに仮想 IP アドレスを設定する必要はありません。管理 LAN のポートの仮想 IP アドレスを削除してください。

## 7.6 初期パスワードの変更

初期パスワードを変更してください。

### 7.6.1 File Services Manager にログインする際のパスワード変更

File Services Manager にログインする際のパスワードを初期値 (manager) から変更してください。File Services Manager にログインする際のパスワードの変更については、「6.6.1 File Services Manager にログインする際のパスワード変更」を参照してください。

### 7.6.2 管理サーバが HVFP に接続する際の認証パスワード変更

管理サーバが HVFP に接続する際のパスワードを初期値 (manager) から変更してください。管理サーバが HVFP に接続する際のパスワードの変更については、「6.6.2 管理サーバが HVFP に接続する際の認証パスワード変更」を参照してください。

## 7.6.3 APIの管理者アカウントのパスワード変更

APIの管理者アカウントのパスワードを変更してください。APIの管理者アカウントのパスワードの変更については、「6.6.3 APIの管理者アカウントのパスワード変更」を参照してください。

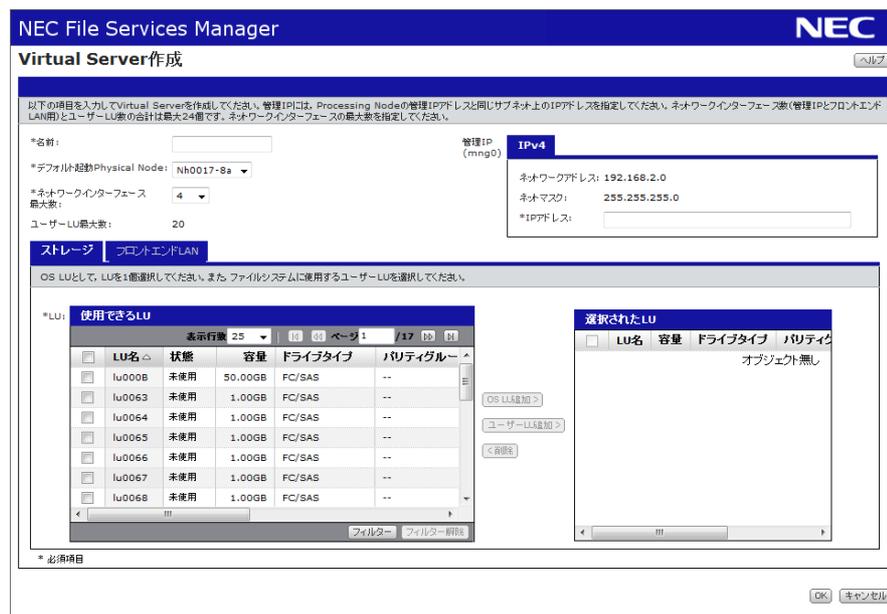
## 7.7 Virtual Serverの設定

Virtual Serverを作成し、必要な設定を行う手順について説明します。

### 7.7.1 Virtual Serverの作成

[Virtual Server 作成] ダイアログで、Virtual Serverを作成します。

図 7-3: [Virtual Server 作成] ダイアログ



[Virtual Server 作成] ダイアログは、[< Processing Node >] サブウィンドウの [Virtual Server] タブで [作成] をクリックすると表示されます。

図 7-4 : Virtual Server 作成



Virtual Server の設定については、「ユーザーズガイド」(IF305) の下記を参照してください。

- ・「ユーザーズガイド」(IF305)  
GUI リファレンス  
[Virtual Server 作成] ダイアログ

## 7.7.2 Virtual Server の CPU 数, メモリ量の変更

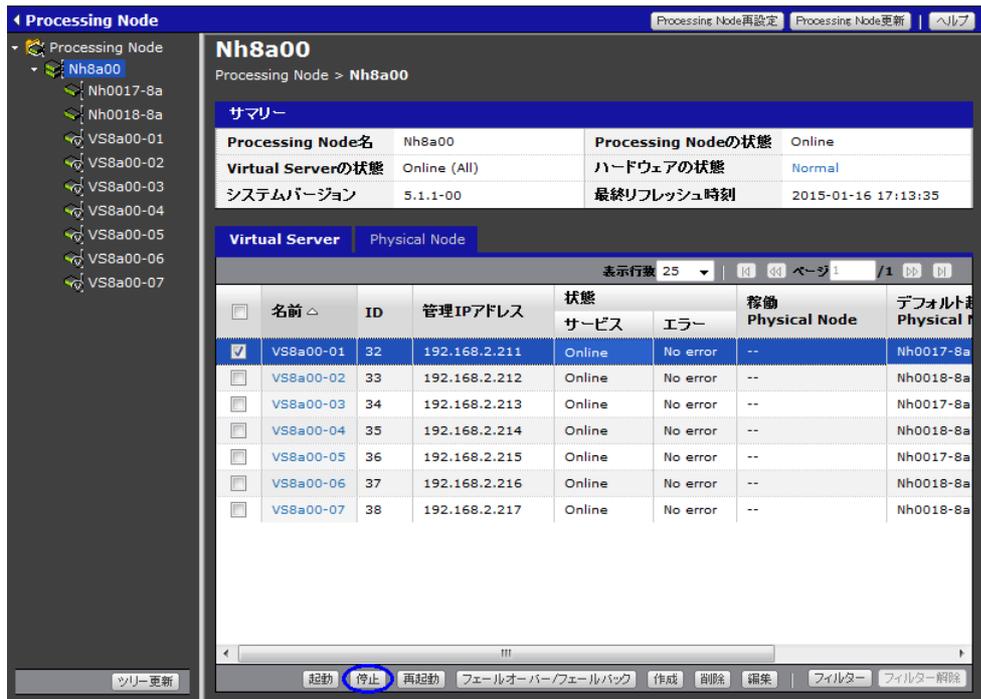
Virtual Server 作成時の CPU 数は 2, メモリ量は 3GB です。仮想サーバ環境セットアップガイド (IF304) の下記を参照のうえ, 作成した Virtual Server の CPU 数, メモリ量を決定してください。

- ・仮想サーバ環境セットアップガイド (IF304)  
Virtual Server の各種上限値  
各種上限値

Virtual Server の CPU 数, メモリ量を変更する場合の手順を次に示します。Virtual Server の CPU 数, メモリ量の変更はコマンドで行います。GUI では変更できません。

1. [< Processing Node >] サブウィンドウの [Virtual Server] タブで, CPU 数, メモリ量を変更する Virtual Server を選択します。
2. [停止] ボタンをクリックし, Virtual Server を停止します。

図 7-5 : Virtual Server 停止



3. ノード 0 または ノード 1 で、次のコマンドを実行してください。

```
$ sudo vnasctl -t memory メモリーサイズ Virtual-Server名
$ sudo vnasctl -t cpu CPU数 Virtual-Server名
```

コマンドの詳細については、コマンドリファレンス (IF311) を参照してください。

4. [**< Processing Node >**] サブウィンドウの [**Virtual Server**] タブで、[**起動**] ボタンをクリックし、Virtual Server を起動します。

### 7.7.3 ルーティング情報の設定

Virtual Server のルーティング情報を設定する場合は、「6.2.3 ルーティング情報の設定」を参照してください。

### 7.7.4 DNS の設定

Virtual Server の DNS の情報を設定する場合は、次の手順を行います。

1. [**Network & System Configuration**] ダイアログの [**System Setup Menu**] ページ (Setting Type : network) で、[**DNS, NIS, LDAP Setup**] をクリックします。
2. 「ユーザーズガイド」 (IF305) の下記を参照して、DNS の情報を設定してください。
  - 。「ユーザーズガイド」 (IF305)

GUI リファレンス

[**Network & System Configuration**] ダイアログ

[**DNS, NIS, LDAP Setup**] ページ



**注意** DNS の情報を設定した場合、Virtual Server の再起動が必要です。「7.7.8 Virtual Server の再起動」を参照して Virtual Server を再起動してください。

## 7.7.5 時刻の設定

Virtual Server の時刻の設定は、ノードに設定した時刻の設定と同じになります。



注意 Virtual Server の場合は、[NTP server(s)] 項目は表示されません。

## 7.7.6 SNMP の設定

Virtual Server の SNMP を設定する場合は、「6.3.1 SNMP の設定」を参照してください。

## 7.7.7 SSH の環境設定

Virtual Server でコマンドを使用するために SSH の環境設定を行ってください。SSH の環境設定の手順は、「ユーザズガイド」(IF305) の下記を参照してください。

- ・「ユーザズガイド」(IF305)
  - コマンドや GUI の操作環境を設定する
  - コマンドを使用するために SSH の環境を設定する

## 7.7.8 Virtual Server の再起動

Virtual Server の DNS 情報の設定を行った場合、[< Processing Node >] サブウィンドウの [Virtual Server] タブで、Virtual Server の再起動を行います。

図 7-6 : Virtual Server 再起動

The screenshot shows the management interface for a Processing Node named 'Nh8a00'. The left sidebar shows a tree view of nodes. The main content area is titled 'Nh8a00' and contains a 'サマリー' (Summary) section and a 'Virtual Server' table. The '再起動' button in the bottom toolbar is circled in red.

サマリー	
Processing Node名	Nh8a00
Processing Nodeの状態	Online
Virtual Serverの状態	Online (All)
ハードウェアの状態	Normal
システムバージョン	5.1.1-00
最終リフレッシュ時刻	2015-01-16 17:13:35

Virtual Server							
名前	ID	管理IPアドレス	状態	稼働	デフォルト		
サービス	エラー	Physical Node	Physical Node	Physical Node	Physical Node		
<input checked="" type="checkbox"/>	VS8a00-01	32	192.168.2.211	Online	No error	--	Nh0017-8a
<input type="checkbox"/>	VS8a00-02	33	192.168.2.212	Online	No error	--	Nh0018-8a
<input type="checkbox"/>	VS8a00-03	34	192.168.2.213	Online	No error	--	Nh0017-8a
<input type="checkbox"/>	VS8a00-04	35	192.168.2.214	Online	No error	--	Nh0018-8a
<input type="checkbox"/>	VS8a00-05	36	192.168.2.215	Online	No error	--	Nh0017-8a
<input type="checkbox"/>	VS8a00-06	37	192.168.2.216	Online	No error	--	Nh0018-8a
<input type="checkbox"/>	VS8a00-07	38	192.168.2.217	Online	No error	--	Nh0018-8a

Virtual Server を再起動する場合は、次の手順を行います。

1. [< Processing Node >] サブウィンドウの [Virtual Server] タブで、再起動する Virtual Server を選択します。
2. [再起動] ボタンをクリックします。



# ローカルユーザー・グループを設定する

この章では、ローカルユーザー・グループを設定する手順を説明します。

この章は、HVFP の運用形態がリソースグループ、Virtual Server、どちらの場合もお読みください。

## □ 8.1 ローカルユーザー・グループを設定する

## 8.1 ローカルユーザー・グループを設定する

ローカルユーザー・グループを使用する場合は、「ユーザーズガイド」(IF305) の下記を参照して設定してください。最初にローカルグループを作成し、次にローカルユーザーを作成してください。

- 「ユーザーズガイド」(IF305)
  - GUI リファレンス
  - [Local Users] ダイアログ

# サービスを設定する

この章では、サービスを設定する手順を説明します。

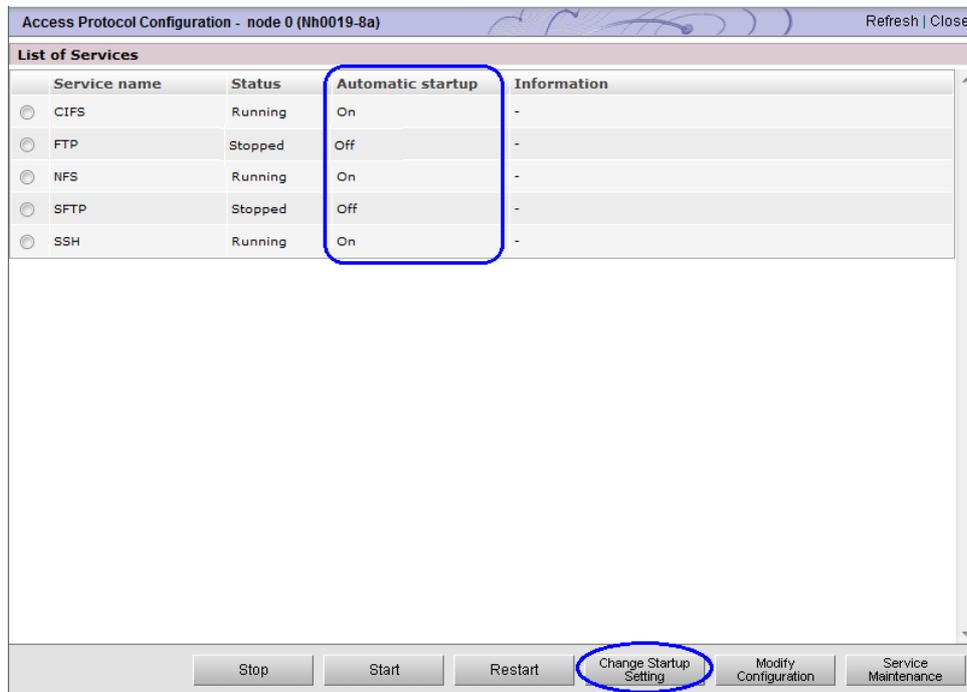
この章は、HVFP の運用形態がリソースグループ、Virtual Server、どちらの場合もお読みください。

- 9.1 サービスの自動起動の設定
- 9.2 CIFS の設定
- 9.3 NFS の設定
- 9.4 FTP の設定
- 9.5 SFTP の設定
- 9.6 SSH の設定

## 9.1 サービスの自動起動の設定

OS または Virtual Server が起動または再起動する際に、Physical Node または Virtual Server 上の各サービスを自動的に起動するかどうかを設定します。サービスが自動的に起動されるかは [Access Protocol Configuration] ダイアログの [List of Services] ページの [Automatic startup] を参照してください。[Automatic startup] に「On」と表示されているサービスは自動的に起動され、「Off」と表示されているサービスは自動的に起動されません。

図 9-1 : [Access Protocol Configuration] ダイアログ [List of Services] ページ



設定の変更は次の手順で行います。

1. [Access Protocol Configuration] ダイアログの [List of Services] ページで、自動的に起動するかを変更するサービスを選択します。
2. [Change Startup Setting] ボタンをクリックします。
3. 確認のポップアップが表示されるので [OK] をクリックします。

なお、[Access Protocol Configuration] ダイアログは、[< Physical Node >] または [< Virtual Server >] サブウィンドウの [設定] タブの [アドバンスド] サブタブで、[アクセスプロトコル設定] をクリックすると表示されます。

図 9-2 : [Access Protocol Configuration] ダイアログの表示



## 9.2 CIFS の設定

[CIFS Service Management] ページで CIFS サービスの設定を行います。

[CIFS Service Management] ページは, [Access Protocol Configuration] ダイアログの [List of Services] ページで「CIFS」を選択して [Modify Configuration] をクリックすると表示されます。

### 9.2.1 CIFS 基本設定

[CIFS Service Management] ページ (Setting Type : Basic) で, CIFS の基本設定を行います。

- [Access Protocol Configuration] ダイアログの [List of Services] ページで, 「CIFS」を選択して [Modify Configuration] をクリックします。[CIFS Service Management] ページ (Setting Type : Basic) が表示されます。
- 「ユーザズガイド」(IF305) の下記を参照して, CIFS の基本設定を行います。
  - 「ユーザズガイド」(IF305)

#### GUI リファレンス

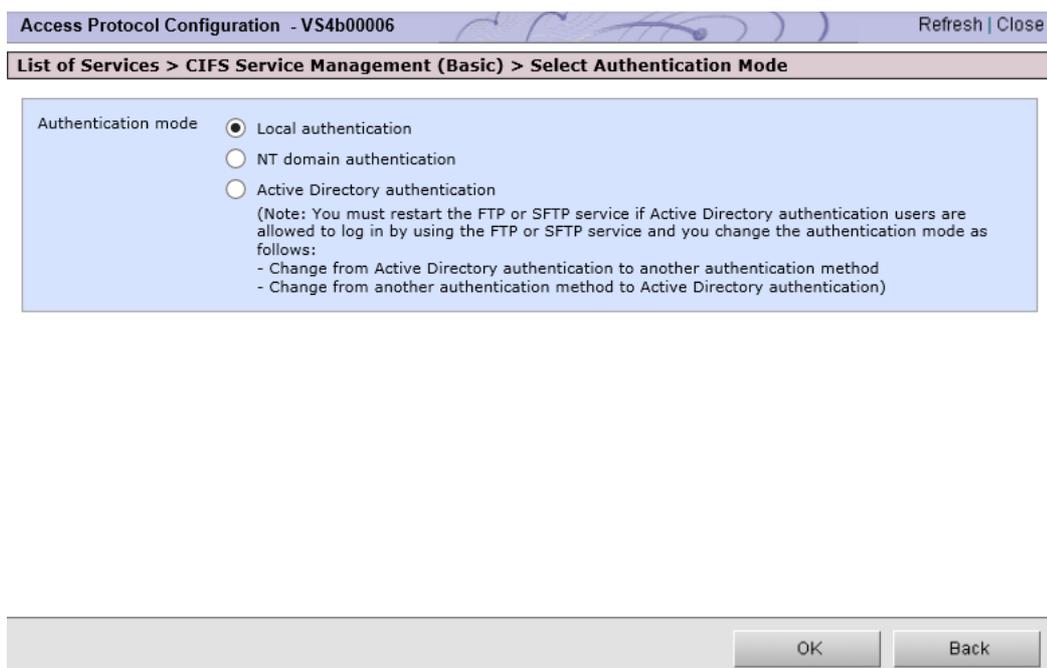
[Access Protocol Configuration] ダイアログ

[CIFS Service Management] ページ

[CIFS Service Management] ページ (Setting Type : Basic)

[Select Authentication Mode] ページで, 認証モードとして [Local authentication] を選択した場合は, 「9.2.2 ローカル認証を使用する場合の設定」を行ってください。認証モードとして [Active Directory authentication] を選択した場合は, 「9.2.3 Active Directory 認証を使用する場合の設定」を行ってください。

図 9-3 : [Select Authentication Mode] ページ



## 9.2.2 ローカル認証を使用する場合の設定

[Select Authentication Mode] ページで認証モードとして、[Local authentication] を選択した場合は、次の設定を行ってください。

- [9.2.2.1 ローカル認証の設定](#)
- [9.2.2.2 CIFS のセキュリティの設定](#)
- [9.2.2.3 CIFS の動作の設定](#)
- [9.2.2.4 CIFS サービスの管理者の設定](#)

[Select Authentication Mode] ページで認証モードとして、[Active Directory authentication] を選択した場合は、「[9.2.3 Active Directory 認証を使用する場合の設定](#)」へ進んでください。

### 9.2.2.1 ローカル認証の設定

[Local Authentication] ページで、ローカル認証に関する設定を行います。

[Local Authentication] ページは、[Select Authentication Mode] ページで認証モードとして [Local authentication] を選択し、[OK] をクリックすると表示されます。

「ユーザーズガイド」(IF305) の下記を参照して、ローカル認証に関する設定をしてください。

- 「ユーザーズガイド」(IF305)  
GUI リファレンス  
    [Access Protocol Configuration] ダイアログ  
    [Select Authentication Mode] ページ  
    [Local Authentication] ページ

### 9.2.2.2 CIFS のセキュリティの設定

[CIFS Service Management] ページ (Setting Type : Security) で、CIFS のセキュリティに関する設定を行います。

[CIFS Service Management] ページ (Setting Type : Security) は、[Access Protocol Configuration] ダイアログの [CIFS Service Management] ページの [Setting Type] ドロップダウンリストで、「Security」を選択して [Display] をクリックすると表示されます。

デフォルト設定を確認し、変更の必要があれば、「ユーザーズガイド」(IF305) の下記を参照して、CIFS の動作に関する項目を設定してください。

- 「ユーザーズガイド」(IF305)  
GUI リファレンス  
    [Access Protocol Configuration] ダイアログ  
    [CIFS Service Management] ページ  
    [CIFS Service Management] ページ (Setting Type : Security)

### 9.2.2.3 CIFS の動作の設定

[CIFS Service Management] ページ (Setting Type : Performance) で、CIFS の動作に関する設定を行います。

[CIFS Service Management] ページ (Setting Type : Performance) は、[Access Protocol Configuration] ダイアログの [CIFS Service Management] ページの [Setting Type] ドロップダウンリストで、「Performance」を選択して [Display] をクリックすると表示されます。

デフォルト設定を確認し、変更の必要があれば、「ユーザーズガイド」(IF305) の下記を参照して、CIFS の動作に関する項目を設定してください。

- 「ユーザーズガイド」(IF305)  
GUI リファレンス  
    [Access Protocol Configuration] ダイアログ  
    [CIFS Service Management] ページ  
    [CIFS Service Management] ページ (Setting Type : Performance)

### 9.2.2.4 CIFS サービスの管理者の設定

[CIFS Service Management] ページ (Setting Type : Administration) で、CIFS サービスの管理者を設定します。

[CIFS Service Management] ページ (Setting Type : Administration) は [Access Protocol Configuration] ダイアログの [CIFS Service Management] ページの [Setting Type] ドロップダウンリストで、「Administration」を選択して [Display] をクリックすると表示されます。

「ユーザーズガイド」(IF305) の下記を参照して、CIFS サービスの管理者を設定してください。

- 「ユーザーズガイド」(IF305)  
GUI リファレンス  
    [Access Protocol Configuration] ダイアログ  
    [CIFS Service Management] ページ  
    [CIFS Service Management] ページ (Setting Type : Administration)

## 9.2.3 Active Directory 認証を使用する場合の設定

[Select Authentication Mode] ページで認証モードとして、[Active Directory authentication] を選択した場合は、次の設定を行ってください。

- 9.2.3.1 Active Directory 認証の設定
- 9.2.3.2 ユーザーマッピングの設定
- 9.2.3.3 CIFS のセキュリティの設定
- 9.2.3.4 CIFS の動作の設定
- 9.2.3.5 CIFS サービスの管理者の設定



**注意** Active Directory 認証を使用する場合は、DNS を設定する必要があります。リソースグループで Active Directory 認証を使用する場合は「6.2.4 DNS の設定」で、Virtual Server で Active Directory 認証を使用する場合は「7.2.4 DNS の設定」で、DNS を設定していることを確認してください。

[Select Authentication Mode] ページで認証モードとして、[Local authentication] を選択した場合は、Active Directory の設定を行う必要はありません。「9.2.4 アクセスログの設定」へ進んでください。

### 9.2.3.1 Active Directory 認証の設定

[Active Directory Authentication] ページで、Active Directory 認証に関する設定を行います。

[Select Authentication Mode] ページで認証モードとして、[Active Directory authentication] を選択し、[OK] をクリックすると [Active Directory Authentication] ページが表示されます。

「ユーザーズガイド」(IF305) の下記を参照して、Active Directory 認証に関する設定を行ってください。

- 「ユーザーズガイド」(IF305)
  - GUI リファレンス
    - [Access Protocol Configuration] ダイアログ
    - [Select Authentication Mode] ページ
    - [Active Directory Authentication] ページ

### 9.2.3.2 ユーザーマッピングの設定

認証モードを Active Directory とした場合は、次の中から、使用するユーザーマッピング方式か、ユーザーマッピングを使用しないかを選択する必要があります。ユーザーマッピングを使用する場合は、使用するユーザーマッピング方式に必要な設定を行ってください。

- RID 方式のユーザーマッピングを使用する
- LDAP 方式のユーザーマッピングを使用する
- Active Directory スキーマ方式のユーザーマッピングを使用する
- ユーザーマッピングを使用しない

「システム構成ガイド」(IF302) の下記を参照して、適切なユーザーマッピングの方式を選択してください。

- 「システム構成ガイド」(IF302)
  - 運用を開始する前に
    - クライアントのユーザー情報を管理する前に



ヒント CIFS のみのアクセスの場合は、RID 方式のユーザーマッピングを推奨します。

[CIFS Service Management] ページ (Setting Type : User mapping) で、ユーザーマッピングに関する設定を行います。

「ユーザーズガイド」(IF305) の下記を参照して、ユーザーマッピングに関する設定を行ってください。

- ・「ユーザーズガイド」(IF305)
  - GUI リファレンス
    - [Access Protocol Configuration] ダイアログ
    - [CIFS Service Management] ページ
    - [CIFS Service Management] ページ (Setting Type : User mapping)

### 9.2.3.3 CIFS のセキュリティの設定

[CIFS Service Management] ページ (Setting Type : Security) で、CIFS のセキュリティに関する設定を行います。

CIFS のセキュリティに関する設定は「[9.2.2.2 CIFS のセキュリティの設定](#)」を参照してください。

### 9.2.3.4 CIFS の動作の設定

[CIFS Service Management] ページ (Setting Type : Performance) で、CIFS の動作に関する設定を行います。

CIFS の動作に関する設定は「[9.2.2.3 CIFS の動作の設定](#)」を参照してください。

### 9.2.3.5 CIFS サービスの管理者の設定

[CIFS Service Management] ページ (Setting Type : Administration) で、CIFS サービスの管理者を設定します。

CIFS サービスの管理者に関する設定は「[9.2.2.4 CIFS サービスの管理者の設定](#)」を参照してください。

## 9.2.4 アクセスログの設定

CIFS のアクセスログを採取する場合は、「ユーザーズガイド」(IF305) の下記を参照して設定を行ってください。

- ・「ユーザーズガイド」(IF305)
  - クライアントからのアクセス環境を設定する
  - CIFS クライアントのアクセスログを採取する

## 9.3 NFS の設定

[NFS Service Management] ページで NFS サービスの設定を行います。

[NFS Service Management] ページは、[Access Protocol Configuration] ダイアログの [List of Services] ページで「NFS」を選択して [Modify Configuration] をクリックすると表示されます。

「ユーザーズガイド」(IF305) の下記を参照して、NFS の設定を行ってください。

- 「ユーザーズガイド」(IF305)  
GUI リファレンス  
[Access Protocol Configuration] ダイアログ  
[NFS Service Management] ページ

## 9.4 FTP の設定

[FTP Service Management] ページで FTP サービスの設定を行います。

[FTP Service Management] ページは、[Access Protocol Configuration] ダイアログの [List of Services] ページで「FTP」を選択して [Modify Configuration] をクリックすると表示されます。

「ユーザーズガイド」(IF305) の下記を参照して、FTP の設定を行ってください。

- 「ユーザーズガイド」(IF305)  
GUI リファレンス  
[Access Protocol Configuration] ダイアログ  
[FTP Service Management] ページ

## 9.5 SFTP の設定

[SFTP Service Management] ページで SFTP サービスの設定を行います。

[SFTP Service Management] ページは、[Access Protocol Configuration] ダイアログの [List of Services] ページで「SFTP」を選択して [Modify Configuration] をクリックすると表示されます。

「ユーザーズガイド」(IF305) の下記を参照して、SFTP の設定を行ってください。

- 「ユーザーズガイド」(IF305)  
GUI リファレンス  
[Access Protocol Configuration] ダイアログ  
[SFTP Service Management] ページ

## 9.6 SSH の設定

HVFP 運用形態として Virtual Server を使用する場合、Virtual Server ごとに [Public Key List] ページで SSH プロトコルでのアクセスに使用する公開鍵の設定を行います。

[Public Key List] ページは、[Access Protocol Configuration] ダイアログの [List of Services] ページで「SSH」を選択して [Modify Configuration] をクリックすると表示されます。

「ユーザーズガイド」(IF305) の下記を参照して、SSH プロトコルでのアクセスに使用する公開鍵の設定を行ってください。

- 「ユーザーズガイド」(IF305)  
GUI リファレンス  
[Access Protocol Configuration] ダイアログ



ヒント ノードの SSH の設定を行っていない場合は、「[6.4 SSH の環境設定](#)」または「[7.4 SSH の環境設定](#)」を参照して設定してください。

---



# ファイルシステム構築と共有作成

この章では、ファイルシステム構築と共有作成の手順を説明します。

この章は、HVFP の運用形態がリソースグループ、Virtual Server、どちらの場合もお読みください。

- 10.1 ファイルシステムを構築し、CIFS の共有を作成する
- 10.2 ファイルシステムを構築し、NFS の共有を作成する
- 10.3 ファイルシステムを構築し、CIFS、NFS の共有を作成する

# 10.1 ファイルシステムを構築し、CIFSの共有を作成する

[ファイルシステム構築と共有作成] ダイアログで、ファイルシステムの構築とファイルの共有を作成します。この方法を使うと、ファイルシステムの構築、ファイルシステムのマウントおよびファイル共有の作成を一括して実行できます。

図 10-1: [ファイルシステム構築と共有作成] ダイアログ



[ファイルシステム構築と共有作成] ダイアログは、[< Physical Node >] または [< Virtual Server >] サブウィンドウの [共有] タブで [ファイルシステム構築と共有作成] をクリックすると表示されます。

図 10-2: [ファイルシステム構築と共有作成] ダイアログの表示



[ファイルシステム構築と共有作成] ダイアログの [ベーシック] タブ, [アクセス制御] タブ, [File Snapshots] タブ, [WORM] タブ, および, [アドバンスド] タブで設定する項目で, [CIFS サービスのデフォルトに従う] を選択したものは, 「9.2 CIFS の設定」 で設定した値が有効になります。

## 10.1.1 ファイルシステムと共有の基本設定

[ファイルシステム構築と共有作成] ダイアログの [ベーシック] タブで, ファイル共有に関する基本属性を設定します。CIFS の共有を作成する場合, [ベーシック] タブの [プロトコル] は, [CIFS(Windows® クライアント用)] を選択してください。他の項目は「ユーザーズガイド」 (IF305) の下記を参照して設定してください。

- ・ 「ユーザーズガイド」 (IF305)  
GUI リファレンス  
[ファイルシステム構築と共有作成] ダイアログ  
[ベーシック] タブ

## 10.1.2 CIFS 共有のアクセス権に関する設定

[ファイルシステム構築と共有作成] ダイアログの [アクセス制御] タブで, ファイル共有のアクセス権に関する属性を設定します。[アクセス制御] タブには, [CIFS] サブタブ, および, [ディレクトリ] サブタブがあります。下記を参照して設定を行ってください。

- ・ [10.1.2.1 CIFS 共有のアクセス権に関する設定](#)
- ・ [10.1.2.2 共有ディレクトリのアクセス権に関する設定](#)

### 10.1.2.1 CIFS 共有のアクセス権に関する設定

[ファイルシステム構築と共有作成] ダイアログの [アクセス制御] タブの [CIFS] サブタブで, CIFS 共有のアクセス権に関する属性を設定します。「ユーザーズガイド」 (IF305) の下記を参照して, CIFS 共有のアクセス権に関する属性を設定をしてください。

- ・ 「ユーザーズガイド」 (IF305)  
GUI リファレンス  
[ファイルシステム構築と共有作成] ダイアログ  
[アクセス制御] タブ  
[CIFS] サブタブ

### 10.1.2.2 共有ディレクトリのアクセス権に関する設定

[ファイルシステム構築と共有作成] ダイアログの [アクセス制御] タブの [ディレクトリ] サブタブで, 共有ディレクトリのアクセス権に関する設定を行います。共有ディレクトリのアクセス権に関する設定項目はファイルシステムの ACL が **Advanced ACL** タイプか **Classic ACL** タイプかで異なります。「ユーザーズガイド」 (IF305) の下記を参照して, 共有ディレクトリのアクセス権に関する設定を行ってください。

- ・ 「ユーザーズガイド」 (IF305)  
GUI リファレンス  
[ファイルシステム構築と共有作成] ダイアログ  
[アクセス制御] タブ  
[ディレクトリ] サブタブ (Advanced ACL タイプの場合)  
[ディレクトリ] サブタブ (Classic ACL タイプの場合)

## 10.1.3 File Snapshots の設定

[ファイルシステム構築と共有作成] ダイアログの [File Snapshots] タブで、ファイルスナップショットの情報を設定します。[File Snapshots] タブは、[ベーシック] タブでファイルシステム LU と差分格納デバイス LU を指定した場合にだけ有効です。[File Snapshots] タブには、[スケジュール] サブタブ、および、[設定] サブタブがあります。下記を参照して設定を行ってください。

- 10.1.3.1 スケジュールの設定
- 10.1.3.2 File Snapshots の基本設定

### 10.1.3.1 スケジュールの設定

[ファイルシステム構築と共有作成] ダイアログの [File Snapshots] タブの [スケジュール] サブタブで、差分スナップショットの自動作成スケジュールを設定します。「ユーザーズガイド」(IF305) の下記を参照して、差分スナップショットの自動作成スケジュールに関する設定を行ってください。

- 「ユーザーズガイド」(IF305)  
GUI リファレンス  
[ファイルシステム構築と共有作成] ダイアログ  
[File Snapshots] タブ  
[スケジュール] サブタブ

### 10.1.3.2 File Snapshots の基本設定

[ファイルシステム構築と共有作成] ダイアログの [File Snapshots] タブの [設定] サブタブで、差分スナップショットの基本項目を設定します。「ユーザーズガイド」(IF305) の下記を参照して、差分スナップショットの基本項目を設定してください。

- 「ユーザーズガイド」(IF305)  
GUI リファレンス  
[ファイルシステム構築と共有作成] ダイアログ  
[File Snapshots] タブ  
[設定] サブタブ

## 10.1.4 WORM の設定

[ファイルシステム構築と共有作成] ダイアログの [WORM] タブで、WORM の設定を行います。[WORM] タブは、File Retention Utility ライセンスが設定されている場合にだけ表示されます。「ユーザーズガイド」(IF305) の下記を参照して、WORM の設定を行ってください。

- 「ユーザーズガイド」(IF305)  
GUI リファレンス  
[ファイルシステム構築と共有作成] ダイアログ  
[WORM] タブ

## 10.1.5 ファイルシステムの属性の設定

[ファイルシステム構築と共有作成] ダイアログの [アドバンスド] タブで、ファイル共有およびファイル共有を作成するファイルシステムの属性を設定します。[アドバンスド] タブには、[CIFS] サブタブ、[ファイルシステム] サブタブ、および、[ストライピング] サブタブがあります。下記を参照して設定を行ってください。

- [10.1.5.1 CIFS 共有の設定](#)
- [10.1.5.2 ファイルシステムの設定](#)
- [10.1.5.3 ストライピングの設定](#)

### 10.1.5.1 CIFS 共有の設定

[ファイルシステム構築と共有作成] ダイアログの [アドバンスド] タブの [CIFS] サブタブで、CIFS 共有のオプションを設定します。デフォルト設定を確認し、変更の必要があれば、「ユーザーズガイド」(IF305) の下記を参照して、CIFS 共有のオプションを設定してください。

- 「ユーザーズガイド」(IF305)  
GUI リファレンス  
[ファイルシステム構築と共有作成] ダイアログ  
[アドバンスド] タブ  
[CIFS] サブタブ

### 10.1.5.2 ファイルシステムの設定

[ファイルシステム構築と共有作成] ダイアログの [アドバンスド] タブの [ファイルシステム] サブタブで、ファイルシステムの属性を設定します。「ユーザーズガイド」(IF305) の下記を参照して、ファイルシステムの属性を設定してください。

- 「ユーザーズガイド」(IF305)  
GUI リファレンス  
[ファイルシステム構築と共有作成] ダイアログ  
[アドバンスド] タブ  
[ファイルシステム] サブタブ

### 10.1.5.3 ストライピングの設定

[ファイルシステム構築と共有作成] ダイアログの [アドバンスド] タブの [ストライピング] サブタブで、ストライピングの設定を行います。「ユーザーズガイド」(IF305) の下記を参照して、ストライピングの設定を行ってください。

- 「ユーザーズガイド」(IF305)  
GUI リファレンス  
[ファイルシステム構築と共有作成] ダイアログ  
[アドバンスド] タブ  
[ストライピング] サブタブ

## 10.2 ファイルシステムを構築し、NFS の共有を作成する

[ファイルシステム構築と共有作成] ダイアログで、ファイルシステムの構築とファイルの共有を作成します。この方法を使うと、ファイルシステムの構築、ファイルシステムのマウントおよびファイル共有の作成を一括して実行できます。

[ファイルシステム構築と共有作成] ダイアログは、[< Physical Node >] または [< Virtual Server >] サブウィンドウの [共有] タブで [ファイルシステム構築と共有作成] をクリックすると表示されます。

## 10.2.1 ファイルシステムと共有の基本設定

[ファイルシステム構築と共有作成] ダイアログの [ベーシック] タブで、ファイル共有に関する基本属性を設定します。NFS の共有を作成する場合、[ベーシック] タブの [プロトコル] は、[NFS(UNIX クライアント用)] を選択してください。他の項目は「ユーザーズガイド」(IF305) の下記を参照して設定してください。

- 「ユーザーズガイド」(IF305)  
GUI リファレンス  
[ファイルシステム構築と共有作成] ダイアログ  
[ベーシック] タブ

## 10.2.2 NFS 共有のアクセス権に関する設定

[ファイルシステム構築と共有作成] ダイアログの [アクセス制御] タブで、ファイル共有のアクセス権に関する属性を設定します。[アクセス制御] タブには、[NFS] サブタブ、および、[ディレクトリ] サブタブがあります。下記を参照して設定を行ってください。

- [10.2.2.1 NFS 共有のアクセス権に関する設定](#)
- [10.2.2.2 共有ディレクトリの権限の設定](#)

### 10.2.2.1 NFS 共有のアクセス権に関する設定

[ファイルシステム構築と共有作成] ダイアログの [アクセス制御] タブの [NFS] サブタブで、NFS 共有にアクセスするクライアントホストを設定します。「ユーザーズガイド」(IF305) の下記を参照して、NFS 共有にアクセスするクライアントホストを設定をしてください。

- 「ユーザーズガイド」(IF305)  
GUI リファレンス  
[ファイルシステム構築と共有作成] ダイアログ  
[アクセス制御] タブ  
[NFS] サブタブ

### 10.2.2.2 共有ディレクトリの権限の設定

[ファイルシステム構築と共有作成] ダイアログの [アクセス制御] タブの [ディレクトリ] サブタブで、共有ディレクトリの権限を設定します。「ユーザーズガイド」(IF305) の下記を参照して、共有ディレクトリの権限を設定してください。

- 「ユーザーズガイド」(IF305)  
GUI リファレンス  
[ファイルシステム構築と共有作成] ダイアログ  
[アクセス制御] タブ  
[ディレクトリ] サブタブ (Advanced ACL タイプの場合)  
[ディレクトリ] サブタブ (Classic ACL タイプの場合)

## 10.2.3 File Snapshots の設定

[ファイルシステム構築と共有作成] ダイアログの [File Snapshots] タブで、ファイルスナップショットの情報を設定します。ファイルスナップショットの情報の設定方法は「[10.1.3 File Snapshots の設定](#)」を参照してください。

## 10.2.4 WORM の設定

[ファイルシステム構築と共有作成] ダイアログの [WORM] タブで、WORM の設定を行います。WORM の設定方法は「[10.1.4 WORM の設定](#)」を参照してください。

## 10.2.5 ファイルシステムの属性の設定

[ファイルシステム構築と共有作成] ダイアログの [アドバンスド] タブで、ファイル共有およびファイル共有を作成するファイルシステムの属性を設定します。[アドバンスド] タブには、[ファイルシステム] サブタブ、および、[ストライピング] サブタブがあります。下記を参照して設定を行ってください。

- [10.2.5.1 ファイルシステムの設定](#)
- [10.2.5.2 ストライピングの設定](#)

### 10.2.5.1 ファイルシステムの設定

[ファイルシステム構築と共有作成] ダイアログの [アドバンスド] タブの [ファイルシステム] サブタブで、ファイルシステムの属性を設定します。ファイルシステムの属性の設定方法は「[10.1.5.2 ファイルシステムの設定](#)」を参照してください。

### 10.2.5.2 ストライピングの設定

[ファイルシステム構築と共有作成] ダイアログの [アドバンスド] タブの [ストライピング] サブタブで、ストライピングの設定を行います。ストライピングの設定方法は「[10.1.5.3 ストライピングの設定](#)」を参照してください。

## 10.3 ファイルシステムを構築し、CIFS, NFS の共有を作成する

CIFS と NFS で同じファイルおよびディレクトリにアクセスする場合は、事前に「ファイルアクセス (CIFS/NFS) ユーザーズガイド」(IF306) の下記の注意事項を参照してください。

- 「ファイルアクセス (CIFS/NFS) ユーザーズガイド」(IF306)
  - ファイル共有を利用する時の注意事項
  - ファイル共有にアクセスするときの注意事項
  - ディレクトリを操作するときの注意事項
  - ファイル共有にアクセスするユーザーの管理方法

[ファイルシステム構築と共有作成] ダイアログで、ファイルシステムの構築とファイルの共有を作成します。この方法を使うと、ファイルシステムの構築、ファイルシステムのマウントおよびファイル共有の作成を一括して実行できます。

[ファイルシステム構築と共有作成] ダイアログは、[< Physical Node >] または [< Virtual Server >] サブウィンドウの [共有] タブで [ファイルシステム構築と共有作成] をクリックすると表示されます。

### 10.3.1 ファイルシステムと共有の基本設定

[ファイルシステム構築と共有作成] ダイアログの [ベーシック] タブで、ファイル共有に関する基本属性を設定します。CIFS, NFS の共有を作成する場合、[ベーシック] タブの [プロトコル] は、[CIFS, NFS] を選択してください。他の項目は「ユーザーズガイド」(IF305) の下記を参照して設定してください。

- ・「ユーザーズガイド」(IF305)  
GUI リファレンス  
[ファイルシステム構築と共有作成] ダイアログ  
[ベーシック] タブ

## 10.3.2 CIFS,NFS 共有のアクセス権に関する設定

[ファイルシステム構築と共有作成] ダイアログの [アクセス制御] タブで、ファイル共有のアクセス権に関する属性を設定します。[アクセス制御] タブには、[CIFS] サブタブ、[NFS] サブタブ、および、[ディレクトリ] サブタブがあります。下記を参照して設定を行ってください。

- ・ [10.3.2.1 CIFS 共有のアクセス権に関する設定](#)
- ・ [10.3.2.2 NFS 共有のアクセス権に関する設定](#)
- ・ [10.3.2.3 共有ディレクトリの権限の設定](#)

### 10.3.2.1 CIFS 共有のアクセス権に関する設定

[ファイルシステム構築と共有作成] ダイアログの [アクセス制御] タブの [CIFS] サブタブで、CIFS 共有のアクセス権に関する属性を設定します。CIFS 共有のアクセス権に関する属性の設定方法は「[10.1.2.1 CIFS 共有のアクセス権に関する設定](#)」を参照してください。

### 10.3.2.2 NFS 共有のアクセス権に関する設定

[ファイルシステム構築と共有作成] ダイアログの [アクセス制御] タブの [NFS] サブタブで、NFS 共有にアクセスするクライアントホストを設定します。NFS 共有にアクセスするクライアントホストの設定方法は「[10.2.2.1 NFS 共有のアクセス権に関する設定](#)」を参照してください。

### 10.3.2.3 共有ディレクトリの権限の設定

[ファイルシステム構築と共有作成] ダイアログの [アクセス制御] タブの [ディレクトリ] サブタブで、共有ディレクトリのアクセス権に関する設定を行います。共有ディレクトリのアクセス権の設定方法は「[10.1.2.2 共有ディレクトリのアクセス権に関する設定](#)」または「[10.2.2.2 共有ディレクトリの権限の設定](#)」を参照してください。

## 10.3.3 File Snapshots の設定

[ファイルシステム構築と共有作成] ダイアログの [File Snapshots] タブで、ファイルスナップショットの情報を設定します。ファイルスナップショットの情報の設定方法は「[10.1.3 File Snapshots の設定](#)」を参照してください。

## 10.3.4 WORM の設定

[ファイルシステム構築と共有作成] ダイアログの [WORM] タブで、WORM の設定を行います。WORM の設定方法は「[10.1.4 WORM の設定](#)」を参照してください。

## 10.3.5 ファイルシステムの属性の設定

[ファイルシステム構築と共有作成] ダイアログの [アドバンスド] タブで、ファイル共有およびファイル共有を作成するファイルシステムの属性を設定します。設定方法は「[10.1.5 ファイルシステムの属性の設定](#)」を参照してください。

# Quota 管理を設定する

この章では、Quota を設定する手順について説明します。

この章は、HVFP の運用形態がリソースグループ、Virtual Server、どちらの場合もお読みください。

ファイルシステムに設定する Quota とサブツリー Quota を併用すると、ユーザーが Quota の制限でファイルやディレクトリを作成・更新できなくなったとき、設定してあるすべての Quota 情報を確認して原因を特定する必要があるため、Quota 管理が煩雑になります。このため、HVFP では、どちらか一方だけを使用して Quota を管理することを推奨します。システム管理者は、効率的に Quota を管理できるよう、ファイルシステムの運用に応じて、ファイルシステムに設定する Quota、または、サブツリー Quota を選択してください。

- 11.1 ファイルシステムごとの Quota の管理
- 11.2 サブツリー Quota の管理

## 11.1 ファイルシステムごとの Quota の管理

「ファイルアクセス (Quota) ユーザーズガイド」(IF307) の下記を参照して、ファイルシステムごとの Quota の設定を行います。

- 「ファイルアクセス (Quota) ユーザーズガイド」(IF307)
  - ファイルシステムごとの Quota 管理
  - Quota を管理する場合の注意事項
    - ファイルシステムごとの Quota およびサブツリー Quota 共通の注意事項
    - ファイルシステムごとに Quota を管理する場合の注意事項
  - Quota 管理の設定方法
    - GUI による Quota 管理の設定
    - コマンドによる Quota 管理の設定
      - コマンドによるファイルシステムの Quota 管理の設定

## 11.2 サブツリー Quota の管理

「ファイルアクセス (Quota) ユーザーズガイド」(IF307) の下記をを参照して、サブツリー Quota の設定を行います。

- 「ファイルアクセス (Quota) ユーザーズガイド」(IF307)
  - サブツリー Quota 管理
  - Quota を管理する場合の注意事項
    - ファイルシステムごとの Quota およびサブツリー Quota 共通の注意事項
    - サブツリー Quota を管理する場合の注意事項
  - Quota 管理の設定方法
    - コマンドによる Quota 管理の設定
      - コマンドによるサブツリー Quota の設定

# システム設定情報ファイルをバックアップする

この章では、システム設定情報ファイルをバックアップする手順について説明します。

この章は、HVFP の運用形態がリソースグループ、Virtual Server、どちらの場合もお読みください。

## □ 12.1 システム設定情報ファイルをバックアップする

## 12.1 システム設定情報ファイルをバックアップする

すべての設定が完了したら、システム設定情報をバックアップします。システムに障害が発生した場合、復旧のためにシステム情報のバックアップが必要です。必ずバックアップしてください。

システム設定情報をバックアップする手順を次に示します。

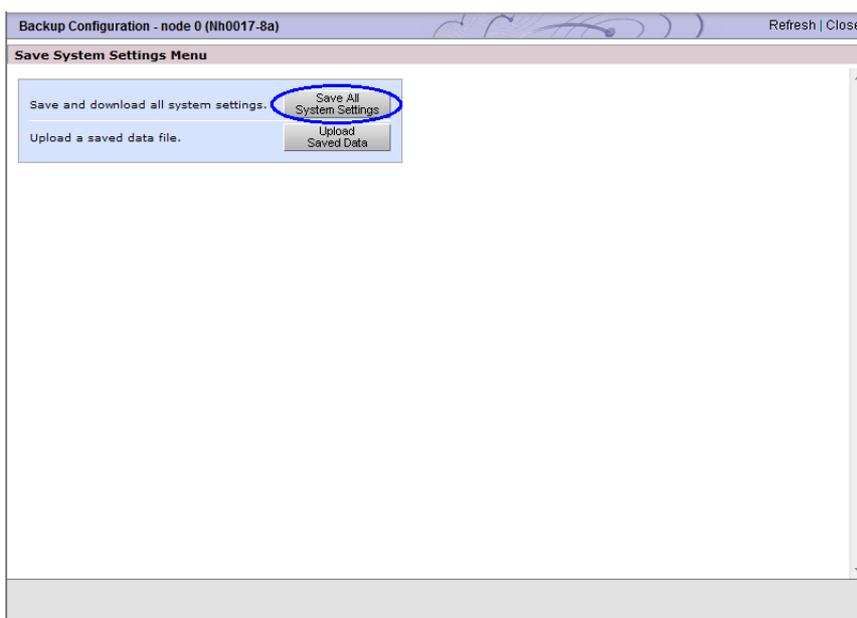
1. [ < Physical Node > ] サブウィンドウの [ 設定 ] タブの [ アドバンスド ] サブタブで、[ バックアップ設定 ] ボタンをクリックします。

図 12-1 : [Backup Configuration] ダイアログの表示



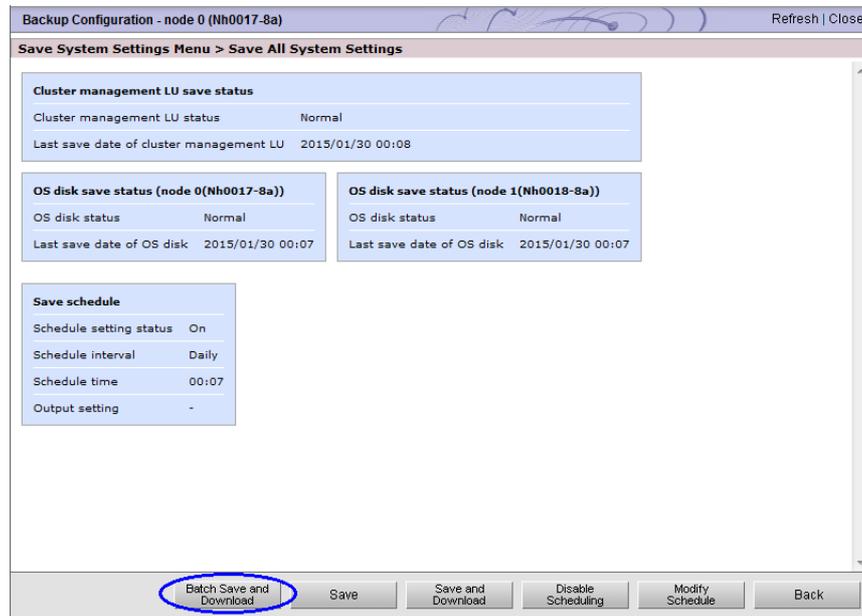
2. [Backup Configuration] ダイアログの [Save System Settings Menu] ページで [Save All System Settings] をクリックします。

図 12-2 : [Backup Configuration] ダイアログ



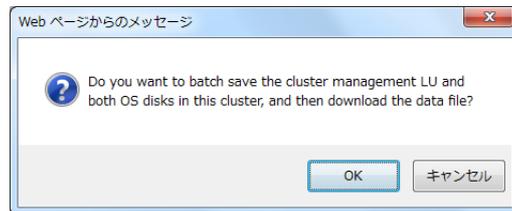
3. [Save All System Settings] ページで [Batch Save and Download] をクリックします。  
Virtual Server を使用する運用の場合は、Virtual Server の設定情報ファイルも同時にダウンロードします。

図 12-3 : [Save All System Settings] ページ



4. [OK] をクリックします。

図 12-4 : 確認ダイアログ





# パラメータシート（リソースグループ）

HVFP の運用形態としてリソースグループを使用する場合のパラメータシートを示します。

本パラメータシートは、リソースグループを使用する場合の基本的なパラメータの設定内容を整理するためにお役立てください。その他の設定については各種マニュアルを参照してください。

- [A.1 リソースグループのセットアップを行う際の大項目](#)
- [A.2 LU](#)
- [A.3 ノード](#)
- [A.4 ネットワーク](#)
- [A.5 システム](#)
- [A.6 SSH](#)
- [A.7 ローカルグループ](#)
- [A.8 ローカルユーザー](#)
- [A.9 サービスの自動起動](#)
- [A.10 CIFS](#)
- [A.11 NFS](#)
- [A.12 FTP](#)
- [A.13 SFTP](#)
- [A.14 CIFS 共有](#)
- [A.15 NFS 共有](#)
- [A.16 CIFS, NFS 共有](#)
- [A.17 Quota](#)

□ A.18 パスワード

# A.1 リソースグループのセットアップを行う際の大項目

最初に、リソースグループのセットアップを行う際の大項目ごとに設定が必要なものを決定してください。

表 A-1: リソースグループのセットアップを行う際の大項目

項番	大項目	説明	設定	
1	LU	LUを作成します	必須	<input checked="" type="checkbox"/>
2	ノード	管理ポート, BMC ポート, ライセンス, クラスタを設定します	必須	<input checked="" type="checkbox"/>
3	ネットワーク	リンク結合, インターフェース, ルーティング情報, DNS, NTP を設定します	必須	<input checked="" type="checkbox"/>
4	システム	SNMP を設定します	オプション	<input type="checkbox"/>
5	SSH	SSH の環境を設定します	必須	<input checked="" type="checkbox"/>
6	ローカルグループ	ローカルグループを設定します	オプション	<input type="checkbox"/>
7	ローカルユーザー	ローカルユーザーを設定します	オプション	<input type="checkbox"/>
8	サービスの自動起動	OS 起動時にサービスを自動起動するかを設定します	必須	<input checked="" type="checkbox"/>
9	CIFS	CIFS を設定します	使用するサービスを選択	<input type="checkbox"/>
10	NFS	NFS を設定します		<input type="checkbox"/>
11	FTP	FTP を設定します		<input type="checkbox"/>
12	SFTP	SFTP を設定します		<input type="checkbox"/>
13	CIFS 共有	ファイルシステムを作成し, CIFS 共有を設定します	1 つ以上選択	<input type="checkbox"/>
14	NFS 共有	ファイルシステムを作成し, NFS 共有を設定します		<input type="checkbox"/>
15	CIFS, NFS 共有	ファイルシステムを作成し, CIFS, NFS 共有を設定します		<input type="checkbox"/>
16	Quota	Quota を設定します	オプション	<input type="checkbox"/>
17	パスワード	初期パスワードを変更します	必須	<input checked="" type="checkbox"/>



## A.3 ノード

表 A-3：管理 LAN

項目	選択	node0	node1
管理ポート	■ 必須	—	
固有 IP アドレス	■ 必須		
仮想 IP アドレス	□ オプション		
ネットマスク	■ 必須		
デフォルトゲートウェイ	□ オプション		
BMC ポートの IP アドレス	■ 必須		
保守ポートの IP アドレス	■ 必須	(デフォルト：10.0.0.51)	(デフォルト：10.0.0.52)



注意 BMC ポートのネットワークアドレスは、管理ポートのネットワークアドレスと同じにする必要があります。

表 A-4：ライセンス

項目	選択	node0	node1
Basic Operating System File Extension	■ 必須	(セットアップ時にご用意ください)	(セットアップ時にご用意ください)
File Remote Replicator	□ オプション	(セットアップ時にご用意ください)	(セットアップ時にご用意ください)
File Retention Utility	□ オプション	(セットアップ時にご用意ください)	(セットアップ時にご用意ください)
File System Importer	□ オプション	(セットアップ時にご用意ください)	(セットアップ時にご用意ください)

表 A-5：クラスタ

項目	選択	値	
クラスタ名	■ 必須		
Physical Node ホスト名	■ 必須	(node0)	(node1)
オプションの設定	■ 必須	□変更する (デフォルト：チェックなし)	
ハートビートポートのネットワークアドレス		(「オプションの設定」で「変更する」にチェックした場合、次の中から選択してください) <ul style="list-style-type: none"> <li>• 10.0.1.0</li> <li>• 192.168.1.0</li> <li>• 192.168.234.0</li> <li>• 172.23.212.0</li> <li>• 10.197.182.0</li> </ul>	
共有 LU	■ 必須		

## A.4 ネットワーク

リンク集約は複数設定することが可能です。

表 A-6：リンク集約

項目	選択	node0	node1
リンク集約 (1)	<input type="checkbox"/> オプション	—	—
ポート	<input checked="" type="checkbox"/> 必須		(node0 と同じ設定になります)
LACP rate	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記から選択してください ・ Slow (デフォルト) ・ Fast	(node0 と同じ設定になります)
MII	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	(デフォルト : 10)	(node0 と同じ設定になります)
リンク集約 (2)	<input type="checkbox"/> オプション	—	—
ポート	<input checked="" type="checkbox"/> 必須		(node0 と同じ設定になります)
LACP rate	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記から選択してください ・ Slow (デフォルト) ・ Fast	(node0 と同じ設定になります)
MII	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	(デフォルト : 10)	(node0 と同じ設定になります)
リンク集約 (3)	<input type="checkbox"/> オプション	—	—
ポート	<input checked="" type="checkbox"/> 必須		(node0 と同じ設定になります)
LACP rate	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記から選択してください ・ Slow (デフォルト) ・ Fast	(node0 と同じ設定になります)
MII	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	(デフォルト : 10)	(node0 と同じ設定になります)
リンク集約 (4)	<input type="checkbox"/> オプション	—	—
ポート	<input checked="" type="checkbox"/> 必須		(node0 と同じ設定になります)
LACP rate	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記から選択してください ・ Slow (デフォルト) ・ Fast	(node0 と同じ設定になります)
MII	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	(デフォルト : 10)	(node0 と同じ設定になります)

リンク交代は複数設定することが可能です。

**表 A-7：リンク交代**

項目		選択	node0	node1
リンク交代 (1)		<input type="checkbox"/> オプション	—	—
ポート		<input checked="" type="checkbox"/> 必須		(node0 と同じ設定になります)
Default active port		<input checked="" type="checkbox"/> 必須		(node0 と同じ設定になります)
MII		<input checked="" type="checkbox"/> 必須	(デフォルト：10)	(node0 と同じ設定になります)
リンク交代 (2)		<input type="checkbox"/> オプション	—	—
ポート		<input checked="" type="checkbox"/> 必須		(node0 と同じ設定になります)
Default active port		<input checked="" type="checkbox"/> 必須		(node0 と同じ設定になります)
MII		<input checked="" type="checkbox"/> 必須	(デフォルト：10)	(node0 と同じ設定になります)
リンク交代 (3)		<input type="checkbox"/> オプション	—	—
ポート		<input checked="" type="checkbox"/> 必須		(node0 と同じ設定になります)
Default active port		<input checked="" type="checkbox"/> 必須		(node0 と同じ設定になります)
MII		<input checked="" type="checkbox"/> 必須	(デフォルト：10)	(node0 と同じ設定になります)
リンク交代 (4)		<input type="checkbox"/> オプション	—	—
ポート		<input checked="" type="checkbox"/> 必須		(node0 と同じ設定になります)
Default active port		<input checked="" type="checkbox"/> 必須		(node0 と同じ設定になります)
MII		<input checked="" type="checkbox"/> 必須	(デフォルト：10)	(node0 と同じ設定になります)

使用するインターフェースの設定を行ってください。用紙が不足する場合は、コピーして使用してください。

表 A-8：インタフェース

項目		選択		値	
インタフェース (1)		■	必須	-	
ポート	VLAN	■	必須	下記から選択してください ○ Use ○ Do not use (デフォルト)	
	VLAN ID			〔「VLAN」で「Use」にチェックした場合、入力してください〕	
固有 IP アドレス		■	必須	(node0)	(node1)
仮想 IP アドレス		■	必須	(node0)	(node1)
Netmask		<input type="checkbox"/>	選択	(IPv4 の場合)	
Prefix length		<input type="checkbox"/>	選択	(IPv6 の場合)	
MTU		■	必須	(デフォルト : 1500)	
インタフェース (2)		<input type="checkbox"/>	オプション	-	
ポート	VLAN	■	必須	下記から選択してください ○ Use ○ Do not use (デフォルト)	
	VLAN ID			〔「VLAN」で「Use」にチェックした場合、入力してください〕	
固有 IP アドレス		■	必須	(node0)	(node1)
仮想 IP アドレス		■	必須	(node0)	(node1)
Netmask		<input type="checkbox"/>	選択	(IPv4 の場合)	
Prefix length		<input type="checkbox"/>	選択	(IPv6 の場合)	
MTU		■	必須	(デフォルト : 1500)	
インタフェース (3)		<input type="checkbox"/>	オプション	-	
ポート	VLAN	■	必須	下記から選択してください ○ Use ○ Do not use (デフォルト)	
	VLAN ID			〔「VLAN」で「Use」にチェックした場合、入力してください〕	
固有 IP アドレス		■	必須	(node0)	(node1)
仮想 IP アドレス		■	必須	(node0)	(node1)
Netmask		<input type="checkbox"/>	選択	(IPv4 の場合)	
Prefix length		<input type="checkbox"/>	選択	(IPv6 の場合)	
MTU		■	必須	(デフォルト : 1500)	

ルーティング情報は複数設定することが可能です。用紙が不足する場合は、コピーして使用してください。

表 A-9：ルーティング情報

項目		選択		値
ルーティング情報の設定 (1)		<input type="checkbox"/>	オプション	—
	Interface	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	—
	ポート	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	
		VLAN ID	<input type="checkbox"/>	オプション
	How to specify target	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	下記から選択してください ○ Network (デフォルト) ○ Host ○ Default route
	Target	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	
	Netmask	<input type="checkbox"/>	選択	(IPv4 の場合)
	Prefix length	<input type="checkbox"/>	選択	(IPv6 の場合)
	Gateway	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	
	Method of specifying route	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	下記から選択してください ○ Allow (デフォルト) ○ Reject
	MSS	<input type="checkbox"/>	オプション	
ルーティング情報の設定 (2)		<input type="checkbox"/>	オプション	—
	Interface	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	—
	ポート	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	
		VLAN ID	<input type="checkbox"/>	オプション
	How to specify target	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	下記から選択してください ○ Network (デフォルト) ○ Host ○ Default route
	Target	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	
	Netmask	<input type="checkbox"/>	選択	(IPv4 の場合)
	Prefix length	<input type="checkbox"/>	選択	(IPv6 の場合)
	Gateway	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	
	Method of specifying route	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	下記から選択してください ○ Allow (デフォルト) ○ Reject
	MSS	<input type="checkbox"/>	オプション	

表 A-10 : DNS

項目		選択		値
DNS の設定		<input type="checkbox"/>	オプション	—
	Default domain name			
	Search domain names			
	Search domain names			
	Search domain names			
	Search domain names			
	Search domain names			
	Primary DNS server			
	Secondary DNS server			

表 A-11 : 時刻

項目		選択		値
NTP		<input type="checkbox"/>	オプション	—
	NTP server			
	NTP server			
Time zone		<input type="checkbox"/>	オプション	(デフォルト : UTC)

## A.5 システム

MIB objects 情報は複数設定することが可能です。用紙が不足する場合は、コピーして使用してください。

表 A-12 : SNMP

項目		選択	値
SNMP の設定		<input type="checkbox"/>	オプション
	Source	<input type="checkbox"/>	オプション
	Community	<input type="checkbox"/>	オプション
	MIB objects(1)	<input type="checkbox"/>	オプション
	MIB オブジェクト名		
	マスク		
	指定方法		下記から選択してください ○ Include (デフォルト) ○ Do not include
	MIB objects(2)	<input type="checkbox"/>	オプション
	MIB オブジェクト名		
	マスク		
	指定方法		下記から選択してください ○ Include (デフォルト) ○ Do not include
	MIB objects(3)	<input type="checkbox"/>	オプション
	MIB オブジェクト名		
	マスク		
	指定方法		下記から選択してください ○ Include (デフォルト) ○ Do not include
	MIB objects(4)	<input type="checkbox"/>	オプション
	MIB オブジェクト名		
	マスク		
	指定方法		下記から選択してください ○ Include (デフォルト) ○ Do not include
	MIB objects(5)	<input type="checkbox"/>	オプション
	MIB オブジェクト名		
	マスク		
	指定方法		下記から選択してください ○ Include (デフォルト) ○ Do not include

項目	選択	値
SNMP トラップ通知の設定	<input type="checkbox"/> オプション	—
SNMP マネージャーのホスト名または IP アドレス	<input type="checkbox"/> オプション	
コミュニティ名	<input type="checkbox"/> オプション	
ポート番号	<input type="checkbox"/> オプション	
SNMPv3 の設定	<input type="checkbox"/> オプション	—
rouser または rwuser	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	—
ユーザー名	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	
セキュリティレベル	<input type="checkbox"/> オプション	下記から選択してください ○ noauth ○ auth (デフォルト) ○ priv
OID	<input type="checkbox"/> オプション	
createUser	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	—
ユーザー名	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	
認証種別	<input type="checkbox"/> オプション	rouser または rwuser のセキュリティレベルで, auth または priv を指定した場合に下記から選択してください ○ MD5 ○ SHA
認証パスワード	<input type="checkbox"/> オプション	
暗号化種別	<input type="checkbox"/> オプション	rouser または rwuser のセキュリティレベルで, priv を指定した場合に下記から選択してください ○ DES ○ AES
暗号パスワード	<input type="checkbox"/> オプション	

## A.6 SSH

SSH の Public key は複数設定することが可能です。用紙が不足する場合は、コピーして使用してください。

表 A-13 : SSH

項目		選択		値
SSH の設定		<input checked="" type="checkbox"/>	必須	—
Public key(1)		<input checked="" type="checkbox"/>	必須	
	Public key file	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	(Public key のファイル名または設定者がどの Public key かわかる情報)
	Comment	<input type="checkbox"/>	オプション	
Public key(2)		<input type="checkbox"/>	オプション	
	Public key file	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	(Public key のファイル名または設定者がどの Public key かわかる情報)
	Comment	<input type="checkbox"/>	オプション	
Public key(3)		<input type="checkbox"/>	オプション	
	Public key file	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	(Public key のファイル名または設定者がどの Public key かわかる情報)
	Comment	<input type="checkbox"/>	オプション	
Public key(4)		<input type="checkbox"/>	オプション	
	Public key file	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	(Public key のファイル名または設定者がどの Public key かわかる情報)
	Comment	<input type="checkbox"/>	オプション	
Public key(5)		<input type="checkbox"/>	オプション	
	Public key file	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	(Public key のファイル名または設定者がどの Public key かわかる情報)
	Comment	<input type="checkbox"/>	オプション	
Public key(6)		<input type="checkbox"/>	オプション	
	Public key file	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	(Public key のファイル名または設定者がどの Public key かわかる情報)
	Comment	<input type="checkbox"/>	オプション	
Public key(7)		<input type="checkbox"/>	オプション	
	Public key file	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	(Public key のファイル名または設定者がどの Public key かわかる情報)
	Comment	<input type="checkbox"/>	オプション	

## A.7 ローカルグループ

ローカルグループは複数設定することが可能です。用紙が不足する場合は、コピーして使用してください。

表 A-14: ローカルグループ

項目	選択	値
ローカルグループ	<input type="checkbox"/> オプション	—
グループ名	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	
GID	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	
Apply to CIFS ACL environment	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	<input type="checkbox"/> はい (デフォルト: チェックなし)
ローカルグループ	<input type="checkbox"/> オプション	—
グループ名	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	
GID	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	
Apply to CIFS ACL environment	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	<input type="checkbox"/> はい (デフォルト: チェックなし)
ローカルグループ	<input type="checkbox"/> オプション	—
グループ名	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	
GID	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	
Apply to CIFS ACL environment	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	<input type="checkbox"/> はい (デフォルト: チェックなし)
ローカルグループ	<input type="checkbox"/> オプション	—
グループ名	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	
GID	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	
Apply to CIFS ACL environment	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	<input type="checkbox"/> はい (デフォルト: チェックなし)
ローカルグループ	<input type="checkbox"/> オプション	—
グループ名	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	
GID	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	
Apply to CIFS ACL environment	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	<input type="checkbox"/> はい (デフォルト: チェックなし)
ローカルグループ	<input type="checkbox"/> オプション	—
グループ名	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	
GID	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	
Apply to CIFS ACL environment	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	<input type="checkbox"/> はい (デフォルト: チェックなし)
ローカルグループ	<input type="checkbox"/> オプション	—
グループ名	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	
GID	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	
Apply to CIFS ACL environment	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	<input type="checkbox"/> はい (デフォルト: チェックなし)

## A.8 ローカルユーザー

ローカルユーザーは複数設定することが可能です。用紙が不足する場合は、コピーして使用してください。

表 A-15：ローカルユーザー

項目		選択		値
ローカルユーザー		<input type="checkbox"/>	オプション	—
	ユーザー名	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	
	UID	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	
	GID	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	
	Groups	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	
	Password	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	
	Comment	<input type="checkbox"/>	オプション	
	Apply to CIFS environment	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	<input type="checkbox"/> はい (デフォルト: チェックあり)
ローカルユーザー		<input type="checkbox"/>	オプション	—
	ユーザー名	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	
	UID	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	
	GID	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	
	Groups	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	
	Password	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	
	Comment	<input type="checkbox"/>	オプション	
	Apply to CIFS environment	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	<input type="checkbox"/> はい (デフォルト: チェックあり)
ローカルユーザー		<input type="checkbox"/>	オプション	—
	ユーザー名	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	
	UID	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	
	GID	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	
	Groups	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	
	Password	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	
	Comment	<input type="checkbox"/>	オプション	
	Apply to CIFS environment	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	<input type="checkbox"/> はい (デフォルト: チェックあり)
ローカルユーザー		<input type="checkbox"/>	オプション	—
	ユーザー名	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	
	UID	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	
	GID	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	
	Groups	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	
	Password	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	
	Comment	<input type="checkbox"/>	オプション	
	Apply to CIFS environment	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	<input type="checkbox"/> はい (デフォルト: チェックあり)

## A.9 サービスの自動起動

表 A-16：サービスの自動起動

項目	選択		値
CIFS 自動起動	■	必須	(デフォルト：On)
FTP 自動起動	■	必須	(デフォルト：Off)
NFS 自動起動	■	必須	(デフォルト：On)
SFTP 自動起動	■	必須	(デフォルト：Off)
SSH 自動起動	■	必須	(デフォルト：On)

## A.10 CIFS

表 A-17 : CIFS(Basic)

項目	選択	値
CIFS の設定	<input type="checkbox"/> オプション	(CIFS を使用する場合は設定してください)
SMB protocol	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記から選択してください ○ SMB 1.0 ○ SMB 2.0 (デフォルト) ○ SMB 2.1 ○ SMB 3.0
Server comment	<input type="checkbox"/> オプション	
Authentication mode	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記から選択してください ○ Local authentication (デフォルト) ○ Active Directory authentication
Volume Shadow Copy Service	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記から選択してください ○ Use (デフォルト) ○ Do not use
	<input type="checkbox"/> オプション	Volume Shadow Copy Service に Use を選択した場合、指定してください <input type="checkbox"/> Check for modifications of files for snapshots. (デフォルト: チェックあり)



注意 [Authentication mode] の「NT domain authentication」は未サポートです。選択しないでください。

表 A-18 : CIFS(Local Authentication)

項目	選択	値
CIFS ローカル認証を使用	<input type="checkbox"/> オプション	(CIFS のローカル認証を使用する場合は設定してください)
Workgroup name	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	(デフォルト: WORKGROUP)

表 A-19 : CIFS(Active Directory Authentication)

項目	選択	値
CIFS Active Directory 認証を使用	<input type="checkbox"/> オプション	(CIFS の Active Directory 認証を使用する場合は設定してください)
Domain name	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	
Domain name (NetBIOS)	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	
DC server name(s)	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	
Domain user name	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	
Domain user password	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	

CIFS の認証モードを Active Directory とした場合は、次の中から、使用するユーザーマッピング方式か、ユーザーマッピングを使用しないを選択する必要があります。CIFS の認証モードをローカル認証とした場合は、ユーザーマッピングの設定は不要です。

- RID 方式のユーザーマッピングを使用する
- LDAP 方式のユーザーマッピングを使用する
- Active Directory スキーマ方式のユーザーマッピングを使用する
- ユーザーマッピングを使用しない

ユーザーマッピング方式として RID 方式を使用する場合、Settings for each domain は複数設定することが可能です。用紙が不足する場合は、コピーして使用してください。

**表 A-20 : CIFS(User mapping)**

項目	選択	値
Use user mapping using RIDs.	<input type="checkbox"/> 選択	(ユーザーマッピング方式として RID 方式を使用する場合は設定してください)
Range of UIDs and GIDs	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	
Settings for each domain(1)	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	—
Domain name (NetBIOS)		
Range of UIDs and GIDs		
Settings for each domain(2)	<input type="checkbox"/> オプション	—
Domain name (NetBIOS)		
Range of UIDs and GIDs		
Settings for each domain(3)	<input type="checkbox"/> オプション	—
Domain name (NetBIOS)		
Range of UIDs and GIDs		
Settings for each domain(4)	<input type="checkbox"/> オプション	—
Domain name (NetBIOS)		
Range of UIDs and GIDs		
Settings for each domain(5)	<input type="checkbox"/> オプション	—
Domain name (NetBIOS)		
Range of UIDs and GIDs		

項目		選択		値
Use user mapping using LDAP.		<input type="checkbox"/>	選択	(ユーザーマッピング方式として LDAP 方式を使用する場合は設定してください)
	LDAP server name	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	
	LDAP server port number	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	
	LDAP server root DN	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	
	LDAP user map DN	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	
	LDAP administrator DN	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	
	LDAP administrator password	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	
	Allocate automatically	<input type="checkbox"/>	選択	(「Allocate automatically」か「Allocate manually」を選択してください)
	Range of UIDs			
	Range of GIDs			
	Allocate manually	<input type="checkbox"/>	選択	(「Allocate automatically」か「Allocate manually」を選択してください)
Use user mapping using Active Directory schema.		<input type="checkbox"/>	選択	(ユーザーマッピング方式として Active Directory スキーマ方式を使用する場合は設定してください)
	Name service switch	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	下記のどちらかを選択してください ○ Microsoft® Services for Unix ○ Using LDAP as a network information service (RFC2307)
Do not use user mapping.		<input type="checkbox"/>	選択	(ユーザーマッピングを使用しない場合に選択してください)

表 A-21 : CIFS(Security)

項目		選択	値
CIFS Security を設定		<input checked="" type="checkbox"/>	必須 (CIFS の Security に関する設定を変更する必要がある場合は設定してください)
Host access restrictions		<input type="checkbox"/>	オプション (CIFS クライアントからのアクセスを許可または拒否する場合に設定してください)
	ホスト名またはネットワークアドレス	<input checked="" type="checkbox"/>	必須
	許可または拒否	<input checked="" type="checkbox"/>	必須 下記から選択してください ○ Allow (デフォルト) ○ Deny
Mapping to guest account		<input checked="" type="checkbox"/>	必須 下記から選択してください ○ Unregistered users ○ Unregistered users or invalid passwords ○ Never (デフォルト)
NetBIOS over TCP/IP		<input checked="" type="checkbox"/>	必須 下記から選択してください ○ Use ○ Do not use (デフォルト)
CIFS access log		<input checked="" type="checkbox"/>	必須 下記から選択してください ○ Use ○ Do not use (デフォルト)
		<input checked="" type="checkbox"/>	必須 CIFS access log に Use を選択した場合、指定してください <input type="checkbox"/> If the CIFS access log file exceeds the max. size, do not collect log data. (デフォルト: チェックなし)
Guest account access		<input checked="" type="checkbox"/>	必須 下記から選択してください ○ Allow ○ Disallow (デフォルト)
Access Based Enumeration		<input checked="" type="checkbox"/>	必須 下記から選択してください ○ Use ○ Do not use (デフォルト)
File timestamp changeable users		<input checked="" type="checkbox"/>	必須 下記から選択してください ○ Write permitted users (デフォルト) ○ Owner only
Events logged to the CIFS access log		<input type="checkbox"/>	オプション (CIFS アクセスログを採取する場合、採取する情報をチェックしてください)
	List folder contents		<input type="checkbox"/> Successful <input type="checkbox"/> Failed
	Read data		<input type="checkbox"/> Successful <input type="checkbox"/> Failed
	Create files or write data		<input type="checkbox"/> Successful <input type="checkbox"/> Failed
	Create folders		<input type="checkbox"/> Successful <input type="checkbox"/> Failed
	Delete items		<input type="checkbox"/> Successful <input type="checkbox"/> Failed
	Read permissions		<input type="checkbox"/> Successful <input type="checkbox"/> Failed
	Change permissions		<input type="checkbox"/> Successful <input type="checkbox"/> Failed
	Change ownership		<input type="checkbox"/> Successful <input type="checkbox"/> Failed
	Rename items		<input type="checkbox"/> Successful <input type="checkbox"/> Failed
	Connect to or disconnect from shares		<input type="checkbox"/> Successful <input type="checkbox"/> Failed

項目	選択	値
SMB encryption	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記から選択してください ○ Auto ○ Mandatory ○ Disable (デフォルト)

表 A-22 : CIFS(Performance)

項目	選択	値
CIFS Performance を設定	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	(CIFS の Performance に関する設定を変更する場合は設定してください)
Client time-out	<input type="checkbox"/> オプション	(デフォルト : 15)
Automatic reloading of CIFS share settings	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記から選択してください ○ Perform (デフォルト) ○ Do not perform
Disk synchronization policy	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記から選択してください ○ At write and close ○ At close (デフォルト) ○ Routine disk flush only
Windows(R) client access policy	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記から選択してください ○ Parallel (デフォルト) ○ Serial
CIFS client cache	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記から選択してください ○ Use (デフォルト) ○ Do not use
Read-only client cache for access conflicts	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記から選択してください ○ Use ○ Do not use (デフォルト)

表 A-23 : CIFS(Administration)

項目	選択	値
CIFS Administration を設定	<input type="checkbox"/> オプション	(CIFS の Administration に関する設定を変更する場合は設定してください)
CIFS administrator name(s)	<input type="checkbox"/> オプション	

表 A-24 : CIFS(アクセスログ)

項目	選択	値
/var/log/cifs/log.smbd	<input type="checkbox"/> オプション	—
ログファイル容量	<input type="checkbox"/> オプション	(1 ~ 6 の範囲で指定してください) MB
ログファイル数	<input type="checkbox"/> オプション	(1 ~ 14 の範囲で指定してください)
/var/log/cifs/log.nmbd	<input type="checkbox"/> オプション	—
ログファイル容量	<input type="checkbox"/> オプション	(1 ~ 6 の範囲で指定してください) MB
ログファイル数	<input type="checkbox"/> オプション	(1 ~ 14 の範囲で指定してください)
/var/log/cifs/log.winbindd	<input type="checkbox"/> オプション	—
ログファイル容量	<input type="checkbox"/> オプション	(1 ~ 6 の範囲で指定してください) MB
ログファイル数	<input type="checkbox"/> オプション	(1 ~ 14 の範囲で指定してください)

表 A-25 : NFS

項目	選択	値
NFS サービスの設定	<input type="checkbox"/> オプション	(NFS に関する設定を変更する場合は設定してください)
Number of nfsd processes	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	(デフォルト : 512)
nfsd buffer size	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	(デフォルト : 64)
Protocol version	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	使用するプロトコルバージョンをチェックしてください <input type="checkbox"/> v2 (デフォルト : チェックあり) <input type="checkbox"/> v3 (デフォルト : チェックあり) <input type="checkbox"/> v4 (デフォルト : チェックなし)
Port number allocation	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記から選択してください <input type="radio"/> Dynamic (デフォルト) <input type="radio"/> Fixed
Security flavor	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	使用するセキュリティフレーバーを1つ以上チェックしてください <input type="checkbox"/> sys (デフォルト : チェックあり) <input type="checkbox"/> krb5 (デフォルト : チェックなし) <input type="checkbox"/> krb5i (デフォルト : チェックなし) <input type="checkbox"/> krb5p (デフォルト : チェックなし)
Domain name	<input type="checkbox"/> オプション	ドメイン名の適用先をチェックしてください <input type="checkbox"/> Apply to an NFSv4 domain (デフォルト : チェックなし) <input type="checkbox"/> Apply to a KDC server domain (デフォルト : チェックなし)
KDC server name(s)	<input type="checkbox"/> オプション	
NFSv4 の設定	<input type="checkbox"/> オプション	(NFSv4 に関する設定を変更する場合は設定してください)
Anonymous user name	<input type="checkbox"/> オプション	(デフォルト : nobody)
Anonymous group name	<input type="checkbox"/> オプション	(デフォルト : nogroup)

# A.12 FTP

表 A-26 : FTP

項目	選択		値
FTP サービスの設定	<input type="checkbox"/>	オプション	(FTP に関する設定を変更する場合は設定してください)
Specification method for a login directory	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	下記から選択してください ○ All mounted file systems can be used. (デフォルト) ○ Only the specified directory can be used.
Login directory	<input type="checkbox"/>	オプション	(デフォルト : /mnt)
Directory creation/change	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	下記から選択してください ○ Do not create/change (デフォルト) ○ Create/Change
(Directory creation/change で「Create/Change」を選択した場合は次の項目を設定してください)			
Owner	<input type="checkbox"/>	オプション	
Owner の Permission mode	<input type="checkbox"/>	オプション	プルダウンメニューから選択してください <input type="checkbox"/> Read/Write (デフォルト) <input type="checkbox"/> Read Only
Group	<input type="checkbox"/>	オプション	
Group の Permission mode	<input type="checkbox"/>	オプション	プルダウンメニューから選択してください <input type="checkbox"/> Read/Write <input type="checkbox"/> Read Only (デフォルト) <input type="checkbox"/> None
Other の Permission mode	<input type="checkbox"/>	オプション	プルダウンメニューから選択してください <input type="checkbox"/> Read/Write <input type="checkbox"/> Read Only (デフォルト) <input type="checkbox"/> None
Sticky bit	<input type="checkbox"/>	オプション	下記から選択してください ○ On ○ Off (デフォルト)
Allowed users	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	下記から選択してください ○ All users ○ Selected users(0 users) (デフォルト)
(Allowed users で「All users」を選択した場合は次の項目を設定してください)			
	<input type="checkbox"/>	オプション	<input type="checkbox"/> Including Active Directory users (デフォルト : チェックなし)
(Allowed users で「Selected users」を選択した場合は HVFP にアクセスを許可するユーザーを設定してください)			
Users	<input type="checkbox"/>	オプション	
Number of simultaneous connections	<input type="checkbox"/>	オプション	(デフォルト : 200)
Connection timeout wait time	<input type="checkbox"/>	オプション	(デフォルト : 300)
Anonymous user settings	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	下記のどちらかを選択してください ○ Allow anonymous logins ○ Do not allow anonymous logins (デフォルト)
(Anonymous user settings で「Allow anonymous logins」を選択した場合は次の項目を設定してください)			
	<input type="checkbox"/>	オプション	<input type="checkbox"/> Allow uploads (デフォルト : チェックなし)

# A.13 SFTP

表 A-27 : SFTP

項目	選択	値
SFTP サービスの設定	<input type="checkbox"/> オプション	(SFTP に関する設定を変更する場合は設定してください)
Specification method for a login directory	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記のどちらかを選択してください <input type="radio"/> All mounted file systems can be used. (デフォルト) <input type="radio"/> Only the specified directory can be used.
Login directory	<input type="checkbox"/> オプション	(デフォルト : /mnt)
Directory creation/change	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記のどちらかを選択してください <input type="radio"/> Do not create/change (デフォルト) <input type="radio"/> Create/Change
(Directory creation/change で「Create/Change」を選択した場合は次の項目を設定してください)		
Owner	<input type="checkbox"/> オプション	
Owner の Permission mode	<input type="checkbox"/> オプション	プルダウンメニューから選択してください <input type="checkbox"/> Read/Write (デフォルト) <input type="checkbox"/> Read Only
Group	<input type="checkbox"/> オプション	
Group の Permission mode	<input type="checkbox"/> オプション	プルダウンメニューから選択してください <input type="checkbox"/> Read/Write <input type="checkbox"/> Read Only (デフォルト) <input type="checkbox"/> None
Other の Permission mode	<input type="checkbox"/> オプション	プルダウンメニューから選択してください <input type="checkbox"/> Read/Write <input type="checkbox"/> Read Only (デフォルト) <input type="checkbox"/> None
Sticky bit	<input type="checkbox"/> オプション	下記から選択してください <input type="radio"/> On <input type="radio"/> Off (デフォルト)
Allowed users	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記から選択してください <input type="radio"/> All users <input type="radio"/> Selected users(0 users) (デフォルト)
(Allowed users で「All users」を選択した場合は次の項目を設定してください)		
	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> Including Active Directory users (デフォルト : チェックなし)
(Allowed users で「Selected users」を選択した場合は HVFP にアクセスを許可するユーザーを設定してください)		
Users	<input type="checkbox"/> オプション	

## A.14 CIFS 共有

ファイルシステムを作成し、CIFS の共有を公開する場合に設定します。

CIFS の共有は複数作成することが可能です。CIFS の共有を複数作成する場合は、コピーして使用してください。

表 A-28 : CIFS 共有 (基本項目)

項目		選択		値
ファイルシステムを作成する Physical Node		■	必須	
共有名		■	必須	
プロトコル		■	必須	「CIFS(Windows® クライアント用)」を選択してください
容量		■	必須	—
	ファイルシステム LU	■	必須	(複数の LU を指定することが可能です)
	差分格納デバイス LU	□	オプション	(複数の LU を指定することが可能です)
容量削減を有効にする		□	オプション	□はい (デフォルト: チェックなし)
Quota を有効にする		□	オプション	□はい (デフォルト: チェックあり)
共有ディレクトリの所有者		■	必須	—
	共有ディレクトリの所有ユーザー	■	必須	(デフォルト: root)
	共有ディレクトリの所有グループ	■	必須	(デフォルト: root)

特別に権限設定されたユーザー/グループ、共有ディレクトリの ACL など複数設定することが可能な項目で用紙が不足する場合は、コピーして使用してください。

表 A-29 : CIFS 共有 (アクセス制御)

項目	選択	値	
CIFS 共有のユーザー/グループによるアクセス制御	<input type="checkbox"/>	オプション	—
ACL を有効にする	<input type="checkbox"/>	オプション	(Advanced ACL タイプのファイルシステムを使用する場合は、チェックされていて変更できません) <input type="checkbox"/> はい (デフォルト: チェックあり)
読み取り専用	<input type="checkbox"/>	オプション	<input type="checkbox"/> はい (デフォルト: チェックなし)
特別に権限設定されたユーザー/グループ	<input type="checkbox"/>	オプション	—
ユーザー (1)	<input type="checkbox"/>	オプション	(ユーザー名) (RW/RO)
ユーザー (2)	<input type="checkbox"/>	オプション	(ユーザー名) (RW/RO)
ユーザー (3)	<input type="checkbox"/>	オプション	(ユーザー名) (RW/RO)
ユーザー (4)	<input type="checkbox"/>	オプション	(ユーザー名) (RW/RO)
ユーザー (5)	<input type="checkbox"/>	オプション	(ユーザー名) (RW/RO)
ユーザー (6)	<input type="checkbox"/>	オプション	(ユーザー名) (RW/RO)
ユーザー (7)	<input type="checkbox"/>	オプション	(ユーザー名) (RW/RO)
ユーザー (8)	<input type="checkbox"/>	オプション	(ユーザー名) (RW/RO)
グループ (1)	<input type="checkbox"/>	オプション	(グループ名) (RW/RO)
グループ (2)	<input type="checkbox"/>	オプション	(グループ名) (RW/RO)
グループ (3)	<input type="checkbox"/>	オプション	(グループ名) (RW/RO)
グループ (4)	<input type="checkbox"/>	オプション	(グループ名) (RW/RO)
グループ (5)	<input type="checkbox"/>	オプション	(グループ名) (RW/RO)
ホスト/ネットワークによるアクセス制限	<input type="checkbox"/>	オプション	—
ホスト名またはネットワークアドレス	<input type="checkbox"/>	オプション	(複数のホスト名またはネットワークアドレスを指定することが可能です)
許可または拒否	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	下記から選択してください <input type="radio"/> 許可 (デフォルト) <input type="radio"/> 拒否
閲覧可能共有	<input type="checkbox"/>	オプション	<input type="checkbox"/> はい (デフォルト: チェックあり)
ゲストアカウントアクセスを許可する	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	下記から選択してください <input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> CIFS サービスのデフォルトに従う (デフォルト)
オーナーだけにアクセス権を設定する	<input type="checkbox"/>	オプション	<input type="checkbox"/> はい (デフォルト: チェックなし)
新規ファイルのアクセス権限	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	プルダウンメニューから選択してください 所有者: <input type="checkbox"/> RW (デフォルト) <input type="checkbox"/> RO <input type="checkbox"/> None グループ: <input type="checkbox"/> RW <input type="checkbox"/> RO (デフォルト) <input type="checkbox"/> None その他: <input type="checkbox"/> RW <input type="checkbox"/> RO (デフォルト) <input type="checkbox"/> None
新規ディレクトリのアクセス権限	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	プルダウンメニューから選択してください 所有者: <input type="checkbox"/> RW (デフォルト) <input type="checkbox"/> RO <input type="checkbox"/> None グループ: <input type="checkbox"/> RW <input type="checkbox"/> RO (デフォルト) <input type="checkbox"/> None その他: <input type="checkbox"/> RW <input type="checkbox"/> RO (デフォルト) <input type="checkbox"/> None

項目	選択	値
共有ディレクトリの ACL(1)	<input type="checkbox"/> オプション	(Advanced ACL タイプのファイルシステムを使用する際は設定します)
ユーザー名 / グループ名	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	
権限	<input type="checkbox"/> オプション	—
フルコントロール権限	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> 許可 <input type="checkbox"/> 拒否
変更権限	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> 許可 <input type="checkbox"/> 拒否
読み取りと実行権限	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> 許可 <input type="checkbox"/> 拒否
読み取り権限	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> 許可 <input type="checkbox"/> 拒否
書き込み権限	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> 許可 <input type="checkbox"/> 拒否
フォルダの内容の一覧表示権限	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> 許可 <input type="checkbox"/> 拒否
この ACL をサブフォルダおよびファイルに適用する	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> はい (デフォルト: チェックなし)
アカウント種別	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記から選択してください [ユーザー] [グループ]
共有ディレクトリの ACL(2)	<input type="checkbox"/> オプション	(Advanced ACL タイプのファイルシステムを使用する際は設定します)
ユーザー名 / グループ名	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	
権限	<input type="checkbox"/> オプション	—
フルコントロール権限	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> 許可 <input type="checkbox"/> 拒否
変更権限	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> 許可 <input type="checkbox"/> 拒否
読み取りと実行権限	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> 許可 <input type="checkbox"/> 拒否
読み取り権限	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> 許可 <input type="checkbox"/> 拒否
書き込み権限	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> 許可 <input type="checkbox"/> 拒否
フォルダの内容の一覧表示権限	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> 許可 <input type="checkbox"/> 拒否
この ACL をサブフォルダおよびファイルに適用する	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> はい (デフォルト: チェックなし)
アカウント種別	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記から選択してください [ユーザー] [グループ]
共有ディレクトリの ACL(3)	<input type="checkbox"/> オプション	(Advanced ACL タイプのファイルシステムを使用する際は設定します)
ユーザー名 / グループ名	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	
権限	<input type="checkbox"/> オプション	—
フルコントロール権限	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> 許可 <input type="checkbox"/> 拒否
変更権限	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> 許可 <input type="checkbox"/> 拒否
読み取りと実行権限	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> 許可 <input type="checkbox"/> 拒否
読み取り権限	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> 許可 <input type="checkbox"/> 拒否
書き込み権限	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> 許可 <input type="checkbox"/> 拒否
フォルダの内容の一覧表示権限	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> 許可 <input type="checkbox"/> 拒否
この ACL をサブフォルダおよびファイルに適用する	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> はい (デフォルト: チェックなし)
アカウント種別	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記から選択してください [ユーザー] [グループ]

項目	選択	値
共有ディレクトリの権限の設定	<input type="checkbox"/> オプション	(Classic ACL タイプのファイルシステムを使用する際は設定します)
共有ディレクトリの権限	<input type="checkbox"/> オプション	プルダウンメニューから選択してください 所有者: <input type="checkbox"/> RW (デフォルト) <input type="checkbox"/> RO <input type="checkbox"/> None グループ: <input type="checkbox"/> RW (デフォルト) <input type="checkbox"/> RO <input type="checkbox"/> None その他: <input type="checkbox"/> RW (デフォルト) <input type="checkbox"/> RO <input type="checkbox"/> None
Unix のスティッキービット	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> はい (デフォルト: チェックなし)

File Snapshots のスケジュールは複数設定することが可能です。用紙が不足する場合は、コピーして使用してください。

表 A-30 : CIFS 共有 (File Snapshots)

項目		選択		値
File Snapshots スケジュール (1)				
間隔	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	下記から選択してください ○毎時 ○毎日 (デフォルト) ○毎週 曜日 ○毎月 日 ○毎年 月 日	
時刻	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	時 分	
File Snapshots スケジュール (2)				
間隔	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	下記から選択してください ○毎時 ○毎日 (デフォルト) ○毎週 曜日 ○毎月 日 ○毎年 月 日	
時刻	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	時 分	
File Snapshots スケジュール (3)				
間隔	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	下記から選択してください ○毎時 ○毎日 (デフォルト) ○毎週 曜日 ○毎月 日 ○毎年 月 日	
時刻	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	時 分	
File Snapshots スケジュール (4)				
間隔	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	下記から選択してください ○毎時 ○毎日 (デフォルト) ○毎週 曜日 ○毎月 日 ○毎年 月 日	
時刻	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	時 分	
File Snapshots スケジュール (5)				
間隔	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	下記から選択してください ○毎時 ○毎日 (デフォルト) ○毎週 曜日 ○毎月 日 ○毎年 月 日	
時刻	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	時 分	

項目	選択	値
File Snapshots 設定	<input type="checkbox"/> オプション	—
予約世代数	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	(デフォルト: 124)
警告閾値	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	% (デフォルト: 80%)
あふれ時の設定	<input type="checkbox"/> オプション	—
差分スナップショット削除許可	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> はい (デフォルト: チェックなし)
差分スナップショット削除時のポリシー	<input type="checkbox"/> オプション	下記から選択してください ○最新スナップショット優先 ○最古スナップショット優先 (デフォルト)
マウントされた差分スナップショットを含める	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> はい (デフォルト: チェックなし)
動作閾値	<input type="checkbox"/> オプション	% (デフォルト: 90%)
あふれ後のファイルシステムのアクセス拒否	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> はい (デフォルト: チェックあり)
チャンクサイズ	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	(デフォルト: 1MB)
自動作成の設定	<input type="checkbox"/> オプション	—
マウント方法	<input type="checkbox"/> オプション	下記から選択してください ○自動マウント (デフォルト) ○オンデマンドマウント ○無し
(マウント方法が「自動マウント」の場合)		
識別子	<input type="checkbox"/> オプション	
差分スナップショットの公開方法	<input type="checkbox"/> オプション	下記から選択してください ○ファイル共有内に公開する (デフォルト) ○差分スナップショットに共有を作成する ○無し
スケジュールタイプ	<input type="checkbox"/> オプション	スケジュールタイプを選択してください ○全体 (デフォルト) ○作成間隔ごと
(スケジュールタイプで「全体」を選択した場合)	<input type="checkbox"/> オプション	—
自動作成の上限数	<input type="checkbox"/> オプション	(デフォルト: 124)
自動マウントの上限数	<input type="checkbox"/> オプション	(デフォルト: 10)
(スケジュールタイプで「作成間隔ごと」を選択した場合)	<input type="checkbox"/> オプション	—
(作業間隔)		(自動作成の上限数) (自動マウントの上限数)
毎時		
毎日		
毎週		
毎月		
毎年		

表 A-31 : CIFS 共有 (WORM)

項目		選択	値
WORM 機能を有効にする		<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> はい (デフォルト: チェックなし)
リテンション期間	最少	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> 無期限 (デフォルト: チェックなし) 日 時間 分
	最大	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> 無期限 (デフォルト: チェックなし) 日 時間 分
自動コミット		<input type="checkbox"/> オプション	—
有効にする	コミットモード	<input type="checkbox"/> オプション	下記から選択してください ○手動 (デフォルト) ○自動
	WORM 化までの期間	<input type="checkbox"/> オプション	日 時間 分
	デフォルトリテンション期間	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> 無期限 (デフォルト: チェックなし) 日 時間 分
	空ディレクトリの名称変更を許可する	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> はい (デフォルト: チェックなし)

表 A-32 : CIFS 共有 (アドバンスド)

項目	選択	値
CIFS の属性を設定する	<input type="checkbox"/> オプション	—
CIFS 共有名	<input type="checkbox"/> オプション	
CIFS クライアント向けコメント	<input type="checkbox"/> オプション	
ホームディレクトリ自動作成を有効にする	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> はい (デフォルト : チェックなし)
ファイルタイムスタンプ変更許可ユーザー	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	(Classic ACL タイプのファイルシステムを使用する際は設定します) 下記のどれかを選択してください <input type="checkbox"/> 書き込み許可ユーザー <input type="checkbox"/> 所有者だけ <input type="checkbox"/> CIFS サービスのデフォルトに従う (デフォルト)
同期書き込みポリシー	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記のどれかを選択してください <input type="checkbox"/> write および close 時 <input type="checkbox"/> close 時 <input type="checkbox"/> 定期的なディスクフラッシュだけ <input type="checkbox"/> CIFS サービスのデフォルトに従う (デフォルト)
Windows クライアントのアクセスポリシー	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記のどれかを選択してください <input type="checkbox"/> パラレル <input type="checkbox"/> シリアル <input type="checkbox"/> CIFS サービスのデフォルトに従う (デフォルト)
クライアント側での書き込みバッファリング許可	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記のどれかを選択してください <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> CIFS サービスのデフォルトに従う (デフォルト)
アクセス競合時に読み取り専用のクライアントキャッシュを使用する	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記のどれかを選択してください <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> CIFS サービスのデフォルトに従う (デフォルト)
アクセススペースの列挙を有効にする	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記のどれかを選択してください <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> CIFS サービスのデフォルトに従う (デフォルト)
Volume Shadow Copy Service を使用	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記のどれかを選択してください <input type="checkbox"/> CIFS サービスのデフォルトに従う (デフォルト) <input type="checkbox"/> いいえ
SMB 暗号化	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記のどれかを選択してください (「自動」も表示されますが、選択しないでください) <input type="checkbox"/> 強制 <input type="checkbox"/> 無効 <input type="checkbox"/> CIFS サービスのデフォルトに従う (デフォルト)
ファイルシステムを設定する	<input type="checkbox"/> オプション	—
i-node の最大容量	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	% (デフォルト : 25%)
最終アクセス時刻記録	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> はい (デフォルト : チェックあり)
ファイルシステムの Advanced ACL タイプを有効にする	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> はい (デフォルト : チェックあり)
CIFS 走査チェックのバイパス	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> はい (デフォルト : チェックあり)

項目		選択		値
ストライピングを設定する		<input type="checkbox"/>	オプション	—
	ファイルシステムのストライピングを有効にする	<input type="checkbox"/>	オプション	<input type="checkbox"/> はい(デフォルト:チェックなし) サイズ KB
	差分格納デバイスのストライピングを有効にする	<input type="checkbox"/>	オプション	<input type="checkbox"/> はい(デフォルト:チェックなし) サイズ KB

## A.15 NFS 共有

ファイルシステムを作成し、NFS の共有を公開する場合に設定します。

NFS の共有は複数作成することが可能です。NFS の共有を複数作成する場合は、コピーして使用してください。

表 A-33 : NFS 共有 (基本項目)

項目		選択		値
ファイルシステムを作成する Physical Node		<input checked="" type="checkbox"/>	必須	
共有名		<input checked="" type="checkbox"/>	必須	
プロトコル		<input checked="" type="checkbox"/>	必須	「NFS(UNIX クライアント用)」を選択してください
容量		<input checked="" type="checkbox"/>	必須	—
	ファイルシステム LU	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	(複数の LU を指定することが可能です)
	差分格納デバイス LU	<input type="checkbox"/>	オプション	(複数の LU を指定することが可能です)
容量削減を有効にする		<input type="checkbox"/>	オプション	<input type="checkbox"/> はい (デフォルト: チェックなし)
Quota を有効にする		<input type="checkbox"/>	オプション	<input type="checkbox"/> はい (デフォルト: チェックあり)
共有ディレクトリの所有者		<input checked="" type="checkbox"/>	必須	—
	共有ディレクトリの所有ユーザー	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	(デフォルト: root)
	共有ディレクトリの所有グループ	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	(デフォルト: root)

NFS 共有にアクセスするクライアントホストの設定は複数作成することが可能です。用紙が不足する場合は、コピーして使用してください。

表 A-34 : NFS 共有 (アクセス制御)

項目	選択	値
NFS 共有にアクセスするクライアントホストの設定	<input type="checkbox"/> オプション	—
ホスト (1)	<input type="checkbox"/> オプション	—
ホスト/ネットワーク	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	
セキュリティフレーバー	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記から選択してください ○デフォルトの設定を使用 (デフォルト) ○独自の設定を使用 <input type="checkbox"/> sys (デフォルト) <input type="checkbox"/> krb5 <input type="checkbox"/> krb5i <input type="checkbox"/> krb5p
匿名マッピング	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記から選択してください ○非適用 ○root ユーザー用 (デフォルト) ○全ユーザー用
権限	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記から選択してください [RW] [RO]
ホスト (2)	<input type="checkbox"/> オプション	—
ホスト/ネットワーク	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	
セキュリティフレーバー	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記から選択してください ○デフォルトの設定を使用 (デフォルト) ○独自の設定を使用 <input type="checkbox"/> sys (デフォルト) <input type="checkbox"/> krb5 <input type="checkbox"/> krb5i <input type="checkbox"/> krb5p
匿名マッピング	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記から選択してください ○非適用 ○root ユーザー用 (デフォルト) ○全ユーザー用
権限	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記から選択してください [RW] [RO]
ホスト (3)	<input type="checkbox"/> オプション	—
ホスト/ネットワーク	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	
セキュリティフレーバー	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記から選択してください ○デフォルトの設定を使用 (デフォルト) ○独自の設定を使用 <input type="checkbox"/> sys (デフォルト) <input type="checkbox"/> krb5 <input type="checkbox"/> krb5i <input type="checkbox"/> krb5p
匿名マッピング	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記から選択してください ○非適用 ○root ユーザー用 (デフォルト) ○全ユーザー用
権限	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記から選択してください [RW] [RO]
ホスト (4)	<input type="checkbox"/> オプション	—
ホスト/ネットワーク	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	
セキュリティフレーバー	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記から選択してください ○デフォルトの設定を使用 (デフォルト) ○独自の設定を使用 <input type="checkbox"/> sys (デフォルト) <input type="checkbox"/> krb5 <input type="checkbox"/> krb5i <input type="checkbox"/> krb5p
匿名マッピング	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記から選択してください ○非適用 ○root ユーザー用 (デフォルト) ○全ユーザー用
権限	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記から選択してください [RW] [RO]

項目		選択		値
	匿名マッピング用 UID	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	(0 to 65535)
	匿名マッピング用 GID	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	(0 to 65535)
共有ディレクトリの権限の設定		<input type="checkbox"/>	オプション	—
	共有ディレクトリの権限	<input type="checkbox"/>	オプション	プルダウンメニューから選択してください 所有者: <input type="checkbox"/> RW (デフォルト) <input type="checkbox"/> RO <input type="checkbox"/> None グループ: <input type="checkbox"/> RW (デフォルト) <input type="checkbox"/> RO <input type="checkbox"/> None その他: <input type="checkbox"/> RW (デフォルト) <input type="checkbox"/> RO <input type="checkbox"/> None
	Unix のスティッキービット	<input type="checkbox"/>	オプション	<input type="checkbox"/> はい (デフォルト: チェックなし)

File Snapshots のスケジュールは複数設定することが可能です。用紙が不足する場合は、コピーして使用してください。

表 A-35 : NFS 共有 (File Snapshots)

項目		選択		値
File Snapshots スケジュール (1)				
	間隔	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	下記から選択してください ○毎時 ○毎日 (デフォルト) ○毎週 曜日 ○毎月 日 ○毎年 月 日
	時刻	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	時 分
File Snapshots スケジュール (2)				
	間隔	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	下記から選択してください ○毎時 ○毎日 (デフォルト) ○毎週 曜日 ○毎月 日 ○毎年 月 日
	時刻	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	時 分
File Snapshots スケジュール (3)				
	間隔	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	下記から選択してください ○毎時 ○毎日 (デフォルト) ○毎週 曜日 ○毎月 日 ○毎年 月 日
	時刻	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	時 分
File Snapshots スケジュール (4)				
	間隔	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	下記から選択してください ○毎時 ○毎日 (デフォルト) ○毎週 曜日 ○毎月 日 ○毎年 月 日
	時刻	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	時 分
File Snapshots スケジュール (5)				
	間隔	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	下記から選択してください ○毎時 ○毎日 (デフォルト) ○毎週 曜日 ○毎月 日 ○毎年 月 日
	時刻	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	時 分

項目	選択	値
File Snapshots 設定	<input type="checkbox"/> オプション	—
予約世代数	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	(デフォルト : 124)
警告閾値	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	% (デフォルト : 80%)
あふれ時の設定	<input type="checkbox"/> オプション	—
差分スナップショット削除許可	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> はい (デフォルト : チェックなし)
差分スナップショット削除時のポリシー	<input type="checkbox"/> オプション	下記から選択してください ○最新スナップショット優先 ○最古スナップショット優先 (デフォルト)
マウントされた差分スナップショットを含める	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> はい (デフォルト : チェックなし)
動作閾値	<input type="checkbox"/> オプション	% (デフォルト : 90%)
あふれ後のファイルシステムのアクセス拒否	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> はい (デフォルト : チェックあり)
チャンクサイズ	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	(デフォルト : 1MB)
自動作成の設定	<input type="checkbox"/> オプション	—
マウント方法	<input type="checkbox"/> オプション	下記から選択してください ○自動マウント (デフォルト) ○オンデマンドマウント ○無し
(マウント方法が「自動マウント」の場合)		
識別子	<input type="checkbox"/> オプション	
差分スナップショットの公開方法	<input type="checkbox"/> オプション	下記から選択してください ○ファイル共有内に公開する (デフォルト) ○差分スナップショットに共有を作成する ○無し
スケジュールタイプ	<input type="checkbox"/> オプション	スケジュールタイプを選択してください ○全体 (デフォルト) ○作成間隔ごと
(スケジュールタイプで「全体」を選択した場合)		
自動作成の上限数	<input type="checkbox"/> オプション	(デフォルト : 124)
自動マウントの上限数	<input type="checkbox"/> オプション	(デフォルト : 10)
(スケジュールタイプで「作成間隔ごと」を選択した場合)		
(作業間隔)	<input type="checkbox"/> オプション	(自動作成の上限数) (自動マウントの上限数)
毎時		
毎日		
毎週		
毎月		
毎年		

表 A-36 : NFS 共有 (WORM)

項目		選択	値
WORM 機能を有効にする		<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> はい (デフォルト : チェックなし)
	リテンション期間	<input type="checkbox"/> オプション	—
	最少	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> 無期限 (デフォルト : チェックなし) 日 時間 分
	最大	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> 無期限 (デフォルト : チェックなし) 日 時間 分
	自動コミット	<input type="checkbox"/> オプション	—
	有効にする	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> はい (デフォルト : チェックなし)
	コミットモード	<input type="checkbox"/> オプション	下記から選択してください <input type="radio"/> 手動 (デフォルト) <input type="radio"/> 自動
	WORM 化までの期間	<input type="checkbox"/> オプション	日 時間 分
デフォルトリテンション期間	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> 無期限 (デフォルト : チェックなし) 日 時間 分	
空ディレクトリの名称変更を許可する	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> はい (デフォルト : チェックなし)	

表 A-37 : NFS 共有 (アドバンスド)

項目		選択	値
ファイルシステムを設定する		<input type="checkbox"/> オプション	—
	i-node の最大容量	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	% (デフォルト : 25%)
	最終アクセス時刻記録	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> はい (デフォルト : チェックあり)
	ファイルシステムの Advanced ACL タイプを有効にする	<input type="checkbox"/> オプション	(NFS の共有では、チェックを外して Classic ACL タイプのファイルシステムとしてください) <input type="checkbox"/> はい (デフォルト : チェックなし)
	CIFS 走査チェックのバイパス	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> はい (デフォルト : チェックあり)
ストライピングを設定する		<input type="checkbox"/> オプション	—
	ファイルシステムのストライピングを有効にする	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> はい (デフォルト : チェックなし) サイズ KB
	差分格納デバイスのストライピングを有効にする	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> はい (デフォルト : チェックなし) サイズ KB

## A.16 CIFS, NFS 共有

ファイルシステムを作成し、CIFS, NFS の共有を公開する場合に設定します。

CIFS, NFS の共有は複数作成することが可能です。CIFS, NFS の共有を複数作成する場合は、コピーして使用してください。

表 A-38 : CIFS, NFS 共有 (基本項目)

項目		選択		値
ファイルシステムを作成する Physical Node		<input checked="" type="checkbox"/>	必須	
共有名		<input checked="" type="checkbox"/>	必須	
プロトコル		<input checked="" type="checkbox"/>	必須	「CIFS, NFS」を選択してください
容量		<input checked="" type="checkbox"/>	必須	—
	ファイルシステム LU	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	(複数の LU を指定することが可能です)
	差分格納デバイス LU	<input type="checkbox"/>	オプション	(複数の LU を指定することが可能です)
容量削減を有効にする		<input type="checkbox"/>	オプション	<input type="checkbox"/> はい (デフォルト: チェックなし)
Quota を有効にする		<input type="checkbox"/>	オプション	<input type="checkbox"/> はい (デフォルト: チェックあり)
共有ディレクトリの所有者		<input checked="" type="checkbox"/>	必須	—
	共有ディレクトリの所有ユーザー	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	(デフォルト: root)
	共有ディレクトリの所有グループ	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	(デフォルト: root)

特別に権限設定されたユーザー/グループ、共有ディレクトリの ACL など複数設定することが可能な項目で用紙が不足する場合は、コピーして使用してください。

表 A-39 : CIFS, NFS 共有 (アクセス制御)

項目	選択	値
CIFS 共有のユーザー/グループによるアクセス制御	<input type="checkbox"/> オプション	—
ACL を有効にする	<input type="checkbox"/> オプション	(Advanced ACL タイプのファイルシステムを使用する場合は、チェックされています) <input type="checkbox"/> はい (デフォルト: チェックあり)
読み取り専用	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> はい (デフォルト: チェックなし)
特別に権限設定されたユーザー/グループ	<input type="checkbox"/> オプション	—
ユーザー (1)	<input type="checkbox"/> オプション	(ユーザー名) (RW/RO)
ユーザー (2)	<input type="checkbox"/> オプション	(ユーザー名) (RW/RO)
ユーザー (3)	<input type="checkbox"/> オプション	(ユーザー名) (RW/RO)
ユーザー (4)	<input type="checkbox"/> オプション	(ユーザー名) (RW/RO)
ユーザー (5)	<input type="checkbox"/> オプション	(ユーザー名) (RW/RO)
ユーザー (6)	<input type="checkbox"/> オプション	(ユーザー名) (RW/RO)
ユーザー (7)	<input type="checkbox"/> オプション	(ユーザー名) (RW/RO)
ユーザー (8)	<input type="checkbox"/> オプション	(ユーザー名) (RW/RO)
ユーザー (9)	<input type="checkbox"/> オプション	(ユーザー名) (RW/RO)
ユーザー (10)	<input type="checkbox"/> オプション	(ユーザー名) (RW/RO)
グループ (1)	<input type="checkbox"/> オプション	(グループ名) (RW/RO)
グループ (2)	<input type="checkbox"/> オプション	(グループ名) (RW/RO)
グループ (3)	<input type="checkbox"/> オプション	(グループ名) (RW/RO)
グループ (4)	<input type="checkbox"/> オプション	(グループ名) (RW/RO)
グループ (5)	<input type="checkbox"/> オプション	(グループ名) (RW/RO)
ホスト/ネットワークによるアクセス制限	<input type="checkbox"/> オプション	—
ホスト名またはネットワークアドレス	<input type="checkbox"/> オプション	(複数のホスト名またはネットワークアドレスを指定することが可能です)
許可または拒否	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記から選択してください <input type="radio"/> 許可 (デフォルト) <input type="radio"/> 拒否
閲覧可能共有	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> はい (デフォルト: チェックあり)
ゲストアカウントアクセスを許可する	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記から選択してください <input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> CIFS サービスのデフォルトに従う (デフォルト)
オーナーだけにアクセス権を設定する	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> はい (デフォルト: チェックなし)
新規ファイルのアクセス権限	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	プルダウンメニューから選択してください 所有者: <input type="checkbox"/> RW (デフォルト) <input type="checkbox"/> RO <input type="checkbox"/> None グループ: <input type="checkbox"/> RW <input type="checkbox"/> RO (デフォルト) <input type="checkbox"/> None その他: <input type="checkbox"/> RW <input type="checkbox"/> RO (デフォルト) <input type="checkbox"/> None
新規ディレクトリのアクセス権限	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	プルダウンメニューから選択してください 所有者: <input type="checkbox"/> RW (デフォルト) <input type="checkbox"/> RO <input type="checkbox"/> None グループ: <input type="checkbox"/> RW <input type="checkbox"/> RO (デフォルト) <input type="checkbox"/> None その他: <input type="checkbox"/> RW <input type="checkbox"/> RO (デフォルト) <input type="checkbox"/> None

項目	選択	値
NFS 共有にアクセスするクライアントホストの設定	<input type="checkbox"/> オプション	—
ホスト (1)	<input type="checkbox"/> オプション	—
ホスト/ネットワーク	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	
セキュリティフレーバー	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記から選択してください ○デフォルトの設定を使用 (デフォルト) ○独自の設定を使用 <input type="checkbox"/> sys(デフォルト) <input type="checkbox"/> krb5 <input type="checkbox"/> krb5i <input type="checkbox"/> krb5p
匿名マッピング	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記から選択してください ○非適用 ○ root ユーザー用 (デフォルト) ○全ユーザー用
権限	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記から選択してください [RW] [RO]
ホスト (2)	<input type="checkbox"/> オプション	—
ホスト/ネットワーク	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	
セキュリティフレーバー	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記から選択してください ○デフォルトの設定を使用 (デフォルト) ○独自の設定を使用 <input type="checkbox"/> sys(デフォルト) <input type="checkbox"/> krb5 <input type="checkbox"/> krb5i <input type="checkbox"/> krb5p
匿名マッピング	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記から選択してください ○非適用 ○ root ユーザー用 (デフォルト) ○全ユーザー用
権限	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記から選択してください [RW] [RO]
ホスト (3)	<input type="checkbox"/> オプション	—
ホスト/ネットワーク	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	
セキュリティフレーバー	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記から選択してください ○デフォルトの設定を使用 (デフォルト) ○独自の設定を使用 <input type="checkbox"/> sys(デフォルト) <input type="checkbox"/> krb5 <input type="checkbox"/> krb5i <input type="checkbox"/> krb5p
匿名マッピング	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記から選択してください ○非適用 ○ root ユーザー用 (デフォルト) ○全ユーザー用
権限	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記から選択してください [RW] [RO]
ホスト (4)	<input type="checkbox"/> オプション	—
ホスト/ネットワーク	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	
セキュリティフレーバー	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記から選択してください ○デフォルトの設定を使用 (デフォルト) ○独自の設定を使用 <input type="checkbox"/> sys(デフォルト) <input type="checkbox"/> krb5 <input type="checkbox"/> krb5i <input type="checkbox"/> krb5p
匿名マッピング	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記から選択してください ○非適用 ○ root ユーザー用 (デフォルト) ○全ユーザー用
権限	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記から選択してください [RW] [RO]
匿名マッピング用 UID	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	(0 to 65535)
匿名マッピング用 GID	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	(0 to 65535)

項目	選択	値
共有ディレクトリの ACL(1)	<input type="checkbox"/> オプション	(Advanced ACL タイプのファイルシステムを使用する際は設定します)
ユーザー名またはグループ名	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	
権限	<input type="checkbox"/> オプション	—
フルコントロール権限	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> 許可 <input type="checkbox"/> 拒否
変更権限	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> 許可 <input type="checkbox"/> 拒否
読み取りと実行権限	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> 許可 <input type="checkbox"/> 拒否
読み取り権限	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> 許可 <input type="checkbox"/> 拒否
書き込み権限	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> 許可 <input type="checkbox"/> 拒否
フォルダの内容の一覧表示権限	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> 許可 <input type="checkbox"/> 拒否
この ACL をサブフォルダおよびファイルに適用する	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> はい (デフォルト: チェックなし)
アカウント種別	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記から選択してください [ユーザー] [グループ]
共有ディレクトリの ACL(2)	<input type="checkbox"/> オプション	(Advanced ACL タイプのファイルシステムを使用する際は設定します)
ユーザー名またはグループ名	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	
権限	<input type="checkbox"/> オプション	—
フルコントロール権限	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> 許可 <input type="checkbox"/> 拒否
変更権限	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> 許可 <input type="checkbox"/> 拒否
読み取りと実行権限	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> 許可 <input type="checkbox"/> 拒否
読み取り権限	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> 許可 <input type="checkbox"/> 拒否
書き込み権限	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> 許可 <input type="checkbox"/> 拒否
フォルダの内容の一覧表示権限	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> 許可 <input type="checkbox"/> 拒否
この ACL をサブフォルダおよびファイルに適用する	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> はい (デフォルト: チェックなし)
アカウント種別	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記から選択してください [ユーザー] [グループ]
共有ディレクトリの ACL(3)	<input type="checkbox"/> オプション	(Advanced ACL タイプのファイルシステムを使用する際は設定します)
ユーザー名またはグループ名	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	
権限	<input type="checkbox"/> オプション	—
フルコントロール権限	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> 許可 <input type="checkbox"/> 拒否
変更権限	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> 許可 <input type="checkbox"/> 拒否
読み取りと実行権限	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> 許可 <input type="checkbox"/> 拒否
読み取り権限	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> 許可 <input type="checkbox"/> 拒否
書き込み権限	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> 許可 <input type="checkbox"/> 拒否
フォルダの内容の一覧表示権限	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> 許可 <input type="checkbox"/> 拒否
この ACL をサブフォルダおよびファイルに適用する	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> はい (デフォルト: チェックなし)
アカウント種別	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記から選択してください [ユーザー] [グループ]
共有ディレクトリの権限の設定	<input type="checkbox"/> オプション	(Classic ACL タイプのファイルシステムを使用する際は設定します)
共有ディレクトリの権限	<input type="checkbox"/> オプション	ブルダウンメニューから選択してください 所有者: <input type="checkbox"/> RW (デフォルト) <input type="checkbox"/> RO <input type="checkbox"/> None グループ: <input type="checkbox"/> RW (デフォルト) <input type="checkbox"/> RO <input type="checkbox"/> None その他: <input type="checkbox"/> RW (デフォルト) <input type="checkbox"/> RO <input type="checkbox"/> None
Unix のスティッキービット	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> はい (デフォルト: チェックなし)

File Snapshots のスケジュールは複数設定することが可能です。用紙が不足する場合は、コピーして使用してください。

表 A-40 : CIFS, NFS 共有 (File Snapshots)

項目		選択		値
File Snapshots スケジュール (1)				
	間隔	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	下記から選択してください ○毎時 ○毎日 (デフォルト) ○毎週 曜日 ○毎月 日 ○毎年 月 日
	時刻	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	時 分
File Snapshots スケジュール (2)				
	間隔	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	下記から選択してください ○毎時 ○毎日 (デフォルト) ○毎週 曜日 ○毎月 日 ○毎年 月 日
	時刻	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	時 分
File Snapshots スケジュール (3)				
	間隔	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	下記から選択してください ○毎時 ○毎日 (デフォルト) ○毎週 曜日 ○毎月 日 ○毎年 月 日
	時刻	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	時 分
File Snapshots スケジュール (4)				
	間隔	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	下記から選択してください ○毎時 ○毎日 (デフォルト) ○毎週 曜日 ○毎月 日 ○毎年 月 日
	時刻	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	時 分
File Snapshots スケジュール (5)				
	間隔	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	下記から選択してください ○毎時 ○毎日 (デフォルト) ○毎週 曜日 ○毎月 日 ○毎年 月 日
	時刻	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	時 分

項目	選択	値
File Snapshots 設定	<input type="checkbox"/>	オプション
予約世代数	<input checked="" type="checkbox"/>	必須 (デフォルト: 124)
警告閾値	<input checked="" type="checkbox"/>	必須 % (デフォルト: 80%)
あふれ時の設定	<input type="checkbox"/>	オプション
差分スナップショット削除許可	<input type="checkbox"/>	オプション <input type="checkbox"/> はい (デフォルト: チェックなし)
差分スナップショット削除時のポリシー	<input type="checkbox"/>	オプション 下記から選択してください <input type="radio"/> 最新スナップショット優先 <input type="radio"/> 最古スナップショット優先 (デフォルト)
マウントされた差分スナップショットを含める	<input type="checkbox"/>	オプション <input type="checkbox"/> はい (デフォルト: チェックなし)
動作閾値	<input type="checkbox"/>	オプション % (デフォルト: 90%)
あふれ後のファイルシステムのアクセス拒否	<input type="checkbox"/>	オプション <input type="checkbox"/> はい (デフォルト: チェックあり)
チャンクサイズ	<input checked="" type="checkbox"/>	必須 (デフォルト: 1MB)
自動作成の設定	<input type="checkbox"/>	オプション
マウント方法	<input type="checkbox"/>	オプション 下記から選択してください <input type="radio"/> 自動マウント (デフォルト) <input type="radio"/> オンデマンドマウント <input type="radio"/> 無し
(マウント方法が「自動マウント」の場合)		
識別子	<input type="checkbox"/>	オプション
差分スナップショットの公開方法	<input type="checkbox"/>	オプション 下記から選択してください <input type="radio"/> ファイル共有内に公開する (デフォルト) <input type="radio"/> 差分スナップショットに共有を作成する <input type="radio"/> 無し
スケジュールタイプ	<input type="checkbox"/>	オプション スケジュールタイプを選択してください <input type="radio"/> 全体 (デフォルト) <input type="radio"/> 作成間隔ごと
(スケジュールタイプで「全体」を選択した場合)		
自動作成の上限数	<input type="checkbox"/>	オプション (デフォルト: 124)
自動マウントの上限数	<input type="checkbox"/>	オプション (デフォルト: 10)
(スケジュールタイプで「作成間隔ごと」を選択した場合)		
(作業間隔)	<input type="checkbox"/>	オプション (自動作成の上限数) (自動マウントの上限数)
毎時		
毎日		
毎週		
毎月		
毎年		

表 A-41 : CIFS, NFS 共有 (WORM)

項目		選択	値
WORM 機能を有効にする		<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> はい (デフォルト: チェックなし)
	リテンション期間	<input type="checkbox"/> オプション	—
	最少	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> 無期限 (デフォルト: チェックなし) 日 時間 分
	最大	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> 無期限 (デフォルト: チェックなし) 日 時間 分
自動コミット		<input type="checkbox"/> オプション	—
	有効にする	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> はい (デフォルト: チェックなし)
	コミットモード	<input type="checkbox"/> オプション	下記から選択してください ○手動 (デフォルト) ○自動
	WORM 化までの期間	<input type="checkbox"/> オプション	日 時間 分
	デフォルトリテンション期間	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> 無期限 (デフォルト: チェックなし) 日 時間 分
空ディレクトリの名称変更を許可する		<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> はい (デフォルト: チェックなし)

表 A-42 : CIFS, NFS 共有 (アドバンスド)

項目		選択	値
CIFS の属性を設定する		<input type="checkbox"/>	オプション
	CIFS 共有名	<input type="checkbox"/>	オプション
	CIFS クライアント向けコメント	<input type="checkbox"/>	オプション
	ホームディレクトリ自動作成を有効にする	<input type="checkbox"/>	オプション <input type="checkbox"/> はい (デフォルト : チェックなし)
	ファイルタイムスタンプ変更許可ユーザー	<input checked="" type="checkbox"/>	必須 (Classic ACL タイプのファイルシステムを使用する際は設定します) 下記から選択してください <input type="checkbox"/> 書き込み許可ユーザー <input type="checkbox"/> 所有者だけ <input type="checkbox"/> CIFS サービスのデフォルトに従う (デフォルト)
	同期書き込みポリシー	<input checked="" type="checkbox"/>	必須 下記から選択してください <input type="checkbox"/> write および close 時 <input type="checkbox"/> close 時 <input type="checkbox"/> 定期的なディスクフラッシュだけ <input type="checkbox"/> CIFS サービスのデフォルトに従う (デフォルト)
	Windows クライアントのアクセスポリシー	<input checked="" type="checkbox"/>	必須 下記から選択してください <input type="checkbox"/> パラレル <input type="checkbox"/> シリアル <input type="checkbox"/> CIFS サービスのデフォルトに従う (デフォルト)
	クライアント側での書き込みバッファリング許可	<input checked="" type="checkbox"/>	必須 下記から選択してください <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> CIFS サービスのデフォルトに従う (デフォルト)
	アクセス競合時に読み取り専用のクライアントキャッシュを使用する	<input checked="" type="checkbox"/>	必須 下記から選択してください <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> CIFS サービスのデフォルトに従う (デフォルト)
	アクセススペースの列挙を有効にする	<input checked="" type="checkbox"/>	必須 下記から選択してください <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> CIFS サービスのデフォルトに従う (デフォルト)
	Volume Shadow Copy Service を使用	<input checked="" type="checkbox"/>	必須 下記から選択してください <input type="checkbox"/> CIFS サービスのデフォルトに従う (デフォルト) <input type="checkbox"/> いいえ
	SMB 暗号化	<input checked="" type="checkbox"/>	必須 下記のどれかを選択してください (「自動」も表示されますが、選択しないでください) <input type="checkbox"/> 強制 <input type="checkbox"/> 無効 <input type="checkbox"/> CIFS サービスのデフォルトに従う (デフォルト)
ファイルシステムを設定する		<input type="checkbox"/>	オプション
	i-node の最大容量	<input checked="" type="checkbox"/>	必須 % (デフォルト : 25%)
	最終アクセス時刻記録	<input type="checkbox"/>	オプション <input type="checkbox"/> はい (デフォルト : チェックあり)
	ファイルシステムの Advanced ACL タイプを有効にする	<input type="checkbox"/>	オプション (主な使用目的が NFS である場合は、チェックしないで Classic ACL タイプを使用してください) <input type="checkbox"/> はい (デフォルト : チェックあり)
	CIFS 走査チェックのバイパス	<input type="checkbox"/>	オプション <input type="checkbox"/> はい (デフォルト : チェックあり)

項目		選択		値
ストライピングを設定する		<input type="checkbox"/>	オプション	—
	ファイルシステムのストライピングを有効にする	<input type="checkbox"/>	オプション	<input type="checkbox"/> はい (デフォルト: チェックなし) サイズ KB
	差分格納デバイスのストライピングを有効にする	<input type="checkbox"/>	オプション	<input type="checkbox"/> はい (デフォルト: チェックなし) サイズ KB

## A.17 Quota

### A.17.1 ファイルシステムごとの Quota

複数のファイルシステムに Quota を設定する場合は、用紙をコピーして使用してください。

表 A-43：ファイルシステムごとの Quota

項目	選択	値
ファイルシステム名	<input type="checkbox"/> オプション	
猶予期間	<input type="checkbox"/> オプション	—
ブロックの grace period	<input type="checkbox"/> オプション	(デフォルト：7)
i-node の grace period	<input type="checkbox"/> オプション	(デフォルト：7)
監視時刻	<input type="checkbox"/> オプション	(最大 48 件まで指定できます) 時 分
SNMP トラップでの通知方法	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記から選択してください ○ Use a summary notification (デフォルト) ○ Use individual notifications
デフォルト Quota	<input type="checkbox"/> オプション	—
ブロックの使用量	<input type="checkbox"/> オプション	—
ソフトリミット	<input type="checkbox"/> オプション	(デフォルト：0)
ハードリミット	<input type="checkbox"/> オプション	(デフォルト：0)
i-node の使用量	<input type="checkbox"/> オプション	—
ソフトリミット	<input type="checkbox"/> オプション	(デフォルト：0)
ハードリミット	<input type="checkbox"/> オプション	(デフォルト：0)

ファイルシステムごとの Quota には、複数のユーザーを設定することが可能です。用紙が不足する場合は、コピーして使用してください。

表 A-44：ファイルシステムごとの Quota (ユーザ)

項目	選択	値
ファイルシステム名	<input type="checkbox"/> オプション	
ユーザー名	<input type="checkbox"/> オプション	
ブロックの使用量	<input type="checkbox"/> オプション	—
ソフトリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
ハードリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
i-node の使用量	<input type="checkbox"/> オプション	—
ソフトリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
ハードリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
ユーザー名	<input type="checkbox"/> オプション	
ブロックの使用量	<input type="checkbox"/> オプション	—
ソフトリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
ハードリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
i-node の使用量	<input type="checkbox"/> オプション	—
ソフトリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
ハードリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
ユーザー名	<input type="checkbox"/> オプション	
ブロックの使用量	<input type="checkbox"/> オプション	—
ソフトリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
ハードリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
i-node の使用量	<input type="checkbox"/> オプション	—
ソフトリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
ハードリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
ユーザー名	<input type="checkbox"/> オプション	
ブロックの使用量	<input type="checkbox"/> オプション	—
ソフトリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
ハードリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
i-node の使用量	<input type="checkbox"/> オプション	—
ソフトリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
ハードリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
ユーザー名	<input type="checkbox"/> オプション	
ブロックの使用量	<input type="checkbox"/> オプション	—
ソフトリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
ハードリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
i-node の使用量	<input type="checkbox"/> オプション	—
ソフトリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
ハードリミット	<input type="checkbox"/> オプション	

ファイルシステムごとの Quota には、複数のグループを設定することが可能です。用紙が不足する場合は、コピーして使用してください。

表 A-45：ファイルシステムごとの Quota (グループ)

項目	選択	値
ファイルシステム名	<input type="checkbox"/> オプション	
グループ名	<input type="checkbox"/> オプション	
ブロックの使用量	<input type="checkbox"/> オプション	—
ソフトリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
ハードリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
i-node の使用量	<input type="checkbox"/> オプション	—
ソフトリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
ハードリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
グループ名	<input type="checkbox"/> オプション	
ブロックの使用量	<input type="checkbox"/> オプション	—
ソフトリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
ハードリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
i-node の使用量	<input type="checkbox"/> オプション	—
ソフトリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
ハードリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
グループ名	<input type="checkbox"/> オプション	
ブロックの使用量	<input type="checkbox"/> オプション	—
ソフトリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
ハードリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
i-node の使用量	<input type="checkbox"/> オプション	—
ソフトリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
ハードリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
グループ名	<input type="checkbox"/> オプション	
ブロックの使用量	<input type="checkbox"/> オプション	—
ソフトリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
ハードリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
i-node の使用量	<input type="checkbox"/> オプション	—
ソフトリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
ハードリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
グループ名	<input type="checkbox"/> オプション	
ブロックの使用量	<input type="checkbox"/> オプション	—
ソフトリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
ハードリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
i-node の使用量	<input type="checkbox"/> オプション	—
ソフトリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
ハードリミット	<input type="checkbox"/> オプション	

## A.17.2 サブツリー Quota

サブツリー Quota は複数のディレクトリに設定することが可能です。用紙が不足する場合は、コピーして使用してください。

表 A-46：サブツリー Quota (ディレクトリ)

項目	選択	値
ディレクトリ名	<input type="checkbox"/> オプション	
ブロックの使用量	<input type="checkbox"/> オプション	—
ソフトリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
ハードリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
i-node の使用量	<input type="checkbox"/> オプション	—
ソフトリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
ハードリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
猶予期間	<input type="checkbox"/> オプション	—
ブロックの grace period	<input type="checkbox"/> オプション	
i-node の grace period	<input type="checkbox"/> オプション	
監視時刻	<input type="checkbox"/> オプション	(最大 48 件まで指定できます) 時 分
SNMP トラップでの通知方法	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記のどちらかを指定してください ○ summary (デフォルト) ○ individual
ディレクトリ名	<input type="checkbox"/> オプション	
ブロックの使用量	<input type="checkbox"/> オプション	—
ソフトリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
ハードリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
i-node の使用量	<input type="checkbox"/> オプション	—
ソフトリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
ハードリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
猶予期間	<input type="checkbox"/> オプション	—
ブロックの grace period	<input type="checkbox"/> オプション	
i-node の grace period	<input type="checkbox"/> オプション	
監視時刻	<input type="checkbox"/> オプション	(最大 48 件まで指定できます) 時 分
SNMP トラップでの通知方法	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記のどちらかを指定してください ○ summary (デフォルト) ○ individual
ディレクトリ名	<input type="checkbox"/> オプション	
ブロックの使用量	<input type="checkbox"/> オプション	—
ソフトリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
ハードリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
i-node の使用量	<input type="checkbox"/> オプション	—
ソフトリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
ハードリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
猶予期間	<input type="checkbox"/> オプション	—
ブロックの grace period	<input type="checkbox"/> オプション	
i-node の grace period	<input type="checkbox"/> オプション	
監視時刻	<input type="checkbox"/> オプション	(最大 48 件まで指定できます) 時 分
SNMP トラップでの通知方法	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記のどちらかを指定してください ○ summary (デフォルト) ○ individual

サブツリー Quota は複数のディレクトリに設定することが可能です。サブツリー Quota ことにデフォルト Quota, ユーザーまたはグループを指定してください。用紙が不足する場合は, コピーして使用してください。

表 A-47: サブツリー Quota (デフォルト Quota, および, ユーザーまたはグループ)

項目	選択	値
ディレクトリ名	<input type="checkbox"/> オプション	
デフォルト Quota	<input type="checkbox"/> オプション	
ブロックの使用量	<input type="checkbox"/> オプション	—
ソフトリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
ハードリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
i-node の使用量	<input type="checkbox"/> オプション	—
ソフトリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
ハードリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
猶予期間	<input type="checkbox"/> オプション	—
ブロックの grace period	<input type="checkbox"/> オプション	
i-node の grace period	<input type="checkbox"/> オプション	
監視時刻	<input type="checkbox"/> オプション	(最大 48 件まで指定できます) 時 分
SNMP トラップでの通知方法	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記のどちらかを指定してください ○ summary (デフォルト) ○ individual
ユーザー名またはグループ名	<input type="checkbox"/> オプション	
ブロックの使用量	<input type="checkbox"/> オプション	—
ソフトリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
ハードリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
i-node の使用量	<input type="checkbox"/> オプション	—
ソフトリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
ハードリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
猶予期間	<input type="checkbox"/> オプション	—
ブロックの grace period	<input type="checkbox"/> オプション	
i-node の grace period	<input type="checkbox"/> オプション	
監視時刻	<input type="checkbox"/> オプション	(最大 48 件まで指定できます) 時 分
SNMP トラップでの通知方法	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記のどちらかを指定してください ○ summary (デフォルト) ○ individual
ユーザー名またはグループ名	<input type="checkbox"/> オプション	
ブロックの使用量	<input type="checkbox"/> オプション	—
ソフトリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
ハードリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
i-node の使用量	<input type="checkbox"/> オプション	—
ソフトリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
ハードリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
猶予期間	<input type="checkbox"/> オプション	—
ブロックの grace period	<input type="checkbox"/> オプション	
i-node の grace period	<input type="checkbox"/> オプション	
監視時刻	<input type="checkbox"/> オプション	(最大 48 件まで指定できます) 時 分
SNMP トラップでの通知方法	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記のどちらかを指定してください ○ summary (デフォルト) ○ individual

項目	選択	値
ユーザー名またはグループ名	<input type="checkbox"/> オプション	
ブロックの使用量	<input type="checkbox"/> オプション	—
ソフトリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
ハードリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
i-node の使用量	<input type="checkbox"/> オプション	—
ソフトリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
ハードリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
猶予期間	<input type="checkbox"/> オプション	—
ブロックの grace period	<input type="checkbox"/> オプション	
i-node の grace period	<input type="checkbox"/> オプション	
監視時刻	<input type="checkbox"/> オプション	(最大 48 件まで指定できます) 時 分
SNMP トラップでの通知方法	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記のどちらかを指定してください ○ summary (デフォルト) ○ individual
ユーザー名またはグループ名	<input type="checkbox"/> オプション	
ブロックの使用量	<input type="checkbox"/> オプション	—
ソフトリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
ハードリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
i-node の使用量	<input type="checkbox"/> オプション	—
ソフトリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
ハードリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
猶予期間	<input type="checkbox"/> オプション	—
ブロックの grace period	<input type="checkbox"/> オプション	
i-node の grace period	<input type="checkbox"/> オプション	
監視時刻	<input type="checkbox"/> オプション	(最大 48 件まで指定できます) 時 分
SNMP トラップでの通知方法	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記のどちらかを指定してください ○ summary (デフォルト) ○ individual
ユーザー名またはグループ名	<input type="checkbox"/> オプション	
ブロックの使用量	<input type="checkbox"/> オプション	—
ソフトリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
ハードリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
i-node の使用量	<input type="checkbox"/> オプション	—
ソフトリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
ハードリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
猶予期間	<input type="checkbox"/> オプション	—
ブロックの grace period	<input type="checkbox"/> オプション	
i-node の grace period	<input type="checkbox"/> オプション	
監視時刻	<input type="checkbox"/> オプション	(最大 48 件まで指定できます) 時 分
SNMP トラップでの通知方法	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記のどちらかを指定してください ○ summary (デフォルト) ○ individual

## A.18 パスワード

次のパスワードを初期値から変更してください。

表 A-48：キーストアファイルにインポートされた SSL の証明書のパスワード

項目	選択	値
パスワード	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	(初期パスワード：changeit)

表 A-49：File Services Manager にログインする際のパスワード

項目	選択	値
パスワード	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	(初期パスワード：manager)

表 A-50：管理サーバが HVFP に接続する際の認証パスワード

項目	選択	値
パスワード	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	(初期パスワード：manager)

表 A-51：API の管理者アカウントのパスワード

項目	選択	値
パスワード	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	(初期パスワード：chang3me!)



## パラメータシート (Virtual Server)

HVFP の運用形態として Virtual Server を使用する場合のパラメータシートを示します。

本パラメータシートは、Virtual Server を使用する場合の基本的なパラメータの設定内容を整理するためにお役立てください。その他の設定については各種マニュアルを参照してください。

- B.1 Virtual Server のセットアップを行う際の大項目
- B.2 LU
- B.3 ノード
- B.4 ネットワーク
- B.5 システム
- B.6 SSH
- B.7 Virtual Server
- B.8 ローカルグループ
- B.9 ローカルユーザー
- B.10 サービスの自動起動
- B.11 CIFS
- B.12 NFS
- B.13 FTP
- B.14 SFTP
- B.15 CIFS 共有
- B.16 NFS 共有
- B.17 CIFS, NFS 共有

[B.18 Quota](#)

[B.19 パスワード](#)

## B.1 Virtual Server のセットアップを行う際の大項目

最初に、Virtual Server のセットアップを行う際の大項目ごとに設定が必要なものを決定してください。

表 B-1: Virtual Server のセットアップを行う際の大項目

項番	大項目	説明	設定	
1	LU	LU を作成します	必須	■
2	ノード	管理ポート, BMC ポート, ライセンス, クラスタを設定します	必須	■
3	ネットワーク	リンク結合, インターフェース, ルーティング情報, DNS, NTP を設定します	必須	■
4	システム	SNMP を設定します	オプション	<input type="checkbox"/>
5	SSH	SSH の環境を設定します	必須	■
6	Virtual Server	Virtual Server の環境を設定します	必須	■
7	ローカルグループ	ローカルグループを設定します	オプション	<input type="checkbox"/>
8	ローカルユーザー	ローカルユーザーを設定します	オプション	<input type="checkbox"/>
9	サービスの自動起動	OS 起動時にサービスを自動起動するかを設定します	必須	■
10	CIFS	CIFS を設定します	使用するサービスを選択	<input type="checkbox"/>
11	NFS	NFS を設定します		<input type="checkbox"/>
12	FTP	FTP を設定します		<input type="checkbox"/>
13	SFTP	SFTP を設定します		<input type="checkbox"/>
14	CIFS 共有	ファイルシステムを作成し, CIFS 共有を設定します	1 つ以上選択	<input type="checkbox"/>
15	NFS 共有	ファイルシステムを作成し, NFS 共有を設定します		<input type="checkbox"/>
16	CIFS, NFS 共有	ファイルシステムを作成し, CIFS, NFS 共有を設定します		<input type="checkbox"/>
17	Quota	Quota を設定します	オプション	<input type="checkbox"/>
18	パスワード	初期パスワードを変更します	必須	■





## B.3 ノード

表 B-3：管理 LAN

項目	選択	node0	node1
管理ポート	■ 必須	—	
固有 IP アドレス	■ 必須		
仮想 IP アドレス	□ オプション		
ネットマスク	■ 必須		
デフォルトゲートウェイ	□ オプション		
BMC ポートの IP アドレス	■ 必須		
保守ポートの IP アドレス	■ 必須	(デフォルト：10.0.0.51)	(デフォルト：10.0.0.52)



注意 BMC ポートのネットワークアドレスは、管理ポートのネットワークアドレスと同じにする必要があります。

表 B-4：ライセンス

項目	選択	node0	node1
Basic Operating System File Extension	■ 必須	(セットアップ時にご用意ください)	(セットアップ時にご用意ください)
File Remote Replicator	□ オプション	(セットアップ時にご用意ください)	(セットアップ時にご用意ください)
File Retention Utility	□ オプション	(セットアップ時にご用意ください)	(セットアップ時にご用意ください)
File System Importer	□ オプション	(セットアップ時にご用意ください)	(セットアップ時にご用意ください)

表 B-5：クラスタ

項目	選択	値	
クラスタ名	■ 必須		
Physical Node ホスト名	■ 必須	(node0)	(node1)
オプションの設定	■ 必須	□変更する (デフォルト：チェックなし)	
ハートビートポートのネットワークアドレス		(「オプションの設定」で「変更する」にチェックした場合、次の中から選択してください) <ul style="list-style-type: none"> <li>• 10.0.1.0</li> <li>• 192.168.1.0</li> <li>• 192.168.234.0</li> <li>• 172.23.212.0</li> <li>• 10.197.182.0</li> </ul>	
共有 LU	■ 必須		

## B.4 ネットワーク

リンク集約は複数設定することが可能です。

表 B-6：リンク集約

項目	選択	node0	node1
リンク集約 (1)	<input type="checkbox"/> オプション	—	—
ポート	<input checked="" type="checkbox"/> 必須		(node0 と同じ設定になります)
LACP rate	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記から選択してください ・ Slow (デフォルト) ・ Fast	(node0 と同じ設定になります)
MII	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	(デフォルト : 10)	(node0 と同じ設定になります)
リンク集約 (2)	<input type="checkbox"/> オプション	—	—
ポート	<input checked="" type="checkbox"/> 必須		(node0 と同じ設定になります)
LACP rate	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記から選択してください ・ Slow (デフォルト) ・ Fast	(node0 と同じ設定になります)
MII	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	(デフォルト : 10)	(node0 と同じ設定になります)
リンク集約 (3)	<input type="checkbox"/> オプション	—	—
ポート	<input checked="" type="checkbox"/> 必須		(node0 と同じ設定になります)
LACP rate	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記から選択してください ・ Slow (デフォルト) ・ Fast	(node0 と同じ設定になります)
MII	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	(デフォルト : 10)	(node0 と同じ設定になります)
リンク集約 (4)	<input type="checkbox"/> オプション	—	—
ポート	<input checked="" type="checkbox"/> 必須		(node0 と同じ設定になります)
LACP rate	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記から選択してください ・ Slow (デフォルト) ・ Fast	(node0 と同じ設定になります)
MII	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	(デフォルト : 10)	(node0 と同じ設定になります)

リンク交代は複数設定することが可能です。

表 B-7：リンク交代

項目	選択	node0	node1
リンク交代 (1)	<input type="checkbox"/> オプション	—	—
ポート	<input checked="" type="checkbox"/> 必須		(node0 と同じ設定になります)
Default active port	<input checked="" type="checkbox"/> 必須		(node0 と同じ設定になります)
MII	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	(デフォルト：10)	(node0 と同じ設定になります)
リンク交代 (2)	<input type="checkbox"/> オプション	—	—
ポート	<input checked="" type="checkbox"/> 必須		(node0 と同じ設定になります)
Default active port	<input checked="" type="checkbox"/> 必須		(node0 と同じ設定になります)
MII	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	(デフォルト：10)	(node0 と同じ設定になります)
リンク交代 (3)	<input type="checkbox"/> オプション	—	—
ポート	<input checked="" type="checkbox"/> 必須		(node0 と同じ設定になります)
Default active port	<input checked="" type="checkbox"/> 必須		(node0 と同じ設定になります)
MII	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	(デフォルト：10)	(node0 と同じ設定になります)
リンク交代 (4)	<input type="checkbox"/> オプション	—	—
ポート	<input checked="" type="checkbox"/> 必須		(node0 と同じ設定になります)
Default active port	<input checked="" type="checkbox"/> 必須		(node0 と同じ設定になります)
MII	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	(デフォルト：10)	(node0 と同じ設定になります)

使用するインターフェースの設定を行ってください。用紙が不足する場合は、コピーして使用してください。

表 B-8： インタフェース

項目		選択		値	
インタフェース (1)		■	必須	-	
ポート	VLAN	■	必須	下記から選択してください ○ Use ○ Do not use (デフォルト)	
	VLAN ID			(「VLAN」で「Use」にチェックした場合、入力してください)	
固有 IP アドレス		■	必須	(node0)	(node1)
仮想 IP アドレス		■	必須	(node0)	(node1)
Netmask		□	選択	(IPv4 の場合)	
Prefix length		□	選択	(IPv6 の場合)	
MTU		■	必須	(デフォルト : 1500)	
Virtual servers の Virtual IP address		■	必須		
インタフェース (2)		□	オプション	-	
ポート	VLAN	■	必須	下記から選択してください ○ Use ○ Do not use (デフォルト)	
	VLAN ID			(「VLAN」で「Use」にチェックした場合、入力してください)	
固有 IP アドレス		■	必須	(node0)	(node1)
仮想 IP アドレス		■	必須	(node0)	(node1)
Netmask		□	選択	(IPv4 の場合)	
Prefix length		□	選択	(IPv6 の場合)	
MTU		■	必須	(デフォルト : 1500)	
Virtual servers の Virtual IP address		■	必須		
インタフェース (3)		□	オプション	-	
ポート	VLAN	■	必須	下記から選択してください ○ Use ○ Do not use (デフォルト)	
	VLAN ID			(「VLAN」で「Use」にチェックした場合、入力してください)	
固有 IP アドレス		■	必須	(node0)	(node1)
仮想 IP アドレス		■	必須	(node0)	(node1)
Netmask		□	選択	(IPv4 の場合)	
Prefix length		□	選択	(IPv6 の場合)	
MTU		■	必須	(デフォルト : 1500)	
Virtual servers の Virtual IP address		■	必須		

ルーティング情報は複数設定することが可能です。用紙が不足する場合は、コピーして使用してください。

表 B-9：ルーティング情報

項目		選択		値
ルーティング情報の設定 (1)		<input type="checkbox"/>	オプション	—
	Interface	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	—
	ポート	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	
		VLAN ID	<input type="checkbox"/>	オプション
	How to specify target	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	下記から選択してください ○ Network (デフォルト) ○ Host ○ Default route
	Target	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	
	Netmask	<input type="checkbox"/>	選択	(IPv4 の場合)
	Prefix length	<input type="checkbox"/>	選択	(IPv6 の場合)
	Gateway	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	
	Method of specifying route	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	下記から選択してください ○ Allow (デフォルト) ○ Reject
	MSS	<input type="checkbox"/>	オプション	
ルーティング情報の設定 (2)		<input type="checkbox"/>	オプション	—
	Interface	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	—
	ポート	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	
		VLAN ID	<input type="checkbox"/>	オプション
	How to specify target	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	下記から選択してください ○ Network (デフォルト) ○ Host ○ Default route
	Target	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	
	Netmask	<input type="checkbox"/>	選択	(IPv4 の場合)
	Prefix length	<input type="checkbox"/>	選択	(IPv6 の場合)
	Gateway	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	
	Method of specifying route	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	下記から選択してください ○ Allow (デフォルト) ○ Reject
	MSS	<input type="checkbox"/>	オプション	

表 B-10 : DNS

項目		選択		値
DNS の設定		<input type="checkbox"/>	オプション	—
	Default domain name			
	Search domain names			
	Search domain names			
	Search domain names			
	Search domain names			
	Search domain names			
	Primary DNS server			
	Secondary DNS server			

表 B-11 : 時刻

項目		選択		値
NTP		<input type="checkbox"/>	オプション	—
	NTP server			
	NTP server			
Time zone		<input type="checkbox"/>	オプション	(デフォルト : UTC)

## B.5 システム

MIB objects 情報は複数設定することが可能です。用紙が不足する場合は、コピーして使用してください。

表 B-12 : SNMP

項目		選択		値
SNMP の設定		<input type="checkbox"/>	オプション	—
	Source	<input type="checkbox"/>	オプション	
	Community	<input type="checkbox"/>	オプション	
	MIB objects(1)	<input type="checkbox"/>	オプション	
	MIB オブジェクト名			
	マスク			
	指定方法			下記から選択してください ○ Include (デフォルト) ○ Do not include
	MIB objects(2)	<input type="checkbox"/>	オプション	
	MIB オブジェクト名			
	マスク			
	指定方法			下記から選択してください ○ Include (デフォルト) ○ Do not include
	MIB objects(3)	<input type="checkbox"/>	オプション	
	MIB オブジェクト名			
	マスク			
	指定方法			下記から選択してください ○ Include (デフォルト) ○ Do not include
	MIB objects(4)	<input type="checkbox"/>	オプション	
	MIB オブジェクト名			
	マスク			
	指定方法			下記から選択してください ○ Include (デフォルト) ○ Do not include
	MIB objects(5)	<input type="checkbox"/>	オプション	
	MIB オブジェクト名			
	マスク			
	指定方法			下記から選択してください ○ Include (デフォルト) ○ Do not include
	MIB objects(6)	<input type="checkbox"/>	オプション	
	MIB オブジェクト名			
	マスク			
	指定方法			下記から選択してください ○ Include (デフォルト) ○ Do not include

項目		選択		値
SNMP トラップ通知の設定		<input type="checkbox"/>	オプション	—
	SNMP マネージャーのホスト名または IP アドレス	<input type="checkbox"/>	オプション	
	コミュニティ名	<input type="checkbox"/>	オプション	
	ポート番号	<input type="checkbox"/>	オプション	
SNMPv3 の設定		<input type="checkbox"/>	オプション	—
rouser または rwuser		<input checked="" type="checkbox"/>	必須	—
	ユーザー名	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	
	セキュリティレベル	<input type="checkbox"/>	オプション	下記から選択してください ○ noauth ○ auth (デフォルト) ○ priv
	OID	<input type="checkbox"/>	オプション	
createUser		<input checked="" type="checkbox"/>	必須	—
	ユーザー名	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	
	認証種別	<input type="checkbox"/>	オプション	rouser または rwuser のセキュリティレベルで, auth または priv を指定した場合に下記から選択してください ○ MD5 ○ SHA
	認証パスワード	<input type="checkbox"/>	オプション	
	暗号化種別	<input type="checkbox"/>	オプション	rouser または rwuser のセキュリティレベルで, priv を指定した場合に下記から選択してください ○ DES ○ AES
	暗号パスワード	<input type="checkbox"/>	オプション	

SSH の Public key は複数設定することが可能です。用紙が不足する場合は、コピーして使用してください。

表 B-13 : SSH

項目	選択	値
SSH の設定	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	—
Public key(1)	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	
Public key file	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	(Public key のファイル名または設定者がどの Public key かわかる情報)
Comment	<input type="checkbox"/> オプション	
Public key(2)	<input type="checkbox"/> オプション	
Public key file	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	(Public key のファイル名または設定者がどの Public key かわかる情報)
Comment	<input type="checkbox"/> オプション	
Public key(3)	<input type="checkbox"/> オプション	
Public key file	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	(Public key のファイル名または設定者がどの Public key かわかる情報)
Comment	<input type="checkbox"/> オプション	
Public key(4)	<input type="checkbox"/> オプション	
Public key file	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	(Public key のファイル名または設定者がどの Public key かわかる情報)
Comment	<input type="checkbox"/> オプション	
Public key(5)	<input type="checkbox"/> オプション	
Public key file	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	(Public key のファイル名または設定者がどの Public key かわかる情報)
Comment	<input type="checkbox"/> オプション	
Public key(6)	<input type="checkbox"/> オプション	
Public key file	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	(Public key のファイル名または設定者がどの Public key かわかる情報)
Comment	<input type="checkbox"/> オプション	
Public key(7)	<input type="checkbox"/> オプション	
Public key file	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	(Public key のファイル名または設定者がどの Public key かわかる情報)
Comment	<input type="checkbox"/> オプション	

## B.7 Virtual Server

Virtual Server は複数作成することが可能です。用紙が不足する場合は、コピーして使用してください。

表 B-14 : Virtual Server

項目		選択		値
Virtual Server(1)		■	必須	—
	名前	■	必須	
	デフォルト起動 Physical Node	■	必須	
	ネットワークインターフェース最大数	■	必須	(1 ~ 23 の範囲で指定してください)
	管理 IP アドレス	■	必須	
	ストレージ	■	必須	—
	OS LU			
	ユーザー LU			
	フロントエンド LAN	■	必須	—
	ネットワークインターフェース			
	仮想 IP アドレス			
	ネットマスク			(IPv4 の場合)
	プレフィックス長			(IPv6 の場合)
				<input type="checkbox"/> 仮想 IP アドレスの監視を有効にする (デフォルト: チェックあり)
	CPU	■	必須	(Virtual Server 作成時の CPU 数は 2)
	メモリ	■	必須	(Virtual Server 作成時のメモリ量は 3GB)

項目		選択	値
Virtual Server(2)		<input type="checkbox"/> オプション	—
名前		<input checked="" type="checkbox"/> 必須	
デフォルト起動 Physical Node		<input checked="" type="checkbox"/> 必須	
ネットワークインターフェース最大数		<input checked="" type="checkbox"/> 必須	(1 ~ 23 の範囲で指定してください)
管理 IP アドレス		<input checked="" type="checkbox"/> 必須	
ストレージ		<input checked="" type="checkbox"/> 必須	—
OS LU			
ユーザー LU			
フロントエンド LAN		<input checked="" type="checkbox"/> 必須	—
ネットワークインターフェース			
仮想 IP アドレス			(IPv4 の場合)
ネットマスク			(IPv6 の場合)
プレフィックス長			<input type="checkbox"/> 仮想 IP アドレスの監視を有効にする (デフォルト: チェックあり)
CPU		<input checked="" type="checkbox"/> 必須	(Virtual Server 作成時の CPU 数は 2)
メモリ		<input checked="" type="checkbox"/> 必須	(Virtual Server 作成時のメモリ量は 3GB)
Virtual Server(3)		<input type="checkbox"/> オプション	—
名前		<input checked="" type="checkbox"/> 必須	
デフォルト起動 Physical Node		<input checked="" type="checkbox"/> 必須	
ネットワークインターフェース最大数		<input checked="" type="checkbox"/> 必須	(1 ~ 23 の範囲で指定してください)
管理 IP アドレス		<input checked="" type="checkbox"/> 必須	
ストレージ		<input checked="" type="checkbox"/> 必須	—
OS LU			
ユーザー LU			
フロントエンド LAN		<input checked="" type="checkbox"/> 必須	—
ネットワークインターフェース			
仮想 IP アドレス			(IPv4 の場合)
ネットマスク			(IPv6 の場合)
プレフィックス長			<input type="checkbox"/> 仮想 IP アドレスの監視を有効にする (デフォルト: チェックあり)
CPU		<input checked="" type="checkbox"/> 必須	(Virtual Server 作成時の CPU 数は 2)
メモリ		<input checked="" type="checkbox"/> 必須	(Virtual Server 作成時のメモリ量は 3GB)

Virtual Server, ルーティング情報は複数設定することが可能です。用紙が不足する場合は、コピーして使用してください。

表 B-15 : Virtual Server のルーティング情報

項目	選択	値
Virtual Server(1) のルーティング情報の設定 (1)	<input type="checkbox"/> オプション	—
Interface	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	—
ポート	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	
VLAN ID	<input type="checkbox"/> オプション	
How to specify target	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記から選択してください ○ Network (デフォルト) ○ Host ○ Default route
Target	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	
Netmask	<input type="checkbox"/> 選択	(IPv4 の場合)
Prefix length	<input type="checkbox"/> 選択	(IPv6 の場合)
Gateway	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	
Method of specifying route	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記から選択してください ○ Allow (デフォルト) ○ Reject
MSS	<input type="checkbox"/> オプション	
Virtual Server(1) のルーティング情報の設定 (2)	<input type="checkbox"/> オプション	—
Interface	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	—
ポート	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	
VLAN ID	<input type="checkbox"/> オプション	
How to specify target	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記から選択してください ○ Network (デフォルト) ○ Host ○ Default route
Target	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	
Netmask	<input type="checkbox"/> 選択	(IPv4 の場合)
Prefix length	<input type="checkbox"/> 選択	(IPv6 の場合)
Gateway	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	
Method of specifying route	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記から選択してください ○ Allow (デフォルト) ○ Reject
MSS	<input type="checkbox"/> オプション	

Virtual Server は複数設定することが可能です。用紙が不足する場合は、コピーして使用してください。

**表 B-16 : Virtual Server の DNS**

項目		選択	値
Virtual Server(1) の DNS の設定		<input type="checkbox"/>	オプション
	Default domain name		-
	Search domain names		
	Primary DNS server		
	Secondary DNS server		
Virtual Server(2) の DNS の設定		<input type="checkbox"/>	オプション
	Default domain name		-
	Search domain names		
	Primary DNS server		
	Secondary DNS server		

Virtual Server,MIB objects 情報は複数設定することが可能です。用紙が不足する場合は、コピーして使用してください。

表 B-17 : Virtual Server の SNMP

項目	選択	値
Virtual Server(1) の SNMP の設定	<input type="checkbox"/>	オプション -
Source	<input type="checkbox"/>	オプション
Community	<input type="checkbox"/>	オプション
MIB objects(1)	<input type="checkbox"/>	オプション
MIB オブジェクト名		
マスク		
指定方法		下記から選択してください ○ Include (デフォルト) ○ Do not include
MIB objects(2)	<input type="checkbox"/>	オプション
MIB オブジェクト名		
マスク		
指定方法		下記から選択してください ○ Include (デフォルト) ○ Do not include
MIB objects(3)	<input type="checkbox"/>	オプション
MIB オブジェクト名		
マスク		
指定方法		下記から選択してください ○ Include (デフォルト) ○ Do not include
MIB objects(4)	<input type="checkbox"/>	オプション
MIB オブジェクト名		
マスク		
指定方法		下記から選択してください ○ Include (デフォルト) ○ Do not include
MIB objects(5)	<input type="checkbox"/>	オプション
MIB オブジェクト名		
マスク		
指定方法		下記から選択してください ○ Include (デフォルト) ○ Do not include
MIB objects(6)	<input type="checkbox"/>	オプション
MIB オブジェクト名		
マスク		
指定方法		下記から選択してください ○ Include (デフォルト) ○ Do not include

項目		選択		値
SNMP トラップ通知の設定		<input type="checkbox"/>	オプション	—
	SNMP マネージャーのホスト名または IP アドレス	<input type="checkbox"/>	オプション	
	コミュニティ名	<input type="checkbox"/>	オプション	
	ポート番号	<input type="checkbox"/>	オプション	
SNMPv3 の設定		<input type="checkbox"/>	オプション	—
rouser または rwuser		<input checked="" type="checkbox"/>	必須	—
	ユーザー名	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	
	セキュリティレベル	<input type="checkbox"/>	オプション	下記から選択してください ○ noauth ○ auth (デフォルト) ○ priv
	OID	<input type="checkbox"/>	オプション	
createUser		<input checked="" type="checkbox"/>	必須	—
	ユーザー名	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	
	認証種別	<input type="checkbox"/>	オプション	rouser または rwuser のセキュリティレベルで, auth または priv を指定した場合に下記から選択してください ○ MD5 ○ SHA
	認証パスワード	<input type="checkbox"/>	オプション	
	暗号化種別	<input type="checkbox"/>	オプション	rouser または rwuser のセキュリティレベルで, priv を指定した場合に下記から選択してください ○ DES ○ AES
	暗号パスワード	<input type="checkbox"/>	オプション	

Virtual Server,SSH の Public key 情報は複数設定することが可能です。用紙が不足する場合は、コピーして使用してください。

表 B-18 : Virtual Server の SSH

項目		選択		値
Virtual Server(1) の SSH の設定		<input checked="" type="checkbox"/>	必須	—
Public key(1)		<input checked="" type="checkbox"/>	必須	
	Public key file	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	(Public key のファイル名または設定者がどの Public key かわかる情報)
	Comment	<input type="checkbox"/>	オプション	
Public key(2)		<input type="checkbox"/>	オプション	
	Public key file	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	(Public key のファイル名または設定者がどの Public key かわかる情報)
	Comment	<input type="checkbox"/>	オプション	
Public key(3)		<input type="checkbox"/>	オプション	
	Public key file	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	(Public key のファイル名または設定者がどの Public key かわかる情報)
	Comment	<input type="checkbox"/>	オプション	
Public key(4)		<input type="checkbox"/>	オプション	
	Public key file	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	(Public key のファイル名または設定者がどの Public key かわかる情報)
	Comment	<input type="checkbox"/>	オプション	
Public key(5)		<input type="checkbox"/>	オプション	
	Public key file	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	(Public key のファイル名または設定者がどの Public key かわかる情報)
	Comment	<input type="checkbox"/>	オプション	
Public key(6)		<input type="checkbox"/>	オプション	
	Public key file	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	(Public key のファイル名または設定者がどの Public key かわかる情報)
	Comment	<input type="checkbox"/>	オプション	
Public key(7)		<input type="checkbox"/>	オプション	
	Public key file	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	(Public key のファイル名または設定者がどの Public key かわかる情報)
	Comment	<input type="checkbox"/>	オプション	

## B.8 ローカルグループ

Virtual Server ごとにローカルグループの設定を行ってください。Virtual Server は複数作成することが可能です。用紙が不足する場合は、コピーして使用してください。

表 B-19：ローカルグループ

項目		選択		値
ローカルグループ		<input type="checkbox"/>	オプション	—
	グループ名	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	
	GID	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	
	Apply to CIFS ACL environment	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	<input type="checkbox"/> はい (デフォルト: チェックなし)
ローカルグループ		<input type="checkbox"/>	オプション	—
	グループ名	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	
	GID	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	
	Apply to CIFS ACL environment	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	<input type="checkbox"/> はい (デフォルト: チェックなし)
ローカルグループ		<input type="checkbox"/>	オプション	—
	グループ名	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	
	GID	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	
	Apply to CIFS ACL environment	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	<input type="checkbox"/> はい (デフォルト: チェックなし)
ローカルグループ		<input type="checkbox"/>	オプション	—
	グループ名	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	
	GID	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	
	Apply to CIFS ACL environment	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	<input type="checkbox"/> はい (デフォルト: チェックなし)
ローカルグループ		<input type="checkbox"/>	オプション	—
	グループ名	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	
	GID	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	
	Apply to CIFS ACL environment	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	<input type="checkbox"/> はい (デフォルト: チェックなし)
ローカルグループ		<input type="checkbox"/>	オプション	—
	グループ名	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	
	GID	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	
	Apply to CIFS ACL environment	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	<input type="checkbox"/> はい (デフォルト: チェックなし)

## B.9 ローカルユーザー

Virtual Server ごとにローカルユーザーの設定を行ってください。Virtual Server は複数作成することが可能です。用紙が不足する場合は、コピーして使用してください。

表 B-20：ローカルユーザー

項目		選択		値
ローカルユーザー		<input type="checkbox"/>	オプション	—
	ユーザー名	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	
	UID	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	
	GID	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	
	Groups	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	
	Password	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	
	Comment	<input type="checkbox"/>	オプション	
	Apply to CIFS environment	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	<input type="checkbox"/> はい (デフォルト: チェックあり)
ローカルユーザー		<input type="checkbox"/>	オプション	—
	ユーザー名	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	
	UID	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	
	GID	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	
	Groups	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	
	Password	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	
	Comment	<input type="checkbox"/>	オプション	
	Apply to CIFS environment	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	<input type="checkbox"/> はい (デフォルト: チェックあり)
ローカルユーザー		<input type="checkbox"/>	オプション	—
	ユーザー名	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	
	UID	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	
	GID	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	
	Groups	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	
	Password	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	
	Comment	<input type="checkbox"/>	オプション	
	Apply to CIFS environment	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	<input type="checkbox"/> はい (デフォルト: チェックあり)
ローカルユーザー		<input type="checkbox"/>	オプション	—
	ユーザー名	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	
	UID	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	
	GID	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	
	Groups	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	
	Password	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	
	Comment	<input type="checkbox"/>	オプション	
	Apply to CIFS environment	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	<input type="checkbox"/> はい (デフォルト: チェックあり)

## B.10 サービスの自動起動

Virtual Server ごとにサービスの自動起動の設定を行ってください。Virtual Server は複数作成することが可能です。用紙が不足する場合は、コピーして使用してください。

表 B-21：サービスの自動起動

項目	選択		値
CIFS 自動起動	■	必須	(デフォルト：On)
FTP 自動起動	■	必須	(デフォルト：Off)
NFS 自動起動	■	必須	(デフォルト：On)
SFTP 自動起動	■	必須	(デフォルト：Off)
SSH 自動起動	■	必須	(デフォルト：On)

## B.11 CIFS

Virtual Server ごとに CIFS の設定を行ってください。Virtual Server は複数作成することが可能です。用紙が不足する場合は、コピーして使用してください。

表 B-22 : CIFS(Basic)

項目		選択		値
CIFS の設定		<input type="checkbox"/>	オプション	(CIFS を使用する場合は設定してください)
SMB protocol	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	下記から選択してください ○ SMB 1.0 ○ SMB 2.0 (デフォルト) ○ SMB 2.1 ○ SMB 3.0	
Server comment	<input type="checkbox"/>	オプション		
Authentication mode	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	下記から選択してください ○ Local authentication (デフォルト) ○ Active Directory authentication	
Volume Shadow Copy Service	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	下記から選択してください ○ Use (デフォルト) ○ Do not use	
	<input type="checkbox"/>	オプション	Volume Shadow Copy Service に Use を選択した場合、指定してください <input type="checkbox"/> Check for modifications of files for snapshots. (デフォルト: チェックあり)	



注意 [Authentication mode] の「NT domain authentication」は未サポートです。選択しないでください。

表 B-23 : CIFS(Local Authentication)

項目		選択		値
CIFS ローカル認証を使用		<input type="checkbox"/>	オプション	(CIFS のローカル認証を使用する場合は設定してください)
Workgroup name	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	(デフォルト: WORKGROUP)	

表 B-24 : CIFS(Active Directory Authentication)

項目		選択		値
CIFS Active Directory 認証を使用		<input type="checkbox"/>	オプション	(CIFS の Active Directory 認証を使用する場合は設定してください)
Domain name	<input checked="" type="checkbox"/>	必須		
Domain name (NetBIOS)	<input checked="" type="checkbox"/>	必須		
DC server name(s)	<input checked="" type="checkbox"/>	必須		
Domain user name	<input checked="" type="checkbox"/>	必須		
Domain user password	<input checked="" type="checkbox"/>	必須		

CIFS の認証モードを Active Directory とした場合は、次の中から、使用するユーザーマッピング方式か、ユーザーマッピングを使用しないを選択する必要があります。CIFS の認証モードをローカル認証とした場合は、ユーザーマッピングの設定は不要です。

- RID 方式のユーザーマッピングを使用する
- LDAP 方式のユーザーマッピングを使用する
- Active Directory スキーマ方式のユーザーマッピングを使用する
- ユーザーマッピングを使用しない

ユーザーマッピング方式として RID 方式を使用する場合、Settings for each domain は複数設定することが可能です。用紙が不足する場合は、コピーして使用してください。

表 B-25 : CIFS(User mapping)

項目	選択	値
Use user mapping using RIDs.	<input type="checkbox"/> 選択	(ユーザーマッピング方式として RID 方式を使用する場合は設定してください)
Range of UIDs and GIDs	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	
Settings for each domain(1)	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	—
Domain name (NetBIOS)		
Range of UIDs and GIDs		
Settings for each domain(2)	<input type="checkbox"/> オプション	—
Domain name (NetBIOS)		
Range of UIDs and GIDs		
Settings for each domain(3)	<input type="checkbox"/> オプション	—
Domain name (NetBIOS)		
Range of UIDs and GIDs		
Settings for each domain(4)	<input type="checkbox"/> オプション	—
Domain name (NetBIOS)		
Range of UIDs and GIDs		
Settings for each domain(5)	<input type="checkbox"/> オプション	—
Domain name (NetBIOS)		
Range of UIDs and GIDs		

項目		選択		値
Use user mapping using LDAP.		<input type="checkbox"/>	選択	(ユーザーマッピング方式として LDAP 方式を使用する場合は設定してください)
	LDAP server name	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	
	LDAP server port number	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	
	LDAP server root DN	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	
	LDAP user map DN	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	
	LDAP administrator DN	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	
	LDAP administrator password	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	
	Allocate automatically	<input type="checkbox"/>	選択	(「Allocate automatically」か「Allocate manually」を選択してください)
	Range of UIDs			
	Range of GIDs			
	Allocate manually	<input type="checkbox"/>	選択	(「Allocate automatically」か「Allocate manually」を選択してください)
Use user mapping using Active Directory schema.		<input type="checkbox"/>	選択	(ユーザーマッピング方式として Active Directory スキーマ方式を使用する場合は設定してください)
	Name service switch	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	下記のどちらかを選択してください ○ Microsoft® Services for Unix ○ Using LDAP as a network information service (RFC2307)
Do not use user mapping.		<input type="checkbox"/>	選択	(ユーザーマッピングを使用しない場合に選択してください)

表 B-26 : CIFS(Security)

項目		選択	値
CIFS Security を設定		<input checked="" type="checkbox"/> 必須	(CIFS の Security に関する設定を変更する必要がある場合は設定してください)
Host access restrictions		<input type="checkbox"/> オプション	(CIFS クライアントからのアクセスを許可または拒否する場合に設定してください)
	ホスト名またはネットワークアドレス	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	
	許可または拒否	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記から選択してください ○ Allow (デフォルト) ○ Deny
Mapping to guest account		<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記から選択してください ○ Unregistered users ○ Unregistered users or invalid passwords ○ Never (デフォルト)
NetBIOS over TCP/IP		<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記から選択してください ○ Use ○ Do not use (デフォルト)
CIFS access log		<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記から選択してください ○ Use ○ Do not use (デフォルト)
		<input checked="" type="checkbox"/> 必須	CIFS access log に Use を選択した場合、指定してください <input type="checkbox"/> If the CIFS access log file exceeds the max. size, do not collect log data. (デフォルト: チェックなし)
Guest account access		<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記から選択してください ○ Allow ○ Disallow (デフォルト)
Access Based Enumeration		<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記から選択してください ○ Use ○ Do not use (デフォルト)
File timestamp changeable users		<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記から選択してください ○ Write permitted users (デフォルト) ○ Owner only
Events logged to the CIFS access log		<input type="checkbox"/> オプション	(CIFS アクセスログを採取する場合、採取する情報をチェックしてください)
	List folder contents		<input type="checkbox"/> Successful <input type="checkbox"/> Failed
	Read data		<input type="checkbox"/> Successful <input type="checkbox"/> Failed
	Create files or write data		<input type="checkbox"/> Successful <input type="checkbox"/> Failed
	Create folders		<input type="checkbox"/> Successful <input type="checkbox"/> Failed
	Delete items		<input type="checkbox"/> Successful <input type="checkbox"/> Failed
	Read permissions		<input type="checkbox"/> Successful <input type="checkbox"/> Failed
	Change permissions		<input type="checkbox"/> Successful <input type="checkbox"/> Failed
	Change ownership		<input type="checkbox"/> Successful <input type="checkbox"/> Failed
	Rename items		<input type="checkbox"/> Successful <input type="checkbox"/> Failed
	Connect to or disconnect from shares		<input type="checkbox"/> Successful <input type="checkbox"/> Failed

項目	選択	値
SMB encryption	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記から選択してください ○ Auto ○ Mandatory ○ Disable (デフォルト)

表 B-27 : CIFS(Performance)

項目	選択	値
CIFS Performance を設定	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	(CIFS の Performance に関する設定を変更する場合は設定してください)
Client time-out	<input type="checkbox"/> オプション	(デフォルト : 15)
Automatic reloading of CIFS share settings	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記から選択してください ○ Perform (デフォルト) ○ Do not perform
Disk synchronization policy	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記から選択してください ○ At write and close ○ At close (デフォルト) ○ Routine disk flush only
Windows(R) client access policy	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記から選択してください ○ Parallel (デフォルト) ○ Serial
CIFS client cache	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記から選択してください ○ Use (デフォルト) ○ Do not use
Read-only client cache for access conflicts	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記から選択してください ○ Use ○ Do not use (デフォルト)

表 B-28 : CIFS(Administration)

項目	選択	値
CIFS Administration を設定	<input type="checkbox"/> オプション	(CIFS の Administration に関する設定を変更する場合は設定してください)
CIFS administrator name(s)	<input type="checkbox"/> オプション	

表 B-29 : CIFS(アクセスログ)

項目	選択	値
/var/log/cifs/log.smbd	<input type="checkbox"/> オプション	—
ログファイル容量	<input type="checkbox"/> オプション	(1 ~ 6 の範囲で指定してください) MB
ログファイル数	<input type="checkbox"/> オプション	(1 ~ 14 の範囲で指定してください)
/var/log/cifs/log.nmbd	<input type="checkbox"/> オプション	—
ログファイル容量	<input type="checkbox"/> オプション	(1 ~ 6 の範囲で指定してください) MB
ログファイル数	<input type="checkbox"/> オプション	(1 ~ 14 の範囲で指定してください)
/var/log/cifs/log.winbindd	<input type="checkbox"/> オプション	—
ログファイル容量	<input type="checkbox"/> オプション	(1 ~ 6 の範囲で指定してください) MB
ログファイル数	<input type="checkbox"/> オプション	(1 ~ 14 の範囲で指定してください)

## B.12 NFS

Virtual Server ごとに NFS の設定を行ってください。Virtual Server は複数作成することが可能です。用紙が不足する場合は、コピーして使用してください。

表 B-30 : NFS

項目	選択	値
NFS サービスの設定	<input type="checkbox"/>	オプション (NFS に関する設定を変更する場合は設定してください)
Number of nfsd processes	<input checked="" type="checkbox"/>	必須 (デフォルト : 512)
nfsd buffer size	<input checked="" type="checkbox"/>	必須 (デフォルト : 64)
Protocol version	<input checked="" type="checkbox"/>	必須 使用するプロトコルバージョンをチェックしてください <input type="checkbox"/> v2 (デフォルト : チェックあり) <input type="checkbox"/> v3 (デフォルト : チェックあり) <input type="checkbox"/> v4 (デフォルト : チェックなし)
Port number allocation	<input checked="" type="checkbox"/>	必須 下記から選択してください <input type="radio"/> Dynamic (デフォルト) <input type="radio"/> Fixed
Security flavor	<input checked="" type="checkbox"/>	必須 使用するセキュリティフレーバーを1つ以上チェックしてください <input type="checkbox"/> sys (デフォルト : チェックあり) <input type="checkbox"/> krb5 (デフォルト : チェックなし) <input type="checkbox"/> krb5i (デフォルト : チェックなし) <input type="checkbox"/> krb5p (デフォルト : チェックなし)
Domain name	<input type="checkbox"/>	オプション ドメイン名の適用先をチェックしてください <input type="checkbox"/> Apply to an NFSv4 domain (デフォルト : チェックなし) <input type="checkbox"/> Apply to a KDC server domain (デフォルト : チェックなし)
KDC server name(s)	<input type="checkbox"/>	オプション
NFSv4 の設定	<input type="checkbox"/>	オプション (NFSv4 に関する設定を変更する場合は設定してください)
Anonymous user name	<input type="checkbox"/>	オプション (デフォルト : nobody)
Anonymous group name	<input type="checkbox"/>	オプション (デフォルト : nogroup)

## B.13 FTP

Virtual Server は複数作成することが可能です。Virtual Server ごとに FTP の設定を行ってください。用紙が不足する場合は、コピーして使用してください。

表 B-31 : FTP

項目	選択	値
FTP サービスの設定	<input type="checkbox"/> オプション	(FTP に関する設定を変更する場合は設定してください)
Specification method for a login directory	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記から選択してください ○ All mounted file systems can be used. (デフォルト) ○ Only the specified directory can be used.
Login directory	<input type="checkbox"/> オプション	(デフォルト : /mnt)
Directory creation/change	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記から選択してください ○ Do not create/change (デフォルト) ○ Create/Change
(Directory creation/change で「Create/Change」を選択した場合は次の項目を設定してください)		
Owner	<input type="checkbox"/> オプション	
Owner の Permission mode	<input type="checkbox"/> オプション	プルダウンメニューから選択してください <input type="checkbox"/> Read/Write (デフォルト) <input type="checkbox"/> Read Only
Group	<input type="checkbox"/> オプション	
Group の Permission mode	<input type="checkbox"/> オプション	プルダウンメニューから選択してください <input type="checkbox"/> Read/Write <input type="checkbox"/> Read Only (デフォルト) <input type="checkbox"/> None
Other の Permission mode	<input type="checkbox"/> オプション	プルダウンメニューから選択してください <input type="checkbox"/> Read/Write <input type="checkbox"/> Read Only (デフォルト) <input type="checkbox"/> None
Sticky bit	<input type="checkbox"/> オプション	下記から選択してください ○ On ○ Off (デフォルト)
Allowed users	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記から選択してください ○ All users ○ Selected users(0 users) (デフォルト)
(Allowed users で「All users」を選択した場合は次の項目を設定してください)		
	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> Including Active Directory users (デフォルト : チェックなし)
(Allowed users で「Selected users」を選択した場合は HVFP にアクセスを許可するユーザーを設定してください)		
Users	<input type="checkbox"/> オプション	
Number of simultaneous connections	<input type="checkbox"/> オプション	(デフォルト : 200)
Connection timeout wait time	<input type="checkbox"/> オプション	(デフォルト : 300)
Anonymous user settings	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記のどちらかを選択してください ○ Allow anonymous logins ○ Do not allow anonymous logins (デフォルト)
(Anonymous user settings で「Allow anonymous logins」を選択した場合は次の項目を設定してください)		
	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> Allow uploads (デフォルト : チェックなし)

## B.14 SFTP

Virtual Server ごとに SFTP の設定を行ってください。Virtual Server は複数作成することが可能です。用紙が不足する場合は、コピーして使用してください。

表 B-32 : SFTP

項目	選択	値
SFTP サービスの設定	<input type="checkbox"/>	オプション (SFTP に関する設定を変更する場合は設定してください)
Specification method for a login directory	<input checked="" type="checkbox"/>	必須 下記のどちらかを選択してください ○ All mounted file systems can be used. (デフォルト) ○ Only the specified directory can be used.
Login directory	<input type="checkbox"/>	オプション (デフォルト : /mnt)
Directory creation/change	<input checked="" type="checkbox"/>	必須 下記のどちらかを選択してください ○ Do not create/change (デフォルト) ○ Create/Change
(Directory creation/change で「Create/Change」を選択した場合は次の項目を設定してください)		
Owner	<input type="checkbox"/>	オプション
Owner の Permission mode	<input type="checkbox"/>	オプション プルダウンメニューから選択してください <input type="checkbox"/> Read/Write (デフォルト) <input type="checkbox"/> Read Only
Group	<input type="checkbox"/>	オプション
Group の Permission mode	<input type="checkbox"/>	オプション プルダウンメニューから選択してください <input type="checkbox"/> Read/Write <input type="checkbox"/> Read Only (デフォルト) <input type="checkbox"/> None
Other の Permission mode	<input type="checkbox"/>	オプション プルダウンメニューから選択してください <input type="checkbox"/> Read/Write <input type="checkbox"/> Read Only (デフォルト) <input type="checkbox"/> None
Sticky bit	<input type="checkbox"/>	オプション 下記から選択してください ○ On ○ Off (デフォルト)
Allowed users	<input checked="" type="checkbox"/>	必須 下記から選択してください ○ All users ○ Selected users(0 users) (デフォルト)
(Allowed users で「All users」を選択した場合は次の項目を設定してください)		
	<input type="checkbox"/>	オプション <input type="checkbox"/> Including Active Directory users (デフォルト : チェックなし)
(Allowed users で「Selected users」を選択した場合は HVFP にアクセスを許可するユーザーを設定してください)		
Users	<input type="checkbox"/>	オプション

## B.15 CIFS 共有

ファイルシステムを作成し、CIFS の共有を公開する場合に設定します。

CIFS の共有は複数作成することが可能です。CIFS の共有を複数作成する場合は、コピーして使用してください。

表 B-33 : CIFS 共有 (基本項目)

項目		選択		値
ファイルシステムを作成する Virtual Server		<input checked="" type="checkbox"/>	必須	
共有名		<input checked="" type="checkbox"/>	必須	
プロトコル		<input checked="" type="checkbox"/>	必須	「CIFS(Windows® クライアント用)」を選択してください
容量		<input checked="" type="checkbox"/>	必須	—
	ファイルシステム LU	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	(複数の LU を指定することが可能です)
	差分格納デバイス LU	<input type="checkbox"/>	オプション	(複数の LU を指定することが可能です)
容量削減を有効にする		<input type="checkbox"/>	オプション	<input type="checkbox"/> はい (デフォルト: チェックなし)
Quota を有効にする		<input type="checkbox"/>	オプション	<input type="checkbox"/> はい (デフォルト: チェックあり)
共有ディレクトリの所有者		<input checked="" type="checkbox"/>	必須	—
	共有ディレクトリの所有ユーザー	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	(デフォルト: root)
	共有ディレクトリの所有グループ	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	(デフォルト: root)

特別に権限設定されたユーザー/グループ、共有ディレクトリの ACL など複数設定することが可能な項目で用紙が不足する場合は、コピーして使用してください。

表 B-34 : CIFS 共有 (アクセス制御)

項目	選択	値	
CIFS 共有のユーザー/グループによるアクセス制御	<input type="checkbox"/>	オプション	—
ACL を有効にする	<input type="checkbox"/>	オプション	(Advanced ACL タイプのファイルシステムを使用する場合は、チェックされていて変更できません) <input type="checkbox"/> はい (デフォルト: チェックあり)
読み取り専用	<input type="checkbox"/>	オプション	<input type="checkbox"/> はい (デフォルト: チェックなし)
特別に権限設定されたユーザー/グループ	<input type="checkbox"/>	オプション	—
ユーザー (1)	<input type="checkbox"/>	オプション	(ユーザー名) (RW/RO)
ユーザー (2)	<input type="checkbox"/>	オプション	(ユーザー名) (RW/RO)
ユーザー (3)	<input type="checkbox"/>	オプション	(ユーザー名) (RW/RO)
ユーザー (4)	<input type="checkbox"/>	オプション	(ユーザー名) (RW/RO)
ユーザー (5)	<input type="checkbox"/>	オプション	(ユーザー名) (RW/RO)
ユーザー (6)	<input type="checkbox"/>	オプション	(ユーザー名) (RW/RO)
ユーザー (7)	<input type="checkbox"/>	オプション	(ユーザー名) (RW/RO)
ユーザー (8)	<input type="checkbox"/>	オプション	(ユーザー名) (RW/RO)
グループ (1)	<input type="checkbox"/>	オプション	(グループ名) (RW/RO)
グループ (2)	<input type="checkbox"/>	オプション	(グループ名) (RW/RO)
グループ (3)	<input type="checkbox"/>	オプション	(グループ名) (RW/RO)
グループ (4)	<input type="checkbox"/>	オプション	(グループ名) (RW/RO)
グループ (5)	<input type="checkbox"/>	オプション	(グループ名) (RW/RO)
ホスト/ネットワークによるアクセス制限	<input type="checkbox"/>	オプション	—
ホスト名またはネットワークアドレス	<input type="checkbox"/>	オプション	(複数のホスト名またはネットワークアドレスを指定することが可能です)
許可または拒否	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	下記から選択してください <input type="radio"/> 許可 (デフォルト) <input type="radio"/> 拒否
閲覧可能共有	<input type="checkbox"/>	オプション	<input type="checkbox"/> はい (デフォルト: チェックあり)
ゲストアカウントアクセスを許可する	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	下記から選択してください <input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> CIFS サービスのデフォルトに従う (デフォルト)
オーナーだけにアクセス権を設定する	<input type="checkbox"/>	オプション	<input type="checkbox"/> はい (デフォルト: チェックなし)
新規ファイルのアクセス権限	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	プルダウンメニューから選択してください 所有者: <input type="checkbox"/> RW (デフォルト) <input type="checkbox"/> RO <input type="checkbox"/> None グループ: <input type="checkbox"/> RW <input type="checkbox"/> RO (デフォルト) <input type="checkbox"/> None その他: <input type="checkbox"/> RW <input type="checkbox"/> RO (デフォルト) <input type="checkbox"/> None
新規ディレクトリのアクセス権限	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	プルダウンメニューから選択してください 所有者: <input type="checkbox"/> RW (デフォルト) <input type="checkbox"/> RO <input type="checkbox"/> None グループ: <input type="checkbox"/> RW <input type="checkbox"/> RO (デフォルト) <input type="checkbox"/> None その他: <input type="checkbox"/> RW <input type="checkbox"/> RO (デフォルト) <input type="checkbox"/> None

項目	選択	値
共有ディレクトリの ACL(1)	<input type="checkbox"/> オプション	(Advanced ACL タイプのファイルシステムを使用する際は設定します)
ユーザー名 / グループ名	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	
権限	<input type="checkbox"/> オプション	—
フルコントロール権限	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> 許可 <input type="checkbox"/> 拒否
変更権限	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> 許可 <input type="checkbox"/> 拒否
読み取りと実行権限	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> 許可 <input type="checkbox"/> 拒否
読み取り権限	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> 許可 <input type="checkbox"/> 拒否
書き込み権限	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> 許可 <input type="checkbox"/> 拒否
フォルダの内容の一覧表示権限	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> 許可 <input type="checkbox"/> 拒否
この ACL をサブフォルダおよびファイルに適用する	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> はい (デフォルト: チェックなし)
アカウント種別	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記から選択してください [ユーザー] [グループ]
共有ディレクトリの ACL(2)	<input type="checkbox"/> オプション	(Advanced ACL タイプのファイルシステムを使用する際は設定します)
ユーザー名 / グループ名	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	
権限	<input type="checkbox"/> オプション	—
フルコントロール権限	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> 許可 <input type="checkbox"/> 拒否
変更権限	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> 許可 <input type="checkbox"/> 拒否
読み取りと実行権限	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> 許可 <input type="checkbox"/> 拒否
読み取り権限	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> 許可 <input type="checkbox"/> 拒否
書き込み権限	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> 許可 <input type="checkbox"/> 拒否
フォルダの内容の一覧表示権限	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> 許可 <input type="checkbox"/> 拒否
この ACL をサブフォルダおよびファイルに適用する	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> はい (デフォルト: チェックなし)
アカウント種別	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記から選択してください [ユーザー] [グループ]
共有ディレクトリの ACL(3)	<input type="checkbox"/> オプション	(Advanced ACL タイプのファイルシステムを使用する際は設定します)
ユーザー名 / グループ名	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	
権限	<input type="checkbox"/> オプション	—
フルコントロール権限	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> 許可 <input type="checkbox"/> 拒否
変更権限	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> 許可 <input type="checkbox"/> 拒否
読み取りと実行権限	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> 許可 <input type="checkbox"/> 拒否
読み取り権限	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> 許可 <input type="checkbox"/> 拒否
書き込み権限	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> 許可 <input type="checkbox"/> 拒否
フォルダの内容の一覧表示権限	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> 許可 <input type="checkbox"/> 拒否
この ACL をサブフォルダおよびファイルに適用する	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> はい (デフォルト: チェックなし)
アカウント種別	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記から選択してください [ユーザー] [グループ]

項目	選択	値
共有ディレクトリの権限の設定	<input type="checkbox"/> オプション	(Classic ACL タイプのファイルシステムを使用する際は設定します)
共有ディレクトリの権限	<input type="checkbox"/> オプション	プルダウンメニューから選択してください 所有者: <input type="checkbox"/> RW (デフォルト) <input type="checkbox"/> RO <input type="checkbox"/> None グループ: <input type="checkbox"/> RW (デフォルト) <input type="checkbox"/> RO <input type="checkbox"/> None その他: <input type="checkbox"/> RW (デフォルト) <input type="checkbox"/> RO <input type="checkbox"/> None
Unix のスティッキービット	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> はい (デフォルト: チェックなし)

File Snapshots のスケジュールは複数設定することが可能です。用紙が不足する場合は、コピーして使用してください。

表 B-35 : CIFS 共有 (File Snapshots)

項目		選択	値
File Snapshots スケジュール (1)		<input type="checkbox"/> オプション	—
間隔	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記から選択してください ○毎時 ○毎日 (デフォルト) ○毎週 曜日 ○毎月 日 ○毎年 月 日	
時刻	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	時 分	
File Snapshots スケジュール (2)		<input type="checkbox"/> オプション	—
間隔	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記から選択してください ○毎時 ○毎日 (デフォルト) ○毎週 曜日 ○毎月 日 ○毎年 月 日	
時刻	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	時 分	
File Snapshots スケジュール (3)		<input type="checkbox"/> オプション	—
間隔	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記から選択してください ○毎時 ○毎日 (デフォルト) ○毎週 曜日 ○毎月 日 ○毎年 月 日	
時刻	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	時 分	
File Snapshots スケジュール (4)		<input type="checkbox"/> オプション	—
間隔	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記から選択してください ○毎時 ○毎日 (デフォルト) ○毎週 曜日 ○毎月 日 ○毎年 月 日	
時刻	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	時 分	
File Snapshots スケジュール (5)		<input type="checkbox"/> オプション	—
間隔	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記から選択してください ○毎時 ○毎日 (デフォルト) ○毎週 曜日 ○毎月 日 ○毎年 月 日	
時刻	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	時 分	

項目	選択	値
File Snapshots 設定	<input type="checkbox"/>	オプション
予約世代数	<input checked="" type="checkbox"/>	必須 (デフォルト: 124)
警告閾値	<input checked="" type="checkbox"/>	必須 % (デフォルト: 80%)
あふれ時の設定	<input type="checkbox"/>	オプション
差分スナップショット削除許可	<input type="checkbox"/>	オプション <input type="checkbox"/> はい (デフォルト: チェックなし)
差分スナップショット削除時のポリシー	<input type="checkbox"/>	オプション 下記から選択してください <input type="radio"/> 最新スナップショット優先 <input type="radio"/> 最古スナップショット優先 (デフォルト)
マウントされた差分スナップショットを含める	<input type="checkbox"/>	オプション <input type="checkbox"/> はい (デフォルト: チェックなし)
動作閾値	<input type="checkbox"/>	オプション % (デフォルト: 90%)
あふれ後のファイルシステムのアクセス拒否	<input type="checkbox"/>	オプション <input type="checkbox"/> はい (デフォルト: チェックあり)
チャンクサイズ	<input checked="" type="checkbox"/>	必須 (デフォルト: 1MB)
自動作成の設定	<input type="checkbox"/>	オプション
マウント方法	<input type="checkbox"/>	オプション 下記から選択してください <input type="radio"/> 自動マウント (デフォルト) <input type="radio"/> オンデマンドマウント <input type="radio"/> 無し
(マウント方法が「自動マウント」の場合)		
識別子	<input type="checkbox"/>	オプション
差分スナップショットの公開方法	<input type="checkbox"/>	オプション 下記から選択してください <input type="radio"/> ファイル共有内に公開する (デフォルト) <input type="radio"/> 差分スナップショットに共有を作成する <input type="radio"/> 無し
スケジュールタイプ	<input type="checkbox"/>	オプション スケジュールタイプを選択してください <input type="radio"/> 全体 (デフォルト) <input type="radio"/> 作成間隔ごと
(スケジュールタイプで「全体」を選択した場合)		
自動作成の上限数	<input type="checkbox"/>	オプション (デフォルト: 124)
自動マウントの上限数	<input type="checkbox"/>	オプション (デフォルト: 10)
(スケジュールタイプで「作成間隔ごと」を選択した場合)		
(作業間隔)	<input type="checkbox"/>	オプション (自動作成の上限数) (自動マウントの上限数)
毎時		
毎日		
毎週		
毎月		
毎年		

表 B-36 : CIFS 共有 (WORM)

項目		選択	値
WORM 機能を有効にする		<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> はい (デフォルト: チェックなし)
リテンション期間	最少	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> 無期限 (デフォルト: チェックなし) 日 時間 分
	最大	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> 無期限 (デフォルト: チェックなし) 日 時間 分
自動コミット		<input type="checkbox"/> オプション	—
有効にする	コミットモード	<input type="checkbox"/> オプション	下記から選択してください ○手動 (デフォルト) ○自動
	WORM 化までの期間	<input type="checkbox"/> オプション	日 時間 分
	デフォルトリテンション期間	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> 無期限 (デフォルト: チェックなし) 日 時間 分
	空ディレクトリの名称変更を許可する	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> はい (デフォルト: チェックなし)

表 B-37 : CIFS 共有 (アドバンスド)

項目		選択		値
CIFS の属性を設定する		<input type="checkbox"/>	オプション	—
	CIFS 共有名	<input type="checkbox"/>	オプション	
	CIFS クライアント向けコメント	<input type="checkbox"/>	オプション	
	ホームディレクトリ自動作成を有効にする	<input type="checkbox"/>	オプション	<input type="checkbox"/> はい (デフォルト : チェックなし)
	ファイルタイムスタンプ変更許可ユーザー	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	(Classic ACL タイプのファイルシステムを使用する際は設定します) 下記から選択してください <input type="radio"/> 書き込み許可ユーザー <input type="radio"/> 所有者だけ <input type="radio"/> CIFS サービスのデフォルトに従う (デフォルト)
	同期書き込みポリシー	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	下記から選択してください <input type="radio"/> write および close 時 <input type="radio"/> close 時 <input type="radio"/> 定期的なディスクフラッシュだけ <input type="radio"/> CIFS サービスのデフォルトに従う (デフォルト)
	Windows クライアントのアクセスポリシー	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	下記から選択してください <input type="radio"/> パラレル <input type="radio"/> シリアル <input type="radio"/> CIFS サービスのデフォルトに従う (デフォルト)
	クライアント側での書き込みバッファリング許可	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	下記から選択してください <input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> CIFS サービスのデフォルトに従う (デフォルト)
	アクセス競合時に読み取り専用のクライアントキャッシュを使用する	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	下記から選択してください <input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> CIFS サービスのデフォルトに従う (デフォルト)
	アクセススペースの列挙を有効にする	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	下記から選択してください <input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> CIFS サービスのデフォルトに従う (デフォルト)
	Volume Shadow Copy Service を使用	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	下記から選択してください <input type="radio"/> CIFS サービスのデフォルトに従う (デフォルト) <input type="radio"/> いいえ
	SMB 暗号化	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	下記のどれかを選択してください (「自動」も表示されますが、選択しないでください) <input type="radio"/> 強制 <input type="radio"/> 無効 <input type="radio"/> CIFS サービスのデフォルトに従う (デフォルト)
ファイルシステムを設定する		<input type="checkbox"/>	オプション	—
	i-node の最大容量	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	% (デフォルト : 25%)
	最終アクセス時刻記録	<input type="checkbox"/>	オプション	<input type="checkbox"/> はい (デフォルト : チェックあり)
	ファイルシステムの Advanced ACL タイプを有効にする	<input type="checkbox"/>	オプション	<input type="checkbox"/> はい (デフォルト : チェックあり)
	CIFS 走査チェックのバイパス	<input type="checkbox"/>	オプション	<input type="checkbox"/> はい (デフォルト : チェックあり)

項目		選択		値
ストライピングを設定する		<input type="checkbox"/>	オプション	—
	ファイルシステムのストライピングを有効にする	<input type="checkbox"/>	オプション	<input type="checkbox"/> はい (デフォルト: チェックなし) サイズ KB
	差分格納デバイスのストライピングを有効にする	<input type="checkbox"/>	オプション	<input type="checkbox"/> はい (デフォルト: チェックなし) サイズ KB

## B.16 NFS 共有

ファイルシステムを作成し、NFS の共有を公開する場合に設定します。

NFS の共有は複数作成することが可能です。NFS の共有を複数作成する場合は、コピーして使用してください。

表 B-38 : NFS 共有 (基本項目)

項目		選択		値
ファイルシステムを作成する Virtual Server		<input checked="" type="checkbox"/>	必須	
共有名		<input checked="" type="checkbox"/>	必須	
プロトコル		<input checked="" type="checkbox"/>	必須	「NFS(UNIX クライアント用)」を選択してください
容量		<input checked="" type="checkbox"/>	必須	—
	ファイルシステム LU	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	(複数の LU を指定することが可能です)
	差分格納デバイス LU	<input type="checkbox"/>	オプション	(複数の LU を指定することが可能です)
容量削減を有効にする		<input type="checkbox"/>	オプション	<input type="checkbox"/> はい (デフォルト: チェックなし)
Quota を有効にする		<input type="checkbox"/>	オプション	<input type="checkbox"/> はい (デフォルト: チェックあり)
共有ディレクトリの所有者		<input checked="" type="checkbox"/>	必須	—
	共有ディレクトリの所有ユーザー	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	(デフォルト: root)
	共有ディレクトリの所有グループ	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	(デフォルト: root)

NFS 共有にアクセスするクライアントホストの設定は複数作成することが可能です。用紙が不足する場合は、コピーして使用してください。

表 B-39 : NFS 共有 (アクセス制御)

項目	選択	値
NFS 共有にアクセスするクライアントホストの設定	<input type="checkbox"/> オプション	—
ホスト (1)	<input type="checkbox"/> オプション	—
ホスト/ネットワーク	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	
セキュリティフレーバー	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記から選択してください ○デフォルトの設定を使用 (デフォルト) ○独自の設定を使用 <input type="checkbox"/> sys (デフォルト) <input type="checkbox"/> krb5 <input type="checkbox"/> krb5i <input type="checkbox"/> krb5p
匿名マッピング	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記から選択してください ○非適用 ○root ユーザー用 (デフォルト) ○全ユーザー用
権限	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記から選択してください [RW] [RO]
ホスト (2)	<input type="checkbox"/> オプション	—
ホスト/ネットワーク	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	
セキュリティフレーバー	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記から選択してください ○デフォルトの設定を使用 (デフォルト) ○独自の設定を使用 <input type="checkbox"/> sys (デフォルト) <input type="checkbox"/> krb5 <input type="checkbox"/> krb5i <input type="checkbox"/> krb5p
匿名マッピング	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記から選択してください ○非適用 ○root ユーザー用 (デフォルト) ○全ユーザー用
権限	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記から選択してください [RW] [RO]
ホスト (3)	<input type="checkbox"/> オプション	—
ホスト/ネットワーク	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	
セキュリティフレーバー	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記から選択してください ○デフォルトの設定を使用 (デフォルト) ○独自の設定を使用 <input type="checkbox"/> sys (デフォルト) <input type="checkbox"/> krb5 <input type="checkbox"/> krb5i <input type="checkbox"/> krb5p
匿名マッピング	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記から選択してください ○非適用 ○root ユーザー用 (デフォルト) ○全ユーザー用
権限	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記から選択してください [RW] [RO]
ホスト (4)	<input type="checkbox"/> オプション	—
ホスト/ネットワーク	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	
セキュリティフレーバー	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記から選択してください ○デフォルトの設定を使用 (デフォルト) ○独自の設定を使用 <input type="checkbox"/> sys (デフォルト) <input type="checkbox"/> krb5 <input type="checkbox"/> krb5i <input type="checkbox"/> krb5p
匿名マッピング	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記から選択してください ○非適用 ○root ユーザー用 (デフォルト) ○全ユーザー用
権限	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記から選択してください [RW] [RO]

項目		選択		値
	匿名マッピング用 UID	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	(0 to 65535)
	匿名マッピング用 GID	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	(0 to 65535)
共有ディレクトリの権限の設定		<input type="checkbox"/>	オプション	—
	共有ディレクトリの権限	<input type="checkbox"/>	オプション	プルダウンメニューから選択してください 所有者: <input type="checkbox"/> RW (デフォルト) <input type="checkbox"/> RO <input type="checkbox"/> None グループ: <input type="checkbox"/> RW (デフォルト) <input type="checkbox"/> RO <input type="checkbox"/> None その他: <input type="checkbox"/> RW (デフォルト) <input type="checkbox"/> RO <input type="checkbox"/> None
	Unix のスティッキービット	<input type="checkbox"/>	オプション	<input type="checkbox"/> はい (デフォルト: チェックなし)

File Snapshots のスケジュールは複数設定することが可能です。用紙が不足する場合は、コピーして使用してください。

表 B-40 : NFS 共有 (File Snapshots)

項目		選択		値
File Snapshots スケジュール (1)				
	間隔	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	下記から選択してください ○毎時 ○毎日 (デフォルト) ○毎週 曜日 ○毎月 日 ○毎年 月 日
	時刻	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	時 分
File Snapshots スケジュール (2)				
	間隔	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	下記から選択してください ○毎時 ○毎日 (デフォルト) ○毎週 曜日 ○毎月 日 ○毎年 月 日
	時刻	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	時 分
File Snapshots スケジュール (3)				
	間隔	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	下記から選択してください ○毎時 ○毎日 (デフォルト) ○毎週 曜日 ○毎月 日 ○毎年 月 日
	時刻	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	時 分
File Snapshots スケジュール (4)				
	間隔	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	下記から選択してください ○毎時 ○毎日 (デフォルト) ○毎週 曜日 ○毎月 日 ○毎年 月 日
	時刻	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	時 分
File Snapshots スケジュール (5)				
	間隔	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	下記から選択してください ○毎時 ○毎日 (デフォルト) ○毎週 曜日 ○毎月 日 ○毎年 月 日
	時刻	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	時 分

項目	選択	値
File Snapshots 設定	<input type="checkbox"/> オプション	—
予約世代数	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	(デフォルト: 124)
警告閾値	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	% (デフォルト: 80%)
あふれ時の設定	<input type="checkbox"/> オプション	—
差分スナップショット削除許可	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> はい (デフォルト: チェックなし)
差分スナップショット削除時のポリシー	<input type="checkbox"/> オプション	下記から選択してください ○最新スナップショット優先 ○最古スナップショット優先 (デフォルト)
マウントされた差分スナップショットを含める	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> はい (デフォルト: チェックなし)
動作閾値	<input type="checkbox"/> オプション	% (デフォルト: 90%)
あふれ後のファイルシステムのアクセス拒否	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> はい (デフォルト: チェックあり)
チャンクサイズ	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	(デフォルト: 1MB)
自動作成の設定	<input type="checkbox"/> オプション	—
マウント方法	<input type="checkbox"/> オプション	下記から選択してください ○自動マウント (デフォルト) ○オンデマンドマウント ○無し
(マウント方法が「自動マウント」の場合)		
識別子	<input type="checkbox"/> オプション	
差分スナップショットの公開方法	<input type="checkbox"/> オプション	下記から選択してください ○ファイル共有内に公開する (デフォルト) ○差分スナップショットに共有を作成する ○無し
スケジュールタイプ	<input type="checkbox"/> オプション	スケジュールタイプを選択してください ○全体 (デフォルト) ○作成間隔ごと
(スケジュールタイプで「全体」を選択した場合)		
自動作成の上限数	<input type="checkbox"/> オプション	(デフォルト: 124)
自動マウントの上限数	<input type="checkbox"/> オプション	(デフォルト: 10)
(スケジュールタイプで「作成間隔ごと」を選択した場合)		
(作業間隔)	<input type="checkbox"/> オプション	(自動作成の上限数) (自動マウントの上限数)
毎時		
毎日		
毎週		
毎月		
毎年		

表 B-41 : NFS 共有 (WORM)

項目		選択	値
WORM 機能を有効にする		<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> はい (デフォルト: チェックなし)
	リテンション期間	<input type="checkbox"/> オプション	—
	最少	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> 無期限 (デフォルト: チェックなし) 日 時間 分
	最大	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> 無期限 (デフォルト: チェックなし) 日 時間 分
	自動コミット	<input type="checkbox"/> オプション	—
	有効にする	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> はい (デフォルト: チェックなし)
	コミットモード	<input type="checkbox"/> オプション	下記から選択してください <input type="radio"/> 手動 (デフォルト) <input type="radio"/> 自動
	WORM 化までの期間	<input type="checkbox"/> オプション	日 時間 分
デフォルトリテンション期間	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> 無期限 (デフォルト: チェックなし) 日 時間 分	
空ディレクトリの名称変更を許可する	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> はい (デフォルト: チェックなし)	

表 B-42 : NFS 共有 (アドバンスド)

項目		選択	値
ファイルシステムを設定する		<input type="checkbox"/> オプション	—
	i-node の最大容量	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	% (デフォルト: 25%)
	最終アクセス時刻記録	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> はい (デフォルト: チェックあり)
	ファイルシステムの Advanced ACL タイプを有効にする	<input type="checkbox"/> オプション	(NFS の共有では、チェックを外して Classic ACL タイプのファイルシステムとしてください) <input type="checkbox"/> はい (デフォルト: チェックなし)
	CIFS 走査チェックのバイパス	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> はい (デフォルト: チェックあり)
ストライピングを設定する		<input type="checkbox"/> オプション	—
	ファイルシステムのストライピングを有効にする	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> はい (デフォルト: チェックなし) サイズ KB
	差分格納デバイスのストライピングを有効にする	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> はい (デフォルト: チェックなし) サイズ KB

## B.17 CIFS, NFS 共有

ファイルシステムを作成し、CIFS, NFS の共有を公開する場合に設定します。

CIFS, NFS の共有は複数作成することが可能です。CIFS, NFS の共有を複数作成する場合は、コピーして使用してください。

表 B-43 : CIFS, NFS 共有 (基本項目)

項目		選択		値
ファイルシステムを作成する Virtual Server		<input checked="" type="checkbox"/>	必須	
共有名		<input checked="" type="checkbox"/>	必須	
プロトコル		<input checked="" type="checkbox"/>	必須	「CIFS, NFS」を選択してください
容量		<input checked="" type="checkbox"/>	必須	—
	ファイルシステム LU	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	(複数の LU を指定することが可能です)
	差分格納デバイス LU	<input type="checkbox"/>	オプション	(複数の LU を指定することが可能です)
容量削減を有効にする		<input type="checkbox"/>	オプション	<input type="checkbox"/> はい (デフォルト: チェックなし)
Quota を有効にする		<input type="checkbox"/>	オプション	<input type="checkbox"/> はい (デフォルト: チェックあり)
共有ディレクトリの所有者		<input checked="" type="checkbox"/>	必須	—
	共有ディレクトリの所有ユーザー	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	(デフォルト: root)
	共有ディレクトリの所有グループ	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	(デフォルト: root)

特別に権限設定されたユーザー/グループ、共有ディレクトリの ACL など複数設定することが可能な項目で用紙が不足する場合は、コピーして使用してください。

表 B-44 : CIFS, NFS 共有 (アクセス制御)

項目	選択	値
CIFS 共有のユーザー/グループによるアクセス制御	<input type="checkbox"/> オプション	—
ACL を有効にする	<input type="checkbox"/> オプション	(Advanced ACL タイプのファイルシステムを使用する場合は、チェックされています) <input type="checkbox"/> はい (デフォルト: チェックあり)
読み取り専用	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> はい (デフォルト: チェックなし)
特別に権限設定されたユーザー/グループ	<input type="checkbox"/> オプション	—
ユーザー (1)	<input type="checkbox"/> オプション	(ユーザー名) (RW/RO)
ユーザー (2)	<input type="checkbox"/> オプション	(ユーザー名) (RW/RO)
ユーザー (3)	<input type="checkbox"/> オプション	(ユーザー名) (RW/RO)
ユーザー (4)	<input type="checkbox"/> オプション	(ユーザー名) (RW/RO)
ユーザー (5)	<input type="checkbox"/> オプション	(ユーザー名) (RW/RO)
ユーザー (6)	<input type="checkbox"/> オプション	(ユーザー名) (RW/RO)
ユーザー (7)	<input type="checkbox"/> オプション	(ユーザー名) (RW/RO)
ユーザー (8)	<input type="checkbox"/> オプション	(ユーザー名) (RW/RO)
ユーザー (9)	<input type="checkbox"/> オプション	(ユーザー名) (RW/RO)
ユーザー (10)	<input type="checkbox"/> オプション	(ユーザー名) (RW/RO)
グループ (1)	<input type="checkbox"/> オプション	(グループ名) (RW/RO)
グループ (2)	<input type="checkbox"/> オプション	(グループ名) (RW/RO)
グループ (3)	<input type="checkbox"/> オプション	(グループ名) (RW/RO)
グループ (4)	<input type="checkbox"/> オプション	(グループ名) (RW/RO)
グループ (5)	<input type="checkbox"/> オプション	(グループ名) (RW/RO)
ホスト/ネットワークによるアクセス制限	<input type="checkbox"/> オプション	—
ホスト名またはネットワークアドレス	<input type="checkbox"/> オプション	(複数のホスト名またはネットワークアドレスを指定することが可能です)
許可または拒否	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記から選択してください <input type="radio"/> 許可 (デフォルト) <input type="radio"/> 拒否
閲覧可能共有	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> はい (デフォルト: チェックあり)
ゲストアカウントアクセスを許可する	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記から選択してください <input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> CIFS サービスのデフォルトに従う (デフォルト)
オーナーだけにアクセス権を設定する	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> はい (デフォルト: チェックなし)
新規ファイルのアクセス権限	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	プルダウンメニューから選択してください 所有者: <input type="checkbox"/> RW (デフォルト) <input type="checkbox"/> RO <input type="checkbox"/> None グループ: <input type="checkbox"/> RW <input type="checkbox"/> RO (デフォルト) <input type="checkbox"/> None その他: <input type="checkbox"/> RW <input type="checkbox"/> RO (デフォルト) <input type="checkbox"/> None
新規ディレクトリのアクセス権限	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	プルダウンメニューから選択してください 所有者: <input type="checkbox"/> RW (デフォルト) <input type="checkbox"/> RO <input type="checkbox"/> None グループ: <input type="checkbox"/> RW <input type="checkbox"/> RO (デフォルト) <input type="checkbox"/> None その他: <input type="checkbox"/> RW <input type="checkbox"/> RO (デフォルト) <input type="checkbox"/> None

項目	選択	値
NFS 共有にアクセスするクライアントホストの設定	<input type="checkbox"/> オプション	—
ホスト (1)	<input type="checkbox"/> オプション	—
ホスト/ネットワーク	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	
セキュリティフレーバー	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記から選択してください ○デフォルトの設定を使用 (デフォルト) ○独自の設定を使用 <input type="checkbox"/> sys(デフォルト) <input type="checkbox"/> krb5 <input type="checkbox"/> krb5i <input type="checkbox"/> krb5p
匿名マッピング	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記から選択してください ○非適用 ○ root ユーザー用 (デフォルト) ○全ユーザー用
権限	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記から選択してください [RW] [RO]
ホスト (2)	<input type="checkbox"/> オプション	—
ホスト/ネットワーク	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	
セキュリティフレーバー	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記から選択してください ○デフォルトの設定を使用 (デフォルト) ○独自の設定を使用 <input type="checkbox"/> sys(デフォルト) <input type="checkbox"/> krb5 <input type="checkbox"/> krb5i <input type="checkbox"/> krb5p
匿名マッピング	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記から選択してください ○非適用 ○ root ユーザー用 (デフォルト) ○全ユーザー用
権限	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記から選択してください [RW] [RO]
ホスト (3)	<input type="checkbox"/> オプション	—
ホスト/ネットワーク	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	
セキュリティフレーバー	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記から選択してください ○デフォルトの設定を使用 (デフォルト) ○独自の設定を使用 <input type="checkbox"/> sys(デフォルト) <input type="checkbox"/> krb5 <input type="checkbox"/> krb5i <input type="checkbox"/> krb5p
匿名マッピング	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記から選択してください ○非適用 ○ root ユーザー用 (デフォルト) ○全ユーザー用
権限	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記から選択してください [RW] [RO]
ホスト (4)	<input type="checkbox"/> オプション	—
ホスト/ネットワーク	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	
セキュリティフレーバー	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記から選択してください ○デフォルトの設定を使用 (デフォルト) ○独自の設定を使用 <input type="checkbox"/> sys(デフォルト) <input type="checkbox"/> krb5 <input type="checkbox"/> krb5i <input type="checkbox"/> krb5p
匿名マッピング	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記から選択してください ○非適用 ○ root ユーザー用 (デフォルト) ○全ユーザー用
権限	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記から選択してください [RW] [RO]
匿名マッピング用 UID	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	(0 to 65535)
匿名マッピング用 GID	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	(0 to 65535)

項目	選択	値
共有ディレクトリの ACL(1)	<input type="checkbox"/> オプション	(Advanced ACL タイプのファイルシステムを使用する際は設定します)
ユーザー名またはグループ名	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	
権限	<input type="checkbox"/> オプション	—
フルコントロール権限	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> 許可 <input type="checkbox"/> 拒否
変更権限	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> 許可 <input type="checkbox"/> 拒否
読み取りと実行権限	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> 許可 <input type="checkbox"/> 拒否
読み取り権限	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> 許可 <input type="checkbox"/> 拒否
書き込み権限	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> 許可 <input type="checkbox"/> 拒否
フォルダの内容の一覧表示権限	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> 許可 <input type="checkbox"/> 拒否
この ACL をサブフォルダおよびファイルに適用する	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> はい (デフォルト: チェックなし)
アカウント種別	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記から選択してください [ユーザー] [グループ]
共有ディレクトリの ACL(2)	<input type="checkbox"/> オプション	(Advanced ACL タイプのファイルシステムを使用する際は設定します)
ユーザー名またはグループ名	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	
権限	<input type="checkbox"/> オプション	—
フルコントロール権限	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> 許可 <input type="checkbox"/> 拒否
変更権限	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> 許可 <input type="checkbox"/> 拒否
読み取りと実行権限	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> 許可 <input type="checkbox"/> 拒否
読み取り権限	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> 許可 <input type="checkbox"/> 拒否
書き込み権限	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> 許可 <input type="checkbox"/> 拒否
フォルダの内容の一覧表示権限	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> 許可 <input type="checkbox"/> 拒否
この ACL をサブフォルダおよびファイルに適用する	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> はい (デフォルト: チェックなし)
アカウント種別	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記から選択してください [ユーザー] [グループ]
共有ディレクトリの ACL(3)	<input type="checkbox"/> オプション	(Advanced ACL タイプのファイルシステムを使用する際は設定します)
ユーザー名またはグループ名	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	
権限	<input type="checkbox"/> オプション	—
フルコントロール権限	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> 許可 <input type="checkbox"/> 拒否
変更権限	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> 許可 <input type="checkbox"/> 拒否
読み取りと実行権限	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> 許可 <input type="checkbox"/> 拒否
読み取り権限	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> 許可 <input type="checkbox"/> 拒否
書き込み権限	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> 許可 <input type="checkbox"/> 拒否
フォルダの内容の一覧表示権限	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> 許可 <input type="checkbox"/> 拒否
この ACL をサブフォルダおよびファイルに適用する	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> はい (デフォルト: チェックなし)
アカウント種別	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記から選択してください [ユーザー] [グループ]
共有ディレクトリの権限の設定	<input type="checkbox"/> オプション	(Classic ACL タイプのファイルシステムを使用する際は設定します)
共有ディレクトリの権限	<input type="checkbox"/> オプション	ブルダウンメニューから選択してください 所有者: <input type="checkbox"/> RW (デフォルト) <input type="checkbox"/> RO <input type="checkbox"/> None グループ: <input type="checkbox"/> RW (デフォルト) <input type="checkbox"/> RO <input type="checkbox"/> None その他: <input type="checkbox"/> RW (デフォルト) <input type="checkbox"/> RO <input type="checkbox"/> None
Unix のスティッキービット	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> はい (デフォルト: チェックなし)

File Snapshots のスケジュールは複数設定することが可能です。用紙が不足する場合は、コピーして使用してください。

**表 B-45 : CIFS, NFS 共有 (File Snapshots)**

項目		選択		値
<b>File Snapshots スケジュール (1)</b>				
		<input type="checkbox"/>	オプション	—
間隔		<input checked="" type="checkbox"/>	必須	下記から選択してください ○毎時 ○毎日 (デフォルト) ○毎週 曜日 ○毎月 日 ○毎年 月 日
	時刻	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	時 分
<b>File Snapshots スケジュール (2)</b>				
		<input type="checkbox"/>	オプション	—
間隔		<input checked="" type="checkbox"/>	必須	下記から選択してください ○毎時 ○毎日 (デフォルト) ○毎週 曜日 ○毎月 日 ○毎年 月 日
	時刻	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	時 分
<b>File Snapshots スケジュール (3)</b>				
		<input type="checkbox"/>	オプション	—
間隔		<input checked="" type="checkbox"/>	必須	下記から選択してください ○毎時 ○毎日 (デフォルト) ○毎週 曜日 ○毎月 日 ○毎年 月 日
	時刻	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	時 分
<b>File Snapshots スケジュール (4)</b>				
		<input type="checkbox"/>	オプション	—
間隔		<input checked="" type="checkbox"/>	必須	下記から選択してください ○毎時 ○毎日 (デフォルト) ○毎週 曜日 ○毎月 日 ○毎年 月 日
	時刻	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	時 分
<b>File Snapshots スケジュール (5)</b>				
		<input type="checkbox"/>	オプション	—
間隔		<input checked="" type="checkbox"/>	必須	下記から選択してください ○毎時 ○毎日 (デフォルト) ○毎週 曜日 ○毎月 日 ○毎年 月 日
	時刻	<input checked="" type="checkbox"/>	必須	時 分

項目	選択	値
File Snapshots 設定	<input type="checkbox"/> オプション	—
予約世代数	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	(デフォルト : 124)
警告閾値	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	% (デフォルト : 80%)
あふれ時の設定	<input type="checkbox"/> オプション	—
差分スナップショット削除許可	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> はい (デフォルト : チェックなし)
差分スナップショット削除時のポリシー	<input type="checkbox"/> オプション	下記から選択してください ○最新スナップショット優先 ○最古スナップショット優先 (デフォルト)
マウントされた差分スナップショットを含める	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> はい (デフォルト : チェックなし)
動作閾値	<input type="checkbox"/> オプション	% (デフォルト : 90%)
あふれ後のファイルシステムのアクセス拒否	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> はい (デフォルト : チェックあり)
チャンクサイズ	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	(デフォルト : 1MB)
自動作成の設定	<input type="checkbox"/> オプション	—
マウント方法	<input type="checkbox"/> オプション	下記から選択してください ○自動マウント (デフォルト) ○オンデマンドマウント ○無し
(マウント方法が「自動マウント」の場合)		
識別子	<input type="checkbox"/> オプション	
差分スナップショットの公開方法	<input type="checkbox"/> オプション	下記から選択してください ○ファイル共有内に公開する (デフォルト) ○差分スナップショットに共有を作成する ○無し
スケジュールタイプ	<input type="checkbox"/> オプション	スケジュールタイプを選択してください ○全体 (デフォルト) ○作成間隔ごと
(スケジュールタイプで「全体」を選択した場合)		
自動作成の上限数	<input type="checkbox"/> オプション	(デフォルト : 124)
自動マウントの上限数	<input type="checkbox"/> オプション	(デフォルト : 10)
(スケジュールタイプで「作成間隔ごと」を選択した場合)		
(作業間隔)	<input type="checkbox"/> オプション	(自動作成の上限数) (自動マウントの上限数)
毎時		
毎日		
毎週		
毎月		
毎年		

表 B-46 : CIFS, NFS 共有 (WORM)

項目		選択	値
WORM 機能を有効にする		<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> はい (デフォルト: チェックなし)
	リテンション期間	<input type="checkbox"/> オプション	—
	最少	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> 無期限 (デフォルト: チェックなし) 日 時間 分
	最大	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> 無期限 (デフォルト: チェックなし) 日 時間 分
自動コミット		<input type="checkbox"/> オプション	—
	有効にする	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> はい (デフォルト: チェックなし)
	コミットモード	<input type="checkbox"/> オプション	下記から選択してください ○手動 (デフォルト) ○自動
	WORM 化までの期間	<input type="checkbox"/> オプション	日 時間 分
	デフォルトリテンション期間	<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> 無期限 (デフォルト: チェックなし) 日 時間 分
空ディレクトリの名称変更を許可する		<input type="checkbox"/> オプション	<input type="checkbox"/> はい (デフォルト: チェックなし)

表 B-47 : CIFS, NFS 共有 (アドバンスド)

項目		選択	値
CIFS の属性を設定する		<input type="checkbox"/>	オプション
	CIFS 共有名	<input type="checkbox"/>	オプション
	CIFS クライアント向けコメント	<input type="checkbox"/>	オプション
	ホームディレクトリ自動作成を有効にする	<input type="checkbox"/>	オプション
	ファイルタイムスタンプ変更許可ユーザー	<input checked="" type="checkbox"/>	必須 (Classic ACL タイプのファイルシステムを使用する際は設定します) 下記から選択してください ○書き込み許可ユーザー ○所有者だけ ○ CIFS サービスのデフォルトに従う (デフォルト)
	同期書き込みポリシー	<input checked="" type="checkbox"/>	必須 下記から選択してください ○ write および close 時 ○ close 時 ○定期的なディスクフラッシュだけ ○ CIFS サービスのデフォルトに従う (デフォルト)
	Windows クライアントのアクセスポリシー	<input checked="" type="checkbox"/>	必須 下記から選択してください ○パラレル ○シリアル ○ CIFS サービスのデフォルトに従う (デフォルト)
	クライアント側での書き込みバッファリング許可	<input checked="" type="checkbox"/>	必須 下記から選択してください ○はい ○いいえ ○ CIFS サービスのデフォルトに従う (デフォルト)
	アクセス競合時に読み取り専用のクライアントキャッシュを使用する	<input checked="" type="checkbox"/>	必須 下記から選択してください ○はい ○いいえ ○ CIFS サービスのデフォルトに従う (デフォルト)
	アクセススペースの列挙を有効にする	<input checked="" type="checkbox"/>	必須 下記から選択してください ○はい ○いいえ ○ CIFS サービスのデフォルトに従う (デフォルト)
	Volume Shadow Copy Service を使用	<input checked="" type="checkbox"/>	必須 下記から選択してください ○ CIFS サービスのデフォルトに従う (デフォルト) ○いいえ
	SMB 暗号化	<input checked="" type="checkbox"/>	必須 下記のどれかを選択してください (「自動」も表示されますが、選択しないでください) ○強制 ○無効 ○ CIFS サービスのデフォルトに従う (デフォルト)
ファイルシステムを設定する		<input type="checkbox"/>	オプション
	i-node の最大容量	<input checked="" type="checkbox"/>	必須 % (デフォルト : 25%)
	最終アクセス時刻記録	<input type="checkbox"/>	オプション □はい (デフォルト : チェックあり)
	ファイルシステムの Advanced ACL タイプを有効にする	<input type="checkbox"/>	オプション (主な使用目的が NFS である場合は、チェックしないで Classic ACL タイプを使用してください) □はい (デフォルト : チェックあり)
	CIFS 走査チェックのバイパス	<input type="checkbox"/>	オプション □はい (デフォルト : チェックあり)

項目		選択		値
ストライピングを設定する		<input type="checkbox"/>	オプション	—
	ファイルシステムのストライピングを有効にする	<input type="checkbox"/>	オプション	<input type="checkbox"/> はい (デフォルト: チェックなし) サイズ KB
	差分格納デバイスのストライピングを有効にする	<input type="checkbox"/>	オプション	<input type="checkbox"/> はい (デフォルト: チェックなし) サイズ KB

## B.18 Quota

### B.18.1 ファイルシステムごとの Quota

複数のファイルシステムに Quota を設定する場合は、用紙をコピーして使用してください。

表 B-48：ファイルシステムごとの Quota

項目	選択	値
ファイルシステム名	<input type="checkbox"/> オプション	
猶予期間	<input type="checkbox"/> オプション	—
ブロックの grace period	<input type="checkbox"/> オプション	(デフォルト：7)
i-node の grace period	<input type="checkbox"/> オプション	(デフォルト：7)
監視時刻	<input type="checkbox"/> オプション	(最大 48 件まで指定できます) 時 分
SNMP トラップでの通知方法	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記から選択してください ○ Use a summary notification (デフォルト) ○ Use individual notifications
デフォルト Quota	<input type="checkbox"/> オプション	—
ブロックの使用量	<input type="checkbox"/> オプション	—
ソフトリミット	<input type="checkbox"/> オプション	(デフォルト：0)
ハードリミット	<input type="checkbox"/> オプション	(デフォルト：0)
i-node の使用量	<input type="checkbox"/> オプション	—
ソフトリミット	<input type="checkbox"/> オプション	(デフォルト：0)
ハードリミット	<input type="checkbox"/> オプション	(デフォルト：0)

ファイルシステムごとの Quota には、複数のユーザーを設定することが可能です。用紙が不足する場合は、コピーして使用してください。

表 B-49：ファイルシステムごとの Quota (ユーザ)

項目	選択	値
ファイルシステム名	<input type="checkbox"/> オプション	
ユーザー名	<input type="checkbox"/> オプション	
ブロックの使用量	<input type="checkbox"/> オプション	—
ソフトリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
ハードリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
i-node の使用量	<input type="checkbox"/> オプション	—
ソフトリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
ハードリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
ユーザー名	<input type="checkbox"/> オプション	
ブロックの使用量	<input type="checkbox"/> オプション	—
ソフトリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
ハードリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
i-node の使用量	<input type="checkbox"/> オプション	—
ソフトリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
ハードリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
ユーザー名	<input type="checkbox"/> オプション	
ブロックの使用量	<input type="checkbox"/> オプション	—
ソフトリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
ハードリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
i-node の使用量	<input type="checkbox"/> オプション	—
ソフトリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
ハードリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
ユーザー名	<input type="checkbox"/> オプション	
ブロックの使用量	<input type="checkbox"/> オプション	—
ソフトリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
ハードリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
i-node の使用量	<input type="checkbox"/> オプション	—
ソフトリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
ハードリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
ユーザー名	<input type="checkbox"/> オプション	
ブロックの使用量	<input type="checkbox"/> オプション	—
ソフトリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
ハードリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
i-node の使用量	<input type="checkbox"/> オプション	—
ソフトリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
ハードリミット	<input type="checkbox"/> オプション	

ファイルシステムごとの Quota には、複数のグループを設定することが可能です。用紙が不足する場合は、コピーして使用してください。

表 B-50：ファイルシステムごとの Quota (グループ)

項目	選択	値
ファイルシステム名	<input type="checkbox"/> オプション	
グループ名	<input type="checkbox"/> オプション	
ブロックの使用量	<input type="checkbox"/> オプション	—
ソフトリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
ハードリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
i-node の使用量	<input type="checkbox"/> オプション	—
ソフトリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
ハードリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
グループ名	<input type="checkbox"/> オプション	
ブロックの使用量	<input type="checkbox"/> オプション	—
ソフトリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
ハードリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
i-node の使用量	<input type="checkbox"/> オプション	—
ソフトリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
ハードリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
グループ名	<input type="checkbox"/> オプション	
ブロックの使用量	<input type="checkbox"/> オプション	—
ソフトリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
ハードリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
i-node の使用量	<input type="checkbox"/> オプション	—
ソフトリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
ハードリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
グループ名	<input type="checkbox"/> オプション	
ブロックの使用量	<input type="checkbox"/> オプション	—
ソフトリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
ハードリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
i-node の使用量	<input type="checkbox"/> オプション	—
ソフトリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
ハードリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
グループ名	<input type="checkbox"/> オプション	
ブロックの使用量	<input type="checkbox"/> オプション	—
ソフトリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
ハードリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
i-node の使用量	<input type="checkbox"/> オプション	—
ソフトリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
ハードリミット	<input type="checkbox"/> オプション	

## B.18.2 サブツリー Quota

サブツリー Quota は複数のディレクトリに設定することが可能です。用紙が不足する場合は、コピーして使用してください。

表 B-51：サブツリー Quota (ディレクトリ)

項目	選択	値
ディレクトリ名	<input type="checkbox"/> オプション	
ブロックの使用量	<input type="checkbox"/> オプション	—
ソフトリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
ハードリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
i-node の使用量	<input type="checkbox"/> オプション	—
ソフトリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
ハードリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
猶予期間	<input type="checkbox"/> オプション	—
ブロックの grace period	<input type="checkbox"/> オプション	
i-node の grace period	<input type="checkbox"/> オプション	
監視時刻	<input type="checkbox"/> オプション	(最大 48 件まで指定できます) 時 分
SNMP トラップでの通知方法	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記のどちらかを指定してください ○ summary (デフォルト) ○ individual
ディレクトリ名	<input type="checkbox"/> オプション	
ブロックの使用量	<input type="checkbox"/> オプション	—
ソフトリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
ハードリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
i-node の使用量	<input type="checkbox"/> オプション	—
ソフトリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
ハードリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
猶予期間	<input type="checkbox"/> オプション	—
ブロックの grace period	<input type="checkbox"/> オプション	
i-node の grace period	<input type="checkbox"/> オプション	
監視時刻	<input type="checkbox"/> オプション	(最大 48 件まで指定できます) 時 分
SNMP トラップでの通知方法	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記のどちらかを指定してください ○ summary (デフォルト) ○ individual
ディレクトリ名	<input type="checkbox"/> オプション	
ブロックの使用量	<input type="checkbox"/> オプション	—
ソフトリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
ハードリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
i-node の使用量	<input type="checkbox"/> オプション	—
ソフトリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
ハードリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
猶予期間	<input type="checkbox"/> オプション	—
ブロックの grace period	<input type="checkbox"/> オプション	
i-node の grace period	<input type="checkbox"/> オプション	
監視時刻	<input type="checkbox"/> オプション	(最大 48 件まで指定できます) 時 分
SNMP トラップでの通知方法	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記のどちらかを指定してください ○ summary (デフォルト) ○ individual

サブツリー Quota は複数のディレクトリに設定することが可能です。サブツリー Quota ことにデフォルト Quota, ユーザーまたはグループを指定してください。用紙が不足する場合は, コピーして使用してください。

表 B-52: サブツリー Quota (デフォルト Quota, および, ユーザーまたはグループ)

項目	選択	値
ディレクトリ名	<input type="checkbox"/> オプション	
デフォルト Quota	<input type="checkbox"/> オプション	
ブロックの使用量	<input type="checkbox"/> オプション	—
ソフトリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
ハードリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
i-node の使用量	<input type="checkbox"/> オプション	—
ソフトリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
ハードリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
猶予期間	<input type="checkbox"/> オプション	—
ブロックの grace period	<input type="checkbox"/> オプション	
i-node の grace period	<input type="checkbox"/> オプション	
監視時刻	<input type="checkbox"/> オプション	(最大 48 件まで指定できます) 時 分
SNMP トラップでの通知方法	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記のどちらかを指定してください ○ summary (デフォルト) ○ individual
ユーザー名またはグループ名	<input type="checkbox"/> オプション	
ブロックの使用量	<input type="checkbox"/> オプション	—
ソフトリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
ハードリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
i-node の使用量	<input type="checkbox"/> オプション	—
ソフトリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
ハードリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
猶予期間	<input type="checkbox"/> オプション	—
ブロックの grace period	<input type="checkbox"/> オプション	
i-node の grace period	<input type="checkbox"/> オプション	
監視時刻	<input type="checkbox"/> オプション	(最大 48 件まで指定できます) 時 分
SNMP トラップでの通知方法	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記のどちらかを指定してください ○ summary (デフォルト) ○ individual
ユーザー名またはグループ名	<input type="checkbox"/> オプション	
ブロックの使用量	<input type="checkbox"/> オプション	—
ソフトリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
ハードリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
i-node の使用量	<input type="checkbox"/> オプション	—
ソフトリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
ハードリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
猶予期間	<input type="checkbox"/> オプション	—
ブロックの grace period	<input type="checkbox"/> オプション	
i-node の grace period	<input type="checkbox"/> オプション	
監視時刻	<input type="checkbox"/> オプション	(最大 48 件まで指定できます) 時 分
SNMP トラップでの通知方法	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記のどちらかを指定してください ○ summary (デフォルト) ○ individual

項目	選択	値
ユーザー名またはグループ名	<input type="checkbox"/> オプション	
ブロックの使用量	<input type="checkbox"/> オプション	—
ソフトリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
ハードリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
i-node の使用量	<input type="checkbox"/> オプション	—
ソフトリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
ハードリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
猶予期間	<input type="checkbox"/> オプション	—
ブロックの grace period	<input type="checkbox"/> オプション	
i-node の grace period	<input type="checkbox"/> オプション	
監視時刻	<input type="checkbox"/> オプション	(最大 48 件まで指定できます) 時 分
SNMP トラップでの通知方法	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記のどちらかを指定してください ○ summary (デフォルト) ○ individual
ユーザー名またはグループ名	<input type="checkbox"/> オプション	
ブロックの使用量	<input type="checkbox"/> オプション	—
ソフトリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
ハードリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
i-node の使用量	<input type="checkbox"/> オプション	—
ソフトリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
ハードリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
猶予期間	<input type="checkbox"/> オプション	—
ブロックの grace period	<input type="checkbox"/> オプション	
i-node の grace period	<input type="checkbox"/> オプション	
監視時刻	<input type="checkbox"/> オプション	(最大 48 件まで指定できます) 時 分
SNMP トラップでの通知方法	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記のどちらかを指定してください ○ summary (デフォルト) ○ individual
ユーザー名またはグループ名	<input type="checkbox"/> オプション	
ブロックの使用量	<input type="checkbox"/> オプション	—
ソフトリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
ハードリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
i-node の使用量	<input type="checkbox"/> オプション	—
ソフトリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
ハードリミット	<input type="checkbox"/> オプション	
猶予期間	<input type="checkbox"/> オプション	—
ブロックの grace period	<input type="checkbox"/> オプション	
i-node の grace period	<input type="checkbox"/> オプション	
監視時刻	<input type="checkbox"/> オプション	(最大 48 件まで指定できます) 時 分
SNMP トラップでの通知方法	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	下記のどちらかを指定してください ○ summary (デフォルト) ○ individual

## B.19 パスワード

次のパスワードを初期値から変更してください。

表 B-53：キーストアファイルにインポートされた SSL の証明書のパスワード

項目	選択	値
パスワード	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	(初期パスワード：changeit)

表 B-54：File Services Manager にログインする際のパスワード

項目	選択	値
パスワード	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	(初期パスワード：manager)

表 B-55：管理サーバが HVFP に接続する際の認証パスワード

項目	選択	値
パスワード	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	(初期パスワード：manager)

表 B-56：API の管理者アカウントのパスワード

項目	選択	値
パスワード	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	(初期パスワード：chang3me!)



iStorage M シリーズ  
NAS オプション ソフトウェア  
Virtual File Platform  
ファーストステップガイド

I F 3 0 1 - 3

2 0 1 6 年 5 月 初 版

2 0 1 7 年 8 月 3 版

日本電気株式会社

東京都港区芝五丁目 7 番 1 号

TEL(03)3454-1111 (大代表)

©NEC Corporation 2016, 2017

日本電気株式会社の許可なく複製・改変などを行うことはできません。

本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。